

第39号

浦添市立図書館報

A Report on Activities of Urasoe City Library



令和4年
浦添市立図書館
Urasoe City Library

発刊のことば

館長 上江洲 徹也

はじめに、令和4年度浦添市立図書館のスローガンは「日々是読書あなたはどっち派？～浦図（としょ）も浦電（でんしとしょ）も DOCCIMO！（どっちも）～」。

2022年2月1日、待望の浦添市電子図書館がオープンしました。浦添市立図書館利用カードがあれば、24時間気軽に借りて読書が楽しめます。7月現在約3,600点あり、その内特徴的な音声読み上げが約800点あります。浦添市は2021年4月からGIGAスクール構想をスタートし、児童・生徒が一人一台の端末の整備を行い、浦添市電子図書館がオープンしたことにより、学校の朝読でも利用できる環境づくりを進めています。紙の本を読む人、電子書籍を読む人、音声付の電子書籍で語学の発音も学べます。これまでの紙の本に加え電子図書館を活用し、子どもたちが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付ける環境が充実しました。今後の子ども読書活動推進に拍車がかかると考えます。

浦市立図書館主催「うらそえYA文芸賞」は、徐々に認知度も高まり、多くの応募作に恵まれておりましたが、2020年以降の二年間はコロナ禍の影響で落ち込んでおりました。しかしながら、今年度は市内中学校全校生徒へのチラシ配布、対象地域の学校訪問等の広報活動に注力することで応募数は212件とコロナ禍以前の応募総数に戻ってきました。今年は芥川賞作家 又吉栄喜先生、作家 南ふう先生、詩人 トーマ・ヒロコ先生のYA文芸賞審査員と受賞者との交流会も計画しており、YA世代の才能発揮の場と読書推進の機会を提供し続けたいと考えています。

9月には、浦添市立図書館の特徴である又吉栄喜文庫開設5周年記念鼎談（又吉栄喜氏、元琉球大学教授大城貞俊氏、名桜大学教授 小嶋洋輔氏）も開催し、YouTube配信の準備を進めています。

むすびに、令和3年度における図書館の業務報告をまとめた館報39号を刊行致しましたので、ご活用いただけますと幸いです。

令和4年10月

目 次

発刊のことば

1. 浦添市立図書館の概要

浦添市のプロフィール	1
浦添市立図書館のプロフィール	2
浦添市立図書館のあゆみ	3
施設の概要	7
運営方針及び努力目標と令和4年度重点目標	8
組織運営図と事務分掌	9
令和4年度浦添市立図書館当初歳出予算	10

2. 統計

浦添市立図書館刊行物一覧	11
地区別利用登録者状況	12
月別利用統計	13
蔵書回転率	14
人口1人当たり貸出冊数	14
団体利用統計	14
レファレンス及びコピーサービス	15
予約・リクエストサービス	16
相互貸借	16
図書館ボランティア活動状況	17
施設見学、業務体験受入状況	18
ステーション別利用統計	19
ステーション別予約・リクエスト統計	20
資料購入実績	21
資料購入費割振	21
電子図書資料購入実績	22
電子資料購入費割振	22
蔵書数・貸出数・資料購入費等統計	23
各種過去3年比較統計	25
蔵書統計	26

3. 奉仕活動

令和4年度 年間カレンダー	27
令和4年度 年間行事	28
令和4年度 としよまる巡回表	29
令和4年度 ステーション位置図	30
移動図書館（としよまる）貸出風景	31
移動図書館（としよまる）の運営基準	32
学校、JICA 沖縄連携	33
雑誌スポンサー制度（寄贈提供）	34
うらそえYA文芸賞	36
催し物	37
映画会	41
おはなしの部屋	42
空とぶじゅうたんおはなし会	43
にこにこ赤ちゃんおはなし会	44
出張！おはなしのたから箱	45
としよまるおはなし会	46
英語のおはなし会	47

アメリカ情報コーナーの概要	48
---------------	----

(資料部門)

収集方針・選択方針・収集の流れ・選択基準	
(1) 資料の収集方針	51
(2) 資料の選択方針と留意点	51
(3) 資料選択にあたっての留意点	53
(4) 資料収集の流れ	53
(5) 選書の組織(体裁)	53
(6) 資料の種類別選択基準(選書基準)	54
(7) リクエスト受入基準	62
(8) 弁償資料代替指定基準	62
(9) 館外貸出禁止資料 (禁帯出・貴重資料)指定基準	62
(10) 書架移動に関するマニュアル	62

(沖縄学研究室)

沖縄学研究室の概要	67
沖縄学研究室の運営方針	67
沖縄学研究室の重点目標と主な事業計画	67
沖縄学研究室所蔵資料と利用方法	68
沖縄学研究室刊行物の紹介	69
浦添の歴史文化整備保存事業	70

4. 参考資料

寄贈総数表、個人寄贈者一覧	71
ベストリーダー	72
所蔵雑誌 タイトル一覧	75
アメリカ情報コーナー所蔵雑誌 タイトル一覧	77
所蔵逐次刊行物 タイトル一覧	78
所蔵新聞一覧	83
沖縄学研究室所蔵新聞一覧	86
「沖縄タイムス」所蔵一覧	88
「琉球新報」所蔵一覧	89
浦添市立図書館に関する新聞記事	90
関係機関一覧	91
図書館の自由に関する宣言(抜粋)	94
図書館法(抜粋)	94
浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例	98
浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則	100
浦添市立図書館協議会規則	108
浦添市立図書館協議会委員名簿	109
浦添市立図書館資料に関する弁償規程	110
著作権法(抜粋)	116
平面図	117

1. 浦添市立図書館の概要

●浦添市のプロフィール

[概要]

沖縄本島の南部圏に位置し、南は那覇市、東は西原町、北は宜野湾市に接し、西は東シナ海に面する。西海岸の大半はアメリカ軍基地となっている。

市域面積 19.48 k m²、人口 115,112 人（前年度比 310 人減）、世帯数 52,117 世帯（前年度比 476 世帯増）（令和 4 年 3 月末現在）を擁する県下第 4 の都市である。県都那覇市に北接する活気に満ちた新興都市であり、県内の代表的な企業が集中し、業務機能、商業地区が形成されるなど急速に都市的成長を遂げつつある。「太陽とみどりにあふれた国際性ゆたかな文化都市」を目指し、まちづくりに取り組んでいる。

昭和 56 年に愛知県蒲郡市と友好都市を締結、また、昭和 63 年には中国福建省泉州市と友好都市を締結して国際交流にも力を入れている。

当図書館は、アイム・ユニバースてだこホール、浦添市美術館等が立地する「カルチャーパーク」内にあり、カルチャーゾーンの中核として市民文化の拠点施設となっている。

[歴史]

12 世紀頃には、按司(アヂ)と呼ばれる首長層が台頭したが、本島に拠点を置く有力按司の勢力がめざましかった。13 世紀には本市の浦添城(グスク)を中心に、沖縄本島中部地域を支配する英祖(えいそ)などの英雄が登場した。14 世紀後半には察度(さつと)が登場し、1372 年、中国に使節を派遣して、初めて琉球・中国の外交・貿易の歴史をスタートさせた。

浦添の古音は「うらおそへ」で、「うら」は地域、「おそへ(おそい)」は支配する、治めるという意からきている。したがって、「諸地域を支配する中心」の意味が本市の語源である。その後、政治的中心が浦添城から首里城に移ったため、古都浦添の地位は失われた。琉球王国時代の地方行政単位である「浦添間切(まぎり)」時代が長く続いたのち、明治 41 年(1908 年)に「浦添村」となる。昭和 20 年(1945 年)の沖縄戦において最大の激戦地となり、人命・財産に甚大な被害が出た。

戦後、広大なアメリカ軍基地が建設され、「基地の町」的様相を呈したが、1960 年代から急速に都市化が進展し、昭和 45 年(1970 年)7 月 1 日「浦添市」に昇格した。

こうした幾多の歴史を体験したため、市内には多数の文化財が存在する。本市のビジョン名「てだこの都市・浦添」の「てだこ」は、かつての英祖王の神号・テダコ(太陽の子)に由来する。

●浦添市立図書館のプロフィール

浦添市立図書館の概要及び令和4年度事業概要は次のとおりです。

令和4年4月1日現在

開館	昭和60年4月23日（開館時蔵書：約53,000冊）
施設	敷地面積：3,845.00㎡ 延床面積：3,036.58㎡（現況） 総工費：491,500,000円（建設当初） 起工：昭和59年3月29日 竣工：昭和59年12月29日
蔵書	333,588冊（うち閉架：181,413冊） 図書収容力：約36万9千冊（うち閉架：約17万8千冊）
利用状況	利用登録者数：49,052人（うち団体登録者数199件、うち在勤在学者数1,893人） 全市民登録率：約40.03%（市内利用登録者数÷本市人口） 在勤在学登録率：約3.9%（在勤在学者数÷利用登録者数） 令和3年度入館者数：59,135人 令和3年度貸出利用者人数：52,260人 貸出冊数：236,076冊（個人230,678冊＋団体3,688冊＋相互他1,710冊）
職員	27人（館長：1人、正規職員：9人、会計年度任用職員：17人）
決算	令和3年度支出総額：71,660,492円 うち資料購入費：25,897,650円
開館日等	開館時間：午前9時30分～午後7時 休館：月曜日、祝日（こどもの日、文化の日を除く）、慰霊の日（6/23） 年末年始（12/29～31、1/2～3） 定例資料整理日（7月、8月、蔵書点検月を除く毎月末平日） 蔵書点検（年間10日以内） 臨時休館（特別な事由があるとき） 令和3年度開館日数 198日（休館日：167日） ※新型コロナウイルス感染症対策による緊急事態宣言のため 令和3年6月1日～7月11日・7月30日～8月6日 臨時休館/予約本受け渡し 令和3年8月7日～9月12日 臨時休館 令和3年9月14日～9月24日 臨時休館/予約本受け渡し ※蔵書点検 令和4年2月1日～2月10日 臨時休館
主な事業	図書館資料等の貸出返却、資料の収集・整理・閲覧、レファレンス、レフェラル、コピーサービス、移動図書館、電子図書館、YA文芸賞、おはなし会、映画会、展示会、講座、講演会、刊行物の編集・出版、沖縄学研究室の運営、歴史資料の収集、多文化コーナーの運営、アメリカ情報コーナーの運営、JICA沖縄との連携企画行事等

●浦添市立図書館のあゆみ

- 昭和 57 年 * 図書館建設基本構想の策定作業を開始する。
- 昭和 58 年 * 2 月、建設計画を策定する。4 月 1 日、市教育委員会内に図書館建設準備のための主幹（宮城篤正）を配置し、具体的な準備作業にとりかかる。
- 昭和 59 年 * 3 月に建設工事を開始、4 月に図書館建設準備室が発足する。また、12 月には浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例が公布され、同月 29 日建設工事が竣工。（建設工事費 491,500,000 円。）
- 昭和 60 年 * 4 月 1 日、宮城篤正、初代館長に就任。4 月 23 日開館。開館時の蔵書数約 53,000 冊。11 月には利用登録者が 2 万人を超える。
- 昭和 61 年 * 1 月、「図書館だより」第 1 号を発行。（のちに名称を「はながわら」に改める。）
* 4 月、開館 1 周年の絵本絵画展・写真展を開催。
* 6 月、手づくり移動図書館を字勢理客ではじめて実施。
* 8 月、第 52 回国際図書館連盟 (IFLA) 東京大会に館長参加。
* 12 月 7 日、本館が都市景観に貢献したことにより「浦添市都市美創出審査委員会」より「委員長特別賞」が授与される。
- 昭和 62 年 * 4 月、琉球王国評定所文書刊行事業がスタート。
* 11 月、冊封使書籍展を開催。
- 昭和 63 年 * 4 月 1 日、高良倉吉、第 2 代館長に発令。
* 4 月 23 日、開館 3 周年式典及び記念展示会開催。
* 6 月 1 日、移動図書館巡回開始式典及び祝賀会開催。翌日より移動図書館（としよまる）が市内 22 ステーションの巡回を開始。
* 10 月 26 日、日本図書館協会より「建築賞特別賞」を授与される。
- 平成元年 * 3 月、蔵書冊数約 150,000 冊。
* 8 月、新コンピュータシステムを導入。
* 11 月 30 日～12 月 1 日、全国移動図書館大会が開催され、本館は幹事館となるとともに事例報告を行う。
* 12 月、「浦添市立図書館紀要」を創刊。
- 平成 2 年 * 3 月、閉架書庫の第 1 期整備を終える。
* 7 月、沖縄学研究室がオープンする。
- 平成 3 年 * 3 月、蔵書数約 180,000 冊。
- 平成 4 年 * 2 月 14 日、図書館としては初の「沖縄県社会教育功労賞」を授与される。
* 4 月 1 日、県内初ヤングアダルトコーナー設置
- 平成 5 年 * 9 月 28 日、閉架書庫内の集密書架工事が完了する。
- 平成 6 年 * 4 月 1 日、西平実、第 3 代館長に発令。
* 6 月、バージョンアップに伴い新コンピュータシステムを導入。
- 平成 7 年 * 2 月、学校への図書集配サービスを開始。
* 10 月 15 日、開館 10 周年記念式典・祝賀会を開催。
* 10 月、図書館コンピュータネットワーク事業（神森小学校・浦西中学校）
- 平成 8 年 * 1 月 11 日、又吉栄喜（本市図書館職員）芥川賞受賞。
* 4 月 1 日、与座文子、第 4 代館長に発令。
* 5 月、図書館ネットワーク事業 4 校追加により対象学校が 6 校になる。（12 年度終了）
- 平成 9 年 * 3 月、蔵書数 244,112 冊。
- 平成 10 年 * 3 月、蔵書数 258,223 冊。

- 平成 11 年
 - *6 月 2 日、「としまる」巡回 10 周年。
 - *3 月、蔵書数 226,852 冊。
 - *4 月 1 日、又吉盛清、第 5 代館長に発令。
 - *4 月、図書館コンピュータ機種変更。としまるの土曜巡回実施、ステーション数 27 カ所となる。貸出上限の改正(5 点→15 点。ただし図書 10 点、雑誌 3 点、AV2 点まで)
- 平成 12 年
 - *3 月、蔵書数 202,344 冊。
 - *4 月 1 日、石川勉、第 6 代館長に発令。
 - *4 月、図書館ホームページ開設。蔵書検索が可能となる。(公共図書館及び市内学校図書館については、電子メールによる予約受付も可)。としまる巡回ステーションを 1 カ所増設(計 28 カ所)。図書館だよりの全戸配布開始。定例資料整理日を第 3 火曜日に変更。
- 平成 13 年
 - *4 月、としまる巡回ステーションを 1 カ所増設(計 29 カ所)
 - *5 月、浦添市地域インターネット基盤整備事業により利用者端末機の設置。
- 平成 14 年
 - *3 月、琉球王国評定所文書刊行事業完了記念シンポジウム及び記念講演会。
 - *3 月、蔵書数 228,103 冊。
 - *4 月 1 日、親富祖善吉、第 7 代館長に発令。
 - *4 月、としまる巡回ステーションを 1 カ所増設(計 30 カ所)
 - *12 月、『琉球王国評定所文書』全 19 巻が第 23 回沖縄タイムス出版文化賞(特別賞)受賞。
- 平成 15 年
 - *3 月、蔵書数 239,464 冊。
 - *4 月 1 日、金城敏雄、第 8 代館長に発令。
- 平成 16 年
 - *3 月、蔵書数 234,698 冊。
 - *9 月、アメリカ情報コーナー開設。
- 平成 17 年
 - *1 月、利用者用インターネット開設。
 - *3 月、蔵書数 239,133 冊。
 - *3 月、2 代目「移動図書館・としまる」出発式。
 - *4 月 1 日、玻名城英介、第 9 代館長に発令。館長が非常勤になる。
 - *8 月 16 日、キャリアビジネスコーナー設置。
- 平成 18 年
 - *3 月、蔵書数 245,260 冊。
 - *3 月、津波清、第 10 代館長に発令。
 - *4 月、定例資料整理日を毎月末の平日に変更。(7、8 月、蔵書点検月を除く)
 - *4 月 3 日、開館・閉館時間や開館日時が変更となる。
(旧 平日:午前 10 時～午後 7 時、土日:午前 10 時～午後 5 時)
(新 平日、土日:午前 9 時 30 分～午後 7 時)
 - *9 月、ブックスタートアドバイス事業開始。
- 平成 19 年
 - *3 月、蔵書数 250,445 冊。
 - *4 月 1 日、としまるステーション 1 ヶ所増設。(計 31 カ所)
 - *4 月 1 日、浦添市移民史編集刊行事業スタート。
 - *7 月、図書館ボランティア実施。
- 平成 20 年
 - *3 月、蔵書数 259,429 冊。
 - *5 月 1 日、新コンピュータシステム稼動。
市内学校図書館と連携した資料検索が可能となる。
子育て応援コーナー設置。
 - *5 月 31 日、エントランスホール入り口に IC ゲート設置。
 - *10 月 29 日、コンピュータシステムリニューアル後、入館者数 10 万人達成。
- 平成 21 年
 - *2 月 28 日、コンピューターコーナー設置。

- *3月、蔵書数 264,018 冊。
- *4月1日、としまるステーション1ヶ所増設。(計 32 カ所)
- *4月23日、「子どもの読書活動優秀実践図書館文部科学大臣表彰」受賞。
- *11月7日、YA文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第1回)
- 平成 22 年 *3月、蔵書数 276,007 冊。
- *11月23日、YA文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第2回)
- 平成 23 年 *3月、「かたりの部屋」「授乳室」完成。
- *3月、蔵書数 268,026 冊。
- *3月、としまるステーション1カ所増設。(計 33 カ所)
- *9月30日、『浦添市移民史 ビジュアル版その1 海外移民編』刊行。
- *10月1日、名護正輝、第11代館長に発令。
- *11月23日、YA文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第3回)
- 平成 24 年 *2月7日、JICA沖縄国際センターと連携協力に関する協定を締結。
- *3月、蔵書数 295,320 冊。
- *3月、としまるステーション1カ所増設・1カ所減。(計 33 ヶ所)
- *4月1日、浦添の歴史文化整備保存事業スタート。(沖縄振興特別推進交付金)
- *11月23日、YA文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第4回)
- *12月5日、市立図書館総合蔵書検索システム稼働(浦添市立図書館にて市内16小中学校蔵書検索可能。
- 平成 25 年 *3月、蔵書数 303,711 冊。
- *3月29日、『浦添市移民史 ビジュアル版その2 アジア太平洋・国内編』刊行。
- *4月1日、雑誌スポンサー制度導入。(10事業所でスタート)
- *6月1日、仲西正勝、第12代館長に発令。
- *7月31日、コンピュータシステムリニューアル後の入館者数100万人達成。
- *9月10日、拡大読書器を導入
- *11月23日、YA文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第5回)
- 平成 26 年 *3月、蔵書数 303,375 冊。
- *3月18日、『浦添市移民史 証言・資料編』刊行。(沖縄振興特別推進交付金)
- *3月28日、空調設備改修工事完了。
[再編交付金 3,444,000 円(設計)・調整交付金 42,748,000 円:(工事)]
- *9月14日、アメリカ情報コーナー開設10周年式典開催。
- *11月23日、YA文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第6回)
- 平成 27 年 *3月、蔵書数 309,597 冊。
- *3月、としまるステーション1カ所減。(計 32 ヶ所)
- *3月17日、『浦添市移民史 本編』刊行。(沖縄振興特別推進交付金)
- *3月26日、第2閉架書庫増築工事完了。
[調整交付金 3,570,000 円(設計)・再編交付金 49,582,000 円:(工事)]
- *4月23日、開館30周年。
- *6月～7月、図書館リニューアル。(第2閉架書庫増築、コンピュータシステム入替に伴い図書館内蔵書の再配置及びレイアウト変更を実施)
- *7月16日、リニューアルオープン。自動貸出機稼働。
メディカルヘルスコーナー、多文化コーナー設置。
- *11月3日、YA文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第7回)
- 平成 28 年 *1月12日、照明設備改修工事完了。
[再編交付金 7,375,000 円:(監理委託・改修工事)]

- *3月、蔵書数 305,539 冊。
- *4月1日、平良美恵、第13代館長に発令。
- *4月1日、移動図書館従事職員派遣業務開始。
- *9月9日、アメリカ情報コーナー 無料公衆無線 LAN(wi-fi)設置及び運用開始。
- *11月3日、YA文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第8回)
- 平成29年 *3月、蔵書数 310,281 冊。
- *9月30日、「又吉栄喜文庫」開設、記念冊子『又吉栄喜文庫開設記念展―すべては浦添からはじまった―』刊行。
- *11月3日、YA文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第9回)
- 平成30年 *3月、蔵書数 319,007 冊
- *9月30日、又吉栄喜文庫1周年記念冊子『すべては浦添からはじまった ～又吉栄喜文庫開設記念トークショー～』刊行。
- *12月2日、YA文芸賞受賞者表彰式(第10回)及びビブリオバトル開催。
- 令和元年 *3月、蔵書数 323,017 冊
- *4月1日、上里隆史、第14代館長に発令。
- *9月1日～10月27日、「又吉栄喜 展一『仏陀の小石』、短編集『ジョージが射殺した猪』、韓国語翻訳『豚の報い』刊行記念一」を開催。
- *11月24日、浦添市市制施行50周年記念プレトークショー「松本清張賞作家らが『沖縄の歴史を語る』」を開催。
- *12月8日、YA文芸賞受賞者表彰式(第11回)及びビブリオバトル開催。
- *12月13日、JIA25年賞受賞(JIA25年建築)
- *12月17日、コンピュータシステムリニューアル後の入館者数200万人達成。
- 令和2年 *2月29日～3月16日、新型コロナウイルス感染症のため、臨時休館。
- *3月、蔵書数 327,777 冊
- *4月7日～5月18日、新型コロナウイルス感染症のため、臨時休館。
- *4月23日、開館35周年
- *7月1日、市制施行50周年、図書館開館35周年記念デザイン図書館利用カード発行
- *8月15日～8月24日、新型コロナウイルス感染症のため、臨時休館。
本館特設窓口を設置し予約本のみ受け渡し開始。
「としょまるステーションお届け便」開始(予約資料貸出し、返却資料回収)。
- *11月20日、図書資料専用消毒機2台設置。[新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金]
- *11月29日、YA文芸賞受賞者表彰式(第12回)
- 令和3年 *3月、コンピュータシステム入替。
- *3月、蔵書数 331,016 冊
- *4月1日、上江洲徹也、第15代館長に発令。
- *4月24日、ボードゲーム体験会(新事業)開催
- *11月28日、YA文芸賞受賞者表彰式(第13回)
- 令和4年 *2月1日 浦添市電子図書館サービス開始 [新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金]
- *3月、トイレ洋式化工事 [新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金]
- *3月、蔵書数 333,588 冊

●施設の概要

- ◇所在地等 〒901-2114 沖縄県浦添市安波茶二丁目2番1号
 TEL 098-876-4946 FAX 098-875-1772
 E-mail : tosyokan@city.urasoe.lg.jp
- ◇敷地面積 3,845.00 m²
 ◇延床面積 3,036.58 m² (現況)
 ◇構造 鉄筋コンクリート造、地下1階、地上2階建 (一部塔屋階あり)
 ◇総工費 491,500 千円 (当初)
 ◇施工 昭和59年12月29日
 ◇図書収容力 開館当初 約30万冊 (うち閉架 約10万冊)
 現在 約36万9千冊 (うち閉架 約17万8千冊)

1階	1,783.62 m ²
一般貸出室	497.28 m ²
児童室	260.82 m ²
多文化コーナー	103.56 m ²
雑誌・新聞コーナー	63.02 m ²
AVコーナー	6.60 m ²
エントランスホール	121.39 m ²
おはなしコーナー	65.13 m ²
かたりの部屋	37.16 m ² (H22増築)
授乳室	37.16 m ² (H22増築)
2階	995.12 m ²
視聴覚室	107.96 m ²
沖縄学研究室	165.65 m ²
学習室	46.77 m ²
検収室	57.74 m ²
事務室	78.30 m ²
地下	188.71 m ²
塔屋階	69.13 m ²

○平成22年度 施工

- パーゴラ 正面玄関 長さ46.8m × 高さ3.0m
 // 南側 長さ14.0m × 高さ3.0m

○平成26年度 増築

- 第2閉架 1・2階 229.50 m²

●運営方針及び基本方針と令和4年度重点目標

1 運営方針

浦添市立図書館は、図書及びその他の資料の収集・整理・保存に努め、その利用促進を図り、市民の教養、調査研究、レクリエーション活動を援助し、生涯学習及び課題解決を支援し、市の教育・文化振興の拠点となる図書館を目指す。併せて、多様化・高度化する市民のニーズや社会の変化に伴う新たな要請へ対応できるよう努める。

2 基本方針

(1) 図書館資料の充実

浦添市民の多様な要望に応えるための蔵書構築を目指す。

(2) 郷土資料の充実

地域（浦添・沖縄）資料活用事業により、郷土資料の収集、整理、保存、提供及び活用を図る。

(3) 利用サービスの充実～すべての市民へのアプローチ～

多様性をもつ市民一人ひとりが、より快適に図書館を利用できる環境を整える。

市民がいつでもスムーズに必要な情報・知識を手に入れることが出来るように多角的な視点を持ち多様なサービスを展開させる。

(4) 課題解決型サービスの充実

個々の市民が抱える課題に対し、適切で十分な資料を揃え提供する。

市民の潜在的な要求を引き出す、需要を先取りした企画展示や講演会を充実させる。

(5) 子どもの読書推進環境の充実

読書習慣の定着に向け、個々のニーズに沿った取組を提供する。

図書館のみならず関係機関との連携の上、整備の充実を図る。

(6) デジタル社会に対応した図書館運営

情報分析能力を高め、情報を活かすことにより市民の図書館利用について利便性を向上する。

電子化を取り入れ、利用者と職員双方の利便性の向上を図る。

(7) 他機関との連携の拡充

市民の要望に対して、多様な角度、多彩な資料からの確に答えることができる環境を整える。

市内機関、本庁各課との連携により、市民の学習意欲、読書意欲を高める機会を提供する。

(8) 快適な利用環境づくり

職員の資質ならびに専門性向上を図り、市民への接遇ならびにサービスに還元させる。

市民協働によるボランティアと共に図書館環境の充実を目指す。

市民にとって安心・安全で快適な空間を提供するため図書館内外の施設環境を整備する。

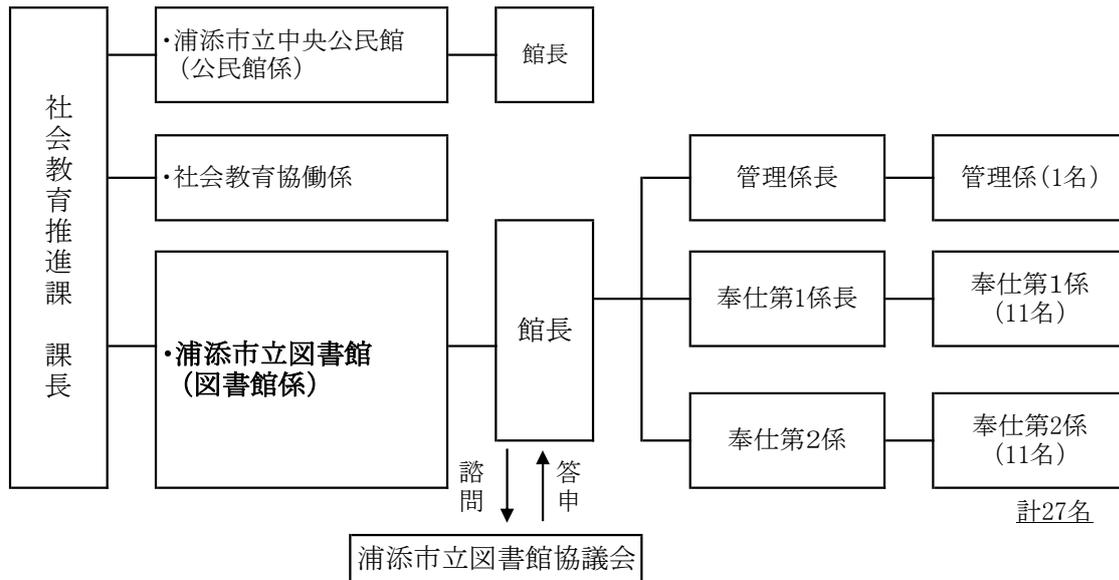
3 令和4年度の重点目標

- ・自宅において非接触での図書資料の閲覧、来館による外出を控えることで感染リスクの回避、軽減を目的とし、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金により導入した電子図書館の利用促進を図る。
- ・広報、ホームページ、ツイッター等の利用により、市民に伝わる図書館広報の充実・強化を図る。

●組織運営と事務分掌（社会教育推進課・図書館係）

令和4年4月1日現在

■ 組織図



課長

- (1) 図書館係(市立図書館)、社会教育協働係、公民館係(中央公民館・分館)の運営
- (2) 社会教育推進課の統括

館長

- (1) 市立図書館の運営の統括
- (2) 浦添市図書館協議会に関する事
- (3) 沖縄県公共図書館連絡協議会に関する事

管理係

- (1) 館全体の施設管理(防火管理を含む)
- (2) 施設・設備の維持管理(営繕等)
- (3) 予算・決算
- (4) 文書の收受、発送及び保存
- (5) 各種契約(警備・消防設備等)
- (6) 管理係の調査統計及び館の統括
- (7) 図書館報の発行
- (8) 図書館協議会の運営

奉仕係共通

- (1) 資料の貸出・返却
- (2) 読書案内の企画・実施、時宜に応じた情報及び参考資料の紹介ならびに提供
- (3) おはなし会等の行事の企画・実施
- (4) レファレンス・レフェラルサービス
- (5) 読書団体との連絡、協力団体活動の促進
- (6) 地域図書館活動に対する援助
- (7) 図書館関係機関ならびに市内学校図書館との連携・協力
- (8) 電子図書館に関する事

奉仕第1係

- (1) 一般書、児童書、YA書、雑誌、一般逐次刊行物及び電子書籍の収集(購入及び寄贈受入)、整理、保存、修理、廃棄
- (2) 一般・児童・YA向けサービス
- (3) 業務体験・施設見学受入
- (4) アメリカ情報コーナー、JICA連携等多文化サービスに関する事
- (5) 図書集配サービス
- (6) 図書館ボランティアに関する事

奉仕第2係

- (1) 浦添市関係資料・郷土資料・沖縄学関係資料・児童郷土資料・郷土逐次刊行物及び電子書籍の収集(購入及び寄贈受入)、整理、保存、修理、活用、廃棄
- (2) 図書館コンピュータシステムに関する事
- (3) 移動図書館に関する事
- (4) 蔵書点検に関する事
- (5) 予約・リクエスト、相互貸借に関する事
- (6) 図書館利用に障害のある方へのサービスに関する事
- (7) 奉仕係業務の統計・調査に関する事
- (8) 『浦添市史』、『琉球王国評定所文書』及び『浦添市移民史』の成果普及・活用
- (9) 県内外の地域史等機関・団体との連携に関する事
- (10) 電子図書館システムに関する事

●令和4年度浦添市立図書館当初歳出予算

(単位:千円)

予 算 科 目	当初予算額	内 容 説 明
図書館事務費	3,201	
報酬	1,541	会計年度任用職員時間外手当(18人)
職員手当等	1,660	正職員時間外勤務手当(9人)
図書館運営事業	27,118	
報酬	91	協議会委員(7人)、(館長、活動業務嘱託員分は職員課へ移管)
報償費	208	講演会、講座 講師謝礼金、文芸賞審査謝礼金、記念品代
旅費	14	費用弁償(協議会委員) (館長、活動業務嘱託員分は職員課へ移管)
需用費	1,227	消耗品、資料用消耗品費、印刷製本費
役務費	5,048	通信運搬費、移動図書館従事職員派遣手数料、筆耕翻訳料
委託料	1,271	図書集配委託料、コンピュータマーク作成委託料、
使用料及び賃借料	12,067	コンピュータ賃借料
備品購入費	7,110	図書購入費、ICタグ購入
負担金、補助及び交付金	82	各種協会負担金及び分担金
図書館管理事業	25,415	
需用費	7,622	消耗品費、燃料費、光熱水費、施設修繕料、修繕料
役務費	743	通信運搬費、手数料、火災、自動車損害保険料
委託料	14,573	清掃業務、空調設備、警備業務、環境衛生業務 包括管理業務
使用料及び賃借料	536	複写機賃借料
工事請負費	1861	高圧コンデンサ取替工事、高圧ケーブル張替え工事
公課費	80	自動車重量税
地域資料(浦添・沖縄)活用事業	1,108	
報償費	58	沖縄学講座講師謝礼金
需用費	81	消耗品費・修繕料
役務費	3	通信運搬費
備品購入費	952	図書購入費
負担金、補助及び交付金	14	各種協会負担金
合 計	56,842	

2. 統計

●浦添市立図書館刊行物一覧

浦添市立図書館では、市民の図書館利用及び図書館活動の推進のため、種々の行事を実施し、令和3年度は以下のような刊行物を発行しました。

刊行物名称	内 容	サイズ・ページ数	発行回数
浦添市立図書館報 第38号	事業内容・活動状況の報告及び統計(年報)	A4・109p	年1回
はながわら	浦添市立図書館だより	A4	月1回
浦添市立図書館行事案内・年間カレンダー	行事案内・カレンダー	A3(3つ折)	年1回
移動図書館としよまる巡回表	巡回案内表	A3(3つ折)	年1回
浦添市立図書館ミニカレンダー	カレンダー	A6(2つ折)	年2回
蔵書点検および年末年始における休館のお知らせ	案内チラシ	A7	年1回
浦添市立図書館利用案内	利用案内	A3(3つ折)	随時
YA!YA!YA!(ヤーヤーヤー)	YA通信	A4	随時
2021うらそえYA文芸賞作品募集!	応募チラシ 案内ポスター	A3・A4	年1回
2021うらそえYA文芸賞 受賞作品集	うらそえYA文芸賞 作品集	A5・54p	年1回
沖縄学講座	講座案内チラシ 講座案内ポスター	A4	年1回
おはなしのたから箱スペシャル 沖縄&浦添のはなし	行事案内チラシ 行事案内ポスター	A4・A3	年1回
出張!おはなしのたから箱 浦添・沖縄のはなし	行事案内チラシ 行事案内ポスター	A4	随時
としよまる大公開!!	行事案内チラシ 行事案内ポスター ペーパークラフト	A4	年2回
雑誌スポンサー大募集	募集案内チラシ	A4	年1回
赤ちゃんといっしょに絵本をどうぞ ～図書館からのおすすめ絵本30冊～	おすすめ絵本の紹介	A5	随時

●地区別利用登録者状況

(各年度3月末現在)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年	令和2年	令和3年
仲 間	2,274	2,350	2,416	2,508	1,713	1,777	1,825	1,869	1,918
安波茶	2,493	2,553	2,631	2,751	1,949	2,021	2,070	2,107	2,166
伊 祖	4,098	4,245	4,386	4,544	3,234	3,417	3,538	3,652	3,758
牧 港	3,815	3,960	4,089	4,208	2,743	2,859	2,934	3,063	3,146
港 川	3,499	3,616	3,732	3,870	2,684	2,814	2,908	2,985	3,043
城 間	4,723	4,924	5,095	5,295	3,620	3,782	3,924	4,079	4,194
屋富祖	2,043	2,119	2,171	2,237	1,489	1,553	1,612	1,666	1,696
宮 城	5,537	5,780	5,972	6,163	4,133	4,289	4,474	4,606	4,749
仲 西	1,655	1,710	1,760	1,828	1,275	1,325	1,369	1,419	1,469
小 湾	1	1	1	1	0	0	0	0	0
勢理客	1,567	1,651	1,713	1,792	1,215	1,269	1,318	1,352	1,385
内 間	4,264	4,433	4,545	4,713	3,197	3,334	3,422	3,529	3,606
沢 岬	2,194	2,278	2,337	2,418	1,637	1,710	1,761	1,813	1,868
経 塚	2,197	2,337	2,435	2,538	1,789	1,914	2,010	2,102	2,194
前 田	4,172	4,306	4,427	4,542	2,903	3,021	3,152	3,251	3,353
西 原	4,393	4,667	4,853	5,003	3,513	3,673	3,805	3,891	3,975
当 山	1,403	1,491	1,542	1,636	1,230	1,294	1,336	1,346	1,370
大 平	2,652	2,722	2,790	2,878	1,855	1,935	2,017	2,080	2,148
西 洲	1	1	1	0	0	0	0	0	0
基地内	47	54	62	65	40	42	42	42	42
伊奈武瀬	0	1	1	1	1	1	1	1	2
市 計	53,028	55,199	56,959	58,991	40,220	42,030	43,518	44,853	46,082
市外計	4,188	4,296	4,440	4,733	2,600	2,683	2,731	2,780	2,829
その他	249	250	616	280	103	111	110	120	136
合 計	57,465	59,745	62,015	64,004	42,923	44,824	46,359	47,753	49,047

※「地区別」とは自治会による区分ではなく、住居表示上の区分によるものである。

※「その他」は国外・県外・県内の離島・相互貸借先を指す。

※図書館システムへの負荷軽減を目的とし、2008年3月31日までのリストにおいて過去10年間利用のない22,818名を削除したため登録者数が減少しております。

●月別利用統計【令和3年度】

(本館)

月	開館 日数	貸 出 冊 数										返却冊数	貸出人数
		一般	児童	沖縄学	YA	郷土 一般	郷土 児童	AV	雑誌	その他	合計		
4	24	11,822	10,401	6	1,560	674	183	391	987	220	26,244	26,619	5,799
5	23	13,371	12,517	9	1,938	686	315	398	1,060	240	30,534	27,433	6,608
6	0	1,382	934	2	263	103	25	26	93	16	2,844	7,553	1,175
7	12	5,425	5,252	1	1,006	333	99	137	475	74	12,802	10,922	2,775
8	0	427	334	2	59	50	10	6	24	10	922	3,793	456
9	5	2,407	2,345	0	349	177	36	60	264	21	5,659	5,002	1,117
10	26	11,938	11,826	4	1,804	693	267	462	1,036	174	28,204	21,584	6,041
11	23	10,399	9,985	5	1,449	584	244	311	873	100	23,950	22,723	5,348
12	23	10,599	8,617	7	1,460	646	219	371	849	133	22,901	20,848	5,232
1	23	13,363	12,526	2	1,991	846	332	433	1,110	209	30,812	25,074	6,302
2	14	6,911	6,223	0	1,055	429	204	202	554	131	15,709	17,642	3,381
3	25	11,192	9,667	3	1,494	684	278	328	889	201	24,736	24,557	5,713
合計	198	99,236	90,627	41	14,428	5,905	2,212	3,125	8,214	1,529	225,317	213,750	49,947
日平均		501	458	0	73	30	11	16	41	8	1,138	1,080	252
月平均		8,270	7,552	3	1,202	492	184	260	685	127	18,776	17,813	4,162
利用率(%)		44.0%	40.2%	0.0%	6.4%	2.6%	1.0%	1.4%	3.6%	0.7%	100.0%		

(移動図書館)

月	運行 日数	貸 出 冊 数										返却冊数	貸出人数
		一般	児童	沖縄学	YA	郷土 一般	郷土 児童	AV	雑誌	その他	合計		
4	18	534	559	0	43	33	26	21	48	0	1,264	1,101	279
5	19	549	460	0	53	49	24	19	80	5	1,239	1,269	274
6	20	158	111	0	33	13	3	6	17	2	343	625	72
7	20	201	160	0	23	20	7	2	36	3	452	548	103
8	4	27	13	0	3	3	0	0	3	0	49	70	15
9	11	49	45	0	6	6	0	0	3	0	109	113	23
10	23	393	660	0	67	46	23	28	76	5	1,298	1,033	272
11	21	380	610	0	72	31	28	19	62	0	1,202	997	273
12	21	465	837	0	53	32	23	13	59	4	1,486	1,387	312
1	21	489	525	0	71	33	17	15	78	3	1,231	1,086	234
2	13	353	410	0	69	26	14	10	44	2	928	957	191
3	22	483	490	0	58	35	19	8	62	3	1,158	1,192	265
合計	213	4,081	4,880	0	551	327	184	141	568	27	10,759	10,378	2,313
日平均		19	23	0	3	2	1	1	3	0	51	49	11
月平均		340	407	0	46	27	15	12	47	2	897	865	193
利用率(%)		37.9%	45.4%	0.0%	5.1%	3.0%	1.7%	1.3%	5.3%	0.3%	100.0%		

(全館) ※本館+移動図書館

月	開館日数	貸出冊数										返却冊数	貸出人数	入館者数
		一般	児童	沖縄学	YA	郷土一般	郷土児童	AV	雑誌	その他	合計			
4	24	12,356	10,960	6	1,603	707	209	412	1,035	220	27,508	27,720	6,078	7,639
5	23	13,920	12,977	9	1,991	735	339	417	1,140	245	31,773	28,702	6,882	8,027
6	0	1,540	1,045	2	296	116	28	32	110	18	3,187	8,178	1,247	0
7	12	5,626	5,412	1	1,029	353	106	139	511	77	13,254	11,470	2,878	2,619
8	0	454	347	2	62	53	10	6	27	10	971	3,863	471	0
9	5	2,456	2,390	0	355	183	36	60	267	21	5,768	5,115	1,140	773
10	26	12,331	12,486	4	1,871	739	290	490	1,112	179	29,502	22,617	6,313	7,525
11	23	10,779	10,595	5	1,521	615	272	330	935	100	25,152	23,720	5,621	7,321
12	23	11,064	9,454	7	1,513	678	242	384	908	137	24,387	22,235	5,544	6,723
1	23	13,852	13,051	2	2,062	879	349	448	1,188	212	32,043	26,160	6,536	6,968
2	14	7,264	6,633	0	1,124	455	218	212	598	133	16,637	18,599	3,572	4,143
3	25	11,675	10,157	3	1,552	719	297	336	951	204	25,894	25,749	5,978	7,397
合計	198	103,317	95,507	41	14,979	6,232	2,396	3,266	8,782	1,556	236,076	224,128	52,260	59,135
日平均		522	482	0	76	31	12	16	44	8	1,192	1,132	264	299
月平均		8,610	7,959	3	1,248	519	200	272	732	130	19,673	18,677	4,355	4,928
利用率(%)		43.8%	40.5%	0.0%	6.3%	2.6%	1.0%	1.4%	3.7%	0.7%	100.0%			

※令和元年度より「開館日数」は、本館開館日数とする。
 ※「入館者数」には、閲覧者数含む

●蔵書回転率(貸出冊数÷貸出できる蔵書冊数)

年度	貸出冊数			蔵書冊数			回転率		
	一般	児童	計	一般	児童	計	一般	児童	計
平成24年度	191,230	170,858	362,088	148,666	59,254	207,920	1.29	2.88	1.74
平成25年度	192,421	162,814	355,235	151,011	58,098	209,109	1.27	2.80	1.70
平成26年度	183,614	146,982	330,596	153,473	59,044	212,517	1.20	2.49	1.56
平成27年度	176,500	145,447	321,947	153,711	57,391	211,102	1.15	2.53	1.53
平成28年度	169,988	152,596	322,584	155,974	58,069	214,043	1.09	2.63	1.51
平成29年度	159,648	141,349	300,997	158,907	59,563	218,470	1.00	2.37	1.38
平成30年度	156,065	145,469	301,534	160,959	60,267	221,226	0.97	2.41	1.36
令和元年度	137,318	133,859	271,177	163,138	61,503	224,641	0.84	2.18	1.21
令和2年度	117,980	112,109	230,089	164,962	62,272	227,234	0.72	1.80	1.01
令和3年度	103,317	95,507	198,824	166,705	63,113	229,818	0.62	1.51	0.87

●人口1人当たりの貸出冊数

年度	人口1人当たりの貸出冊数	
平成24年度	445,603冊 ÷	113,752人 = 4.0冊
平成25年度	430,830冊 ÷	113,893人 = 3.8冊
平成26年度	397,893冊 ÷	113,974人 = 3.5冊
平成27年度	383,212冊 ÷	113,580人 = 3.4冊
平成28年度	379,353冊 ÷	113,578人 = 3.4冊
平成29年度	353,257冊 ÷	113,913人 = 3.2冊
平成30年度	355,843冊 ÷	114,059人 = 3.2冊
令和元年度	319,988冊 ÷	114,830人 = 2.8冊
令和2年度	274,430冊 ÷	115,422人 = 2.4冊
令和3年度	236,076冊 ÷	115,112人 = 2.1冊

●団体利用統計(月別利用統計合計のうち)

年度	登録件数	利用回数	貸出冊数
平成24年度	198	1,035	7,265
平成25年度	214	1,019	7,403
平成26年度	221	973	7,142
平成27年度	233	836	7,173
平成28年度	210	848	8,086
平成29年度	183	864	7,751
平成30年度	189	792	7,358
令和元年度	194	743	6,623
令和2年度	194	485	4,275
令和3年度	199	486	3,688

●レファレンス及びコピーサービス【令和3年度】

レファレンス(参考業務)

情報を求めている個々の利用者に対して資料を提供するために、一般貸出室および沖縄学研究室には参考図書や郷土資料が揃っており、市民の生活の中から湧き起こる疑問や問題の解決、調査研究等のために、日々多くの方に利用されている。

[レファレンス件数及び質問方法] ※蔵書検索も含んだ件数

相 談 件 数 (件)		内 訳 (件)			
		口 頭	電 話	文 書	学 校
一 般	6,120	3,780	898	11	1,431
郷土・沖縄学	1,180	1,000	85	6	89

【レファレンス事例】

(1) 一般関係

- 1 夏目漱石と正岡子規の人間関係について

(2) 郷土関係

- 1 又吉栄喜さんの小説について
- 2 パイプラインの歴史について
- 3 バークレーの土地について
- 4 親子ラジオについて

【コピーサービス】

著作権法（昭和45年5月6日法律第48号）第31条に規定された範囲内で、図書館の資料に限りコピーサービスを実施する。その際利用者は「コピーサービス申込書」に記入しなければならない。令和3年度の利用状況は右表のとおりであり、コピーサービスの1日（開館日）当たりの利用は約55枚である。

- ・白黒コピー 10円
- ・カラーコピー 50円（B4サイズまで）
80円（A3サイズ）

月	コピー枚数
令和3年 4月	714
5月	531
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	473
11月	406
12月	637
令和4年 1月	166
2月	109
3月	455
合 計	3,491

※コロナ感染症対策のため6月から9月まで、コピー機使用を一時停止。

●予約・リクエストサービス

利用者からの予約及びリクエストについては、可能な限り収集し、提供しよう努めている。
図書館に所蔵がない本の場合は購入、又は県内外の公共図書館との相互貸借により提供する

予約・リクエストの受付および処理状況【令和3年度】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受付件数		1,577	1,937	2,581	2,441	646	2,514	2,084	1,672	1,456	2,095	1,308	1,819	22,130
提供 (冊)	所蔵	1,479	1,787	2,507	2,358	637	2,476	1,809	1,535	1,320	1,916	1,260	1,577	20,661
	購入	23	21	45	16	6	16	15	37	42	37	33	31	322
	相互貸借	16	20	9	16	1	4	24	18	13	11	5	17	154
未提供 (冊)	絶版/品切	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	その他	59	109	20	51	2	18	236	82	81	131	9	194	992

※「その他」とは予約・リクエスト受付後、利用者によるキャンセル、取置期限を過ぎ予約解除となったケースや、当館がお断りしたもの。

●相互貸借

未所蔵の資料でリクエストを受けたが購入できなかった(絶版・品切れ等)ものに関しては、他の図書館から借用して提供する。また、他の図書館からの依頼に応じて、貸出をしている。

【令和3年度】

図書館名	借受冊数	貸出冊数	図書館名	借受冊数	貸出冊数
沖縄県立図書館	47	0	熊本県 合志市立西合志図書館	1	0
名護市立中央図書館	7	8	熊本県 熊本市立図書館	2	0
豊見城市立中央図書館	10	9	熊本県 菊池市立中央図書館	1	0
沖縄市立図書館	16	19	福岡県 福岡女学院大学図書館	1	0
宜野湾市民図書館	14	16	福岡県 福岡県立図書館	1	0
那覇市立中央図書館	25	30	大分県 大分市民図書館	1	0
うるま市立中央図書館	17	7	佐賀県 佐賀市立図書館	1	0
うるま市立石川図書館	0	0	宮崎県 日向市立図書館	1	0
うるま市立勝連図書館	0	0	宮崎県 小城市立図書館	1	0
南城市立図書館玉城分館	0	0	宮城県 都城市立図書館	1	0
南城市立図書館大里分館	0	0	長崎県 ミライon図書館	2	0
南城市立知念図書館	21	0	長崎県 五島市立図書館	2	0
南城市立図書館佐敷分館	0	0	鹿児島県 鹿児島市立図書館	3	1
恩納村文化情報センター	4	10	鹿児島県 鹿児島国際大学図書館	2	0
八重瀬町中央公民館図書館	1	0	岩手県 岩手県立大学メディアセンター大学図書	1	0
糸満市立中央図書館	8	8	長野県 松本市立図書館	1	0
宮古島市立図書館	8	8	東京都 福生市立図書館	1	0
石垣市立図書館	17	1	千葉県 千葉県立中央図書館	0	1
金武町立図書館	15	6	滋賀県 滋賀県立図書館	1	0
嘉手納町立図書館	1	4	山口県 美弥市立図書館	2	0
北谷町立図書館	3	3			
西原町立図書館	5	7			
与那原町立図書館	22	2			
中城村護佐丸歴史資料図書館	31	4			
読谷村立図書館	6	2			
北中城村あやかりの杜図書館	4	8			
南風原町立図書館	12	3			
本部町立図書館	3	0			
今帰仁村立図書館	2	0			
琉球大学附属図書館	6	9			
沖縄国際大学図書館	2	0			
宜野座村文化センター図書館	3	3			
沖縄県 名桜大学図書館	0	0			
沖縄キリスト教教学院図書館	0	0			
合 計				336	169

●図書館ボランティア活動状況【令和3年度】

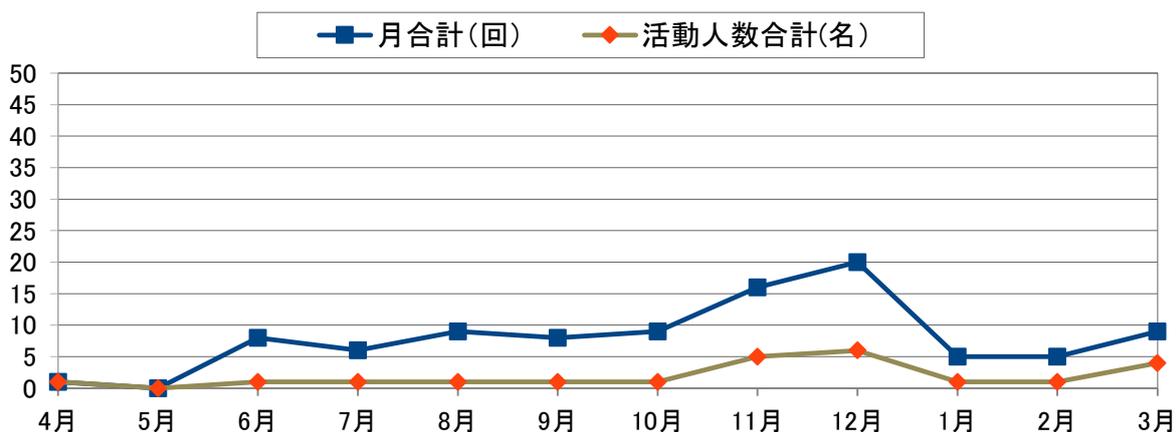
(目的)

浦添市立図書館におけるボランティア活動を積極的に受け入れ生涯学習の活動の場を提供することで、図書館業務の理解と協力を得て、図書館サービスの拡大と市民から親しみの持てる図書館づくりに寄与することを目的とする。

(活動内容)

活動内容は次に掲げるものとする。ただし、選書・除籍等の図書館の方針にかかる業務、個人情報に接する業務及びその他責任過重となる業務にかかる活動をさせてはならないものとする。

- (1) 書架整理に関すること
- (2) 本の修理・装備に関すること
- (3) おはなし会に関すること
- (4) 緑化活動等環境整備に関すること
- (5) その他、活動の活性化に資すると認められる活動で、館長が定めるもの



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月合計(回)	1	0	8	6	9	8	9	16	20	5	5	9	96
活動人数合計(名)	1	0	1	1	1	1	1	5	6	1	1	4	23
登録人数(名)	8	9	10	10	10	10	11	11	11	11	11	11	11

《年度比較》

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
合計(回)	238	161	161	115	感染症対策のため活動なし	96
活動のべ人数(名)	116	109	91	48		23
登録人数(名)	36	30	28	23	11	11



●施設見学受入状況

主に幼稚園・小学生を対象に図書館の中を見学することで図書館への関心を高め、図書館の利用及び読書活動の推進を図ることを目的として受入・実施している。

受入状況は次のとおりである。

(単位：件)

年度	保育園	幼稚園	小学校	中学校	高校	大学	特別支援学校	その他	合計
平成25年度	1	2	5	0	0	0	0	0	8
平成26年度	1	1	6	0	0	0	0	1	9
平成27年度	0	3	6	0	0	0	0	1	10
平成28年度	0	1	4	0	0	0	1	0	6
平成29年度	1	0	5	1	0	0	0	1	8
平成30年度	0	0	2	0	0	0	0	3	5
令和元年度	1	0	3	0	0	0	0	0	4
令和2年度	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受入なし。								
令和3年度	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受入なし。								

見学者一覧（※参考：令和元年度）

	日時	団体名	人数	内容
1	6月11日(火)	美咲保育園	5人	施設見学
2	6月14日(金)	神森小学校	110人	〃
3	9月10日(火)	牧港小学校	77人	〃
4	1月28日(火)	宮城小学校	113人	〃
合計		4団体	305人	

●業務体験受入状況

夏休み・秋休みの行事としての一泊図書館員や、中学・高校生の職場体験・インターンシップなど職業教育の一環として業務体験させ、司書という職業の実際を理解してもらうことを目的として受入・実施している。

受入状況は次のとおりである。

単位：件（人）

年度	一日図書館員	小学生	中学生	高校生	大学生・専門学生			合計
		職場体験	職場体験	インターンシップ (就業体験)	図書館 実習	社会教育 実習	インターン シップ	
平成25年度	2(9)	0	4(7)	3(5)	0	1(3)	0	10(24)
平成26年度	2(8)	0	3(6)	3(6)	0	2(8)	0	10(28)
平成27年度	2(8)	0	3(8)	3(6)	0	1(3)	0	9(25)
平成28年度	1(4)	0	5(11)	7(14)	0	1(2)	0	13(31)
平成29年度	1(4)	0	2(4)	2(4)	0	2(4)	0	7(16)
平成30年度	1(4)	1(1)	4(8)	3(6)	0	1(3)	2(3)	12(25)
令和元年度	1(4)	0	6(13)	3(6)	0	0	0	10(23)
令和2年度	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受入なし。							
令和3年度	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受入なし。							

●ステーション別利用統計【令和3年度】

No.	貸出ステーション ステーション名	巡回 回数 日数	貸 出 冊 数									平均冊 ／月	冊数／冊数合計 全対比%	返却冊数
			一般書	児童書	Y・A	一般郷土	児童郷土	A・V	雑誌	その他	合計			
1	安川団地	22	110	130	23	22	9	1	14	1	310	26	2.9%	299
2	当山小学校	18	19	157	3	2	2	0	4	0	187	16	1.8%	153
3	西原児童センター	19	36	88	2	3	3	2	6	0	140	12	1.3%	95
4	浦西公民館	22	764	542	46	45	12	21	136	15	1,581	132	14.9%	1,649
5	神森小学校	20	25	74	7	2	3	0	0	1	112	9	1.1%	191
6	前田自治会館	19	133	38	12	5	2	0	10	1	201	17	1.9%	193
7	県営港川団地	20	18	0	3	6	0	0	0	0	27	2	0.3%	30
8	県営経塚団地	20	59	12	7	3	0	1	5	0	87	7	0.8%	42
9	沢岬自治会館	20	338	268	24	33	9	7	69	2	750	63	7.1%	695
10	内間公民館	20	89	167	11	7	12	0	22	0	308	26	2.9%	302
11	丸大スーパー勢理客店	18	471	349	31	26	14	9	53	1	954	80	9.0%	868
12	サン・アビリティーズうらそえ	20	150	45	18	9	3	8	9	0	242	20	2.3%	232
13	県営神森団地	20	160	114	58	10	5	0	63	0	410	34	3.9%	410
14	仲西小学校	19	36	150	20	3	1	0	0	0	210	18	2.0%	186
15	屋富祖公民館	18	97	93	4	16	10	7	5	0	232	19	2.2%	225
16	城間公民館	21	327	125	77	40	7	11	17	0	604	50	5.7%	661
17	ユアサハイム	19	93	35	9	12	3	0	20	0	172	14	1.6%	173
18	イバノ港川工場(港川自治会)	21	25	48	7	1	2	1	8	1	93	8	0.9%	96
19	牧港公民館	22	88	104	30	15	1	0	7	2	247	21	2.3%	275
20	マチナトタウン	22	136	132	7	4	21	5	15	0	320	27	3.0%	285
21	緑ヶ丘自治会館	21	28	78	11	7	1	2	7	0	134	11	1.3%	132
22	県営城間団地	20	167	51	19	5	0	8	5	0	255	21	2.4%	248
23	崎原自治会	18	25	4	0	3	0	3	2	0	37	3	0.3%	28
24	経塚ゆいまーるセンター	20	24	74	5	1	4	0	7	1	116	10	1.1%	114
25	牧港小学校	20	12	183	3	2	0	0	4	1	205	17	1.9%	149
26	仲西公民館	20	118	46	7	4	6	0	10	0	191	16	1.8%	212
27	県営沢岬団地	20	251	103	20	18	8	37	53	0	490	41	4.6%	493
28	内間小学校	18	83	557	11	5	28	2	1	1	688	57	6.5%	652
29	宮城小学校	17	20	467	1	1	5	1	3	0	498	42	4.7%	382
30	鏡が丘特別支援学校本校	11	83	540	42	9	13	7	3	0	697	58	6.6%	767
31	鏡が丘特別支援学校分校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0
32	浦添市産業振興センター・結の街	19	49	23	10	8	0	2	4	0	96	8	0.9%	79
合 計		604	4,034	4,797	528	327	184	135	562	27	10,594	883	100%	10,316

※その他には、沖縄学及びアメリカコーナーの資料を含む。

●ステーション別予約・リクエスト統計【令和3年度】

貸出ステーション			予約・リクエスト受付							予約・リクエスト処理						
曜日	コース	ステーション名	一般書	児童書	郷土	雑誌	Y・A	A・V	未所蔵	合計	提供	キャンセル	期限切れ	断り	相互貸借	合計
日曜日	A	9 沢岬自治会館	1	0	0	0	0	0	0	1	136	2	0	0	0	138
		13 県営神森団地	0	0	0	0	0	0	0	0	108	6	0	0	0	114
		7 県営港川団地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		22 県営城間団地	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	11
水曜日	B	2 当山小学校	2	1	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	3
		3 西原児童センター	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	4
		6 前田自治会館	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0	0	0	23
木曜日	C	29 宮城小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
		23 崎原自治会	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	8
		17 ユアサハイム	1	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	12
金曜日	D	28 内間小学校	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	0	0	1	4
		11 丸大スーパー勢理客店	4	0	0	0	1	0	0	5	56	1	1	0	0	58
		15 屋富祖公民館	0	7	0	0	0	0	0	7	9	0	0	0	0	9
土曜日	E	27 県営沢岬団地	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	20
		10 内間公民館	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	10
		26 仲西公民館	0	0	0	0	0	0	0	0	63	2	0	0	1	66
日曜日	F	4 浦西団地	5	0	0	0	1	0	0	6	147	1	0	0	0	148
		20 マチナタウン	10	4	0	0	0	0	3	17	11	0	0	0	0	11
		25 県営浦添市街地住宅	3	0	0	0	0	0	0	3	4	0	0	0	0	4
		1 安川団地	3	0	0	0	0	0	0	3	8	0	0	0	0	8
木曜日	G	14 仲西小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
		12 サン・アビリティーズうらそえ	0	0	0	0	0	1	0	1	6	1	0	0	0	7
		24 経塚ゆいまーるセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金曜日	H	25 牧港小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7
		8 県営経塚団地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		5 神森小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7
土曜日	I	16 城間公民館	6	3	0	3	13	0	0	25	27	0	0	0	0	27
		21 緑ヶ丘自治会館	2	0	0	1	0	0	0	3	56	0	0	0	0	56
		18 イバノ港川工場(港川自治会)	1	0	0	0	0	0	0	1	9	0	0	0	0	9
月火 1曜日	J	30 鏡が丘特別支援学校本校	0	0	0	0	0	0	0	0	34	0	0	0	0	34
		31 鏡が丘特別支援学校分校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水曜日	K	32 浦添市産業振興センター・結の街	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
合計			38	15	0	4	15	1	4	77	791	14	1	0	2	808

※各ステーションでの予約・リクエスト受付及び提供、キャンセル、相互貸借等提供数を示す。

●資料購入実績【令和3年度】

令和4年3月

No	資料種別	令和3年度 予算割振	割合 (%)	令和3年度購入予定		令和3年度購入実績	
				平均単価 (円)※	冊(点)数	購入金額	購入 冊(点)数
1	一般書	4,368,344	47.7	1,800	2,427	4,399,760	2,254
2	児童書	1,896,000	20.7	1,600	1,185	1,926,926	1,131
3	郷土書	832,000	9.1	2,600	320	880,359	299
4	AV資料	112,000	1.2	2,800	40	115,068	46
5	YA	660,000	7.2	1,500	440	699,251	407
6	沖縄学研究室	120,000	1.3	6,400	19	71,570	12
7	雑誌	909,498	7.9	677	1,344	719,196	924
	(雑誌スポンサー制度)	-189,160					-
8	その他	452,760		-	-	398,530	-
備品的資料費		9,162,000				9,210,660	5,073
9	新聞	566,356	-	-	-	571,990	
消耗品的資料費		567,000				571,990	
資料費総額		9,729,000				9,782,650	

※平均単価・購入予定点数:令和2年度当館購入実績等より算出

※「8その他」は図書装備にかかる諸経費

※「備品的資料費」の割合は四捨五入の都合で合計は100%にならない

●資料購入費割振【令和4年度】

令和4年4月

No	資料種別	令和4年度 予算割振	割合 (%)	平均単価 (円)※	購入予定 数冊(点)	備考
1	一般書	3,800,388	47.1	1,900	2,000	
2	児童書	1,548,834	19.2	1,600	968	
3	郷土書	852,000	10.6	2,600	328	一般郷土・児童郷土
4	AV資料	96,744	1.2	2,800	34	音楽CD・録音図書等
5	YA	580,464	7.2	1,500	387	
6	沖縄学研究室	100,000	1.2	6,400	16	
7	雑誌	952,570	8.2	700	906	雑誌(購入分:663,570円) 46タイトル
	(雑誌スポンサー制度)	-289,000				R4年度雑誌スポンサー制度26タイトル
8	その他	420,000		-	-	再編交付金事業市負担分を含む
備品的資料費		8,062,000				
9	新聞	575,688	-	-	-	新聞(購入分)17タイトル
消耗品的資料費		576,000				
資料費総額		8,638,000				

※平均単価・購入予定冊(点)数:令和3年度当館購入実績等より算出

※「8その他」は図書装備にかかる諸経費

※「備品的資料費」の割合は四捨五入の都合で合計は100%にならない

●電子図書資料購入実績【令和3年度】

令和4年3月

No	資料種別	令和3年度 予算割振	割合 (%)	令和3年度購入予定		令和3年度購入実績	
				平均単価 (円)※	冊(点)数	購入金額	購入 冊(点)数
1	一般書	3,407,306	23.6	3,782	901	3,407,306	801
2	児童書	4,169,039	28.9	3,644	1,144	4,167,641	895
3	郷土書	286,163	2.0	2,104	136	297,212	69
4	AV資料	4,591,436	31.8	3,109	1,477	4,591,433	412
5	YA	1,996,056	13.8	5,888	339	2,027,164	693
		14,450,000				14,490,756	2,870

※平均単価・購入予定点数:令和2年度当館購入実績等より算出

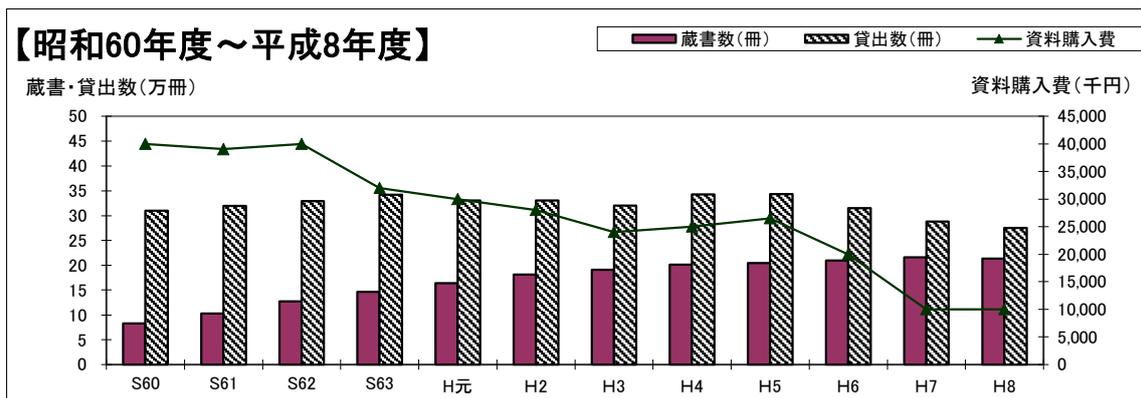
●電子資料購入費割振【令和4年度】

令和4年4月

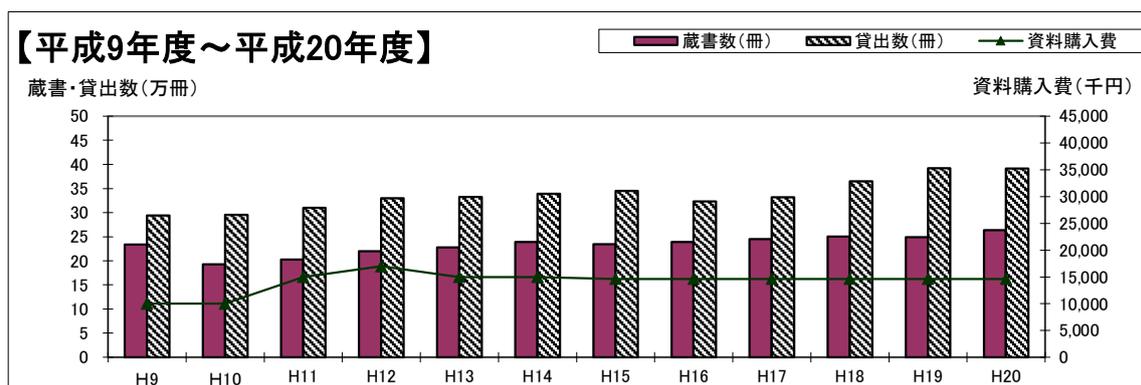
No	資料種別	令和4年度 予算割振	割合 (%)	平均単価 (円)※	購入予定 数冊(点)	備考
1	一般書	897,520	40.8	4,254	211	
2	児童書	759,481	34.5	4,657	163	
3	郷土書	171,863	7.8	4,307	40	
4	YA	371,136	16.9	2,925	127	
		2,200,000				

※平均単価・購入予定冊(点)数:令和3年度当館購入実績等より算出

●蔵書数・貸出数・資料購入費等統計



年度	S60	S61	S62	S63	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8
蔵書数(冊)	83,000	103,000	127,600	146,400	164,000	181,400	191,400	200,877	204,442	209,462	216,325	213,321
貸出数(冊) (個人・団体含む)	310,266	319,775	329,088	342,019	330,870	330,870	320,374	343,237	343,774	314,933	288,019	275,240
資料購入費 (千円)	40,000	39,035	40,000	32,000	30,000	28,000	24,000	25,000	26,500	20,000	10,000	10,000
市民1人あたり 冊数	1.00	1.20	1.46	1.66	1.84	2.00	2.08	2.14	2.16	2.18	2.22	2.16
市民1人あたり 資料購入費(円)	483	455	458	362	337	309	260	267	280	209	103	101
人口(人)	82,760	85,732	87,296	88,340	89,047	90,666	92,178	93,779	94,721	95,920	97,500	98,722



年度	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
蔵書数(冊)	233,819	193,299	202,344	219,764	228,103	239,464	234,698	239,133	245,260	250,445	249,532	264,018
貸出数(冊) (個人・団体含む)	294,140	295,540	309,742	330,049	332,685	339,326	345,061	323,477	331,471	364,968	392,108	391,449
資料購入費 (千円)	10,000	10,000	15,000	17,000	15,000	15,000	14,650	14,650	14,650	14,650	14,650	14,650
市民1人あたり 冊数	2.23	1.90	1.96	2.11	2.18	2.27	2.21	2.23	2.27	2.30	2.28	2.39
市民1人あたり 資料購入費(円)	100	98	145	163	143	142	138	137	136	135	134	133
人口(人)	100,200	101,591	103,413	104,307	104,707	105,532	106,270	107,026	107,980	108,707	109,373	110,285

※平成12年度より資料購入費に雑誌含む。

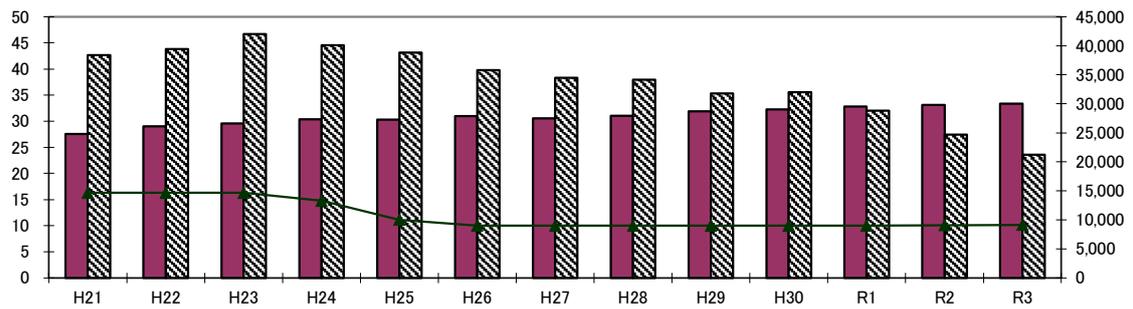
※人口は、各年度末現在。

【平成21年度～令和3年度】

蔵書数(冊) 貸出数(冊) 資料購入費

蔵書・貸出数(万冊)

資料購入費(千円)



年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
蔵書数(冊)	275,532	290,575	295,320	303,722	303,375	309,597	305,539	310,281	319,007	323,017	327,777	331,016	333,588
貸出数(冊) (個人・団体含む)	426,698	437,668	466,620	445,603	430,830	397,893	383,212	379,353	353,257	355,843	319,988	274,430	236,076
資料購入費 (千円)	14,650	14,650	14,650	13,295	10,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,100	9,162
市民1人あたり 冊数	2.48	2.61	2.64	2.67	2.66	2.72	2.69	2.73	2.80	2.83	2.85	2.87	2.90
市民1人あたり 資料購入費(円)	132	132	131	117	88	79	80	80	79	79	79	79	80
人口(人)	110,894	111,145	111,575	113,752	113,893	113,974	113,580	113,578	113,913	114,059	114,830	115,422	115,112

●各種過去3年比較統計

■施設利用に関すること

	平成30年	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開館日数	276	258	234	198
入館者数	149,917	127,011	69,862	59,135
1日平均入館者数	543	492	299	298
ICゲート退館時鳴動回数	884	676	500	528
自動貸出機貸出冊数	53,292	47,842	33,113	32,884
パスワード発行件数	622	501	1,151	1,135
閉館時受取ロッカー利用回数	71	42	35	14
かたりの部屋利用回数	26	21	11	13
授乳室利用回数	94	57	30	29

■BMに関すること

	平成30年	令和元年度	令和2年度	令和3年度
BM運行日数	232	228	198	213
ステーション数	32	32	32	32
うち学校	5	5	6	6
うち児童センター	2	2	2	2
利用者数	4,233	3,699	2,665	2,313
貸出冊数	21,293	18,312	11,829	10,759

■修理・弁償・督促に関すること

	平成30年	令和元年度	令和2年度	令和3年度
資料修理件数	4,365	4,007	2,765	1,972
資料修理1ヶ月平均	364	334	230	164
毀損届受理件数	196	153	136	122
弁償件数	164	123	105	89
督促件数	3,672	2,252	1,499	1,349
うち1ヶ月延滞督促	2,174	1,226	524	436
うち2ヶ月延滞督促	766	558	268	204
うち3ヶ月延滞督促	-	-	193	372
うち6ヶ月延滞督促	231	165	141	63
長期延滞督促件数	501	303	373	158

■児童・YA・学校サービスに関すること

	平成30年	令和元年度	令和2年度	令和3年度
児童0～12歳貸出冊数	71,641	65,381	55,606	46,562
児童書 貸出冊数	145,469	133,859	112,109	95,507
YA世代 貸出冊数	15,764	14,303	13,421	11,210
YA書 貸出冊数	16,395	15,695	16,286	14,979
集配サービス 予算	90,000	80,000	79,000	70,000
集配サービス 利用団体/集配先団体数	16/177	17/159	15/191	18/191
集配サービス 実績/回数(BM含む)	99	76	51	80
集配サービス 実績/金額	59,616	60,026	32,725	39,270

■団体に関すること

	平成30年	令和元年度	令和2年度	令和3年度
団体登録数/団体貸出数	189/7,358	194/6,623	194/4,275	199/3,688

■資料に関すること

	平成30年	令和元年度	令和2年度	令和3年度
受入図書冊数	7,123	7,379	7,075	6,679
受入図書冊数うち購入	5,674	5,571	5,448	5,073
年間除籍冊数	2,794	3,941	4,773	3,543
雑誌種数/うち購入	95/62	91/62	93/64	92/49
新聞種数/うち購入	31/27	30/26	31/27	30/16
図書等(備品購入費)平均単価(円)	1,586	1,615	1,669	1,815
不明資料件数	112	149	14	18

■予約・リクエスト・相互貸借に関すること

	平成30年	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予約件数	16,653	15,527	16,454	22,130
うち窓口受付	3,354	2,988	2,138	2,854
うちweb受付	11,791	11,243	13,565	18,513
うち館内OPAC受付	1,322	1,207	706	699
BM	186	89	45	64
うちリクエスト受付件数	554	526	492	538
うちリクエスト割合	3.33%	3.38%	2.99%	2.43%
リクエスト提供件数	購219/相238	購253/相204	購216/相168	購322/相154
相互貸借冊数	借410/貸411	借352/貸301	借178/貸275	借179/貸313
相互貸借郵送費(円)	47,201	46,987	50,521	46,176
相互貸借郵送費うち県内(円)	7,295	5,400	2,920	1,380
相互貸借郵送費うち県外(円)	39,906	41,587	53,441	46,856

■YA文芸賞・講演会に関すること

	平成30年	令和元年度	令和2年度	令和3年度
YA文芸賞応募数	小説31/詩116	小説23/詩255	小説8/詩4	小説14/詩6
読書講演会参加人数	—	—	—	—
ビブリオバトル参加人数	23	12	—	—

●蔵書統計【令和3年度】

統計区分	本館	B M	全館	単位:冊(点)
				蔵書構成比
一般書	165,211	1,494	166,705	50%
児童書	61,202	1,911	63,113	19%
一般郷土	43,295	188	43,483	13%
児童郷土	3,176	110	3,286	1%
AV資料	3,422	321	3,743	1%
YA	16,710	230	16,940	5%
沖縄学研究室	21,673	0	21,673	6%
雑誌	9,223	107	9,330	3%
アメリカ情報コーナー	5,297	18	5,315	2%
合計	329,209	4,379	333,588	100%

令和4年度 浦添市立図書館年間カレンダー

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※5日（こどもの日）は開館

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

※3日（文化の日）は開館

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※4日は午後12時から開館
※31日から蔵書点検

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

※10日まで蔵書点検

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館日
 資料整理日
 蔵書点検日

【開館時間】
午前9時30分～午後7時

【祝日開館日】
・こどもの日 5月5日
・文化の日 11月3日

【休館日】
・毎週月曜日
・国民の祝日及び慰霊の日（6月23日）
・年未年始（12月29日～1月3日）

【資料整理日】
・毎月末日等
※末日が土・日に当たる場合は、平日にずらしています。
※7月、8月、1月、2月は資料整理日はありません。

【蔵書点検】
令和5年1月31日～2月10日

令和4年度 行事案内



あなたはどっち派？～浦図も浦電もDOCCIMO！
浦添市立図書館年間スローガン

あたらしい おともたちに会えるかも☆



★重要★

新型コロナウイルス感染状況等により、日程および内容に変更が出る場合がありますので予めご了承ください。
※行事の詳細は広報うらそえ、ホームページ(うらそえプラス)、又は館内の掲示物等をご覧ください。

※図書館の行事は全て無料・要申込です。

(一部は申込不要・保険料負担あり)

☆ おはなし会 ☆

時間：午前10時30分～11：00 場所：かたりの部屋
定員：各おはなし会 4組(8名程度)まで ※申込先着順

◇おはなしの部屋 (4～1月 第2土曜日) ※8月は休み

「おはなしの木の会」による素ばなしや絵本の読み聞かせ

対象：4歳以上

◇にこにこ赤ちゃんおはなし会 (奇数月 第3金曜日)

図書館職員とボランティアによる手遊びや絵本の読み聞かせ

対象：0～2歳児とその保護者

🔥 出張！おはなしのたから箱 🔥

浦添市内の保育所(園)、幼稚園、学童、子育て支援センター等に図書館職員及びボランティアが出張して「浦添・沖繩の民話」の読み聞かせをおこないます。内容は、地域に伝わる民話を中心に絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊び、わらべうたなどです。ぜひ、お問い合わせください。

※11/5(土)は図書館にて「おはなしのたから箱スペシャル」を開催します！

📖 子ども読書ウィーク (4/19～5/15) 📖

テーマ「ひとみキラキラ 本にどきどき」

公益社団法人 読書推進運動協議会 2022年 第64回「こどもの読書週間」標語

◇とよままる公開

5/5(木) 午後1時15分～午後3時45分 場所：図書館前広場

📖 読書月間 (10/27～11/29) 📖

テーマ「日々は読書 あなたはどっち派？～浦図も浦電もDOCCIMO～」

◇とよままる特別巡回 11/3(木) 時間・場所調整中

◇とよままる公開

11/5(土) 午後1時15分～午後3時45分 場所：図書館前広場

👉 夏休みイベント 👉

◇夏休みキッズイングリッシュ上映会

日時：8/2(火)

時間：午後2時～午後4時

場所：2階 視聴覚室

定員：10名

◇とよままるたんけん隊

グループに分かれ、普段入ることのできない

閉架書庫やとよままるなどを探検！

日時：7/29(金) 午前11時～午前1時45分

対象：小学生の親子3組(6名程度)

👉 夏休みイベント 👉

◇夏休みキッズイングリッシュ上映会

日時：8/2(火)

時間：午後2時～午後4時

場所：2階 視聴覚室

定員：10名

◇とよままるたんけん隊

グループに分かれ、普段入ることのできない

閉架書庫やとよままるなどを探検！

日時：7/29(金) 午前11時～午前1時45分

対象：小学生の親子3組(6名程度)

🌟 多文化コーナーイベント 🌟

◇アメリカ情報コーナーイベント

◇英語のおはなし会 (毎月 第2火曜日)

時間：午後3時30分～4時 ※8月はお休み

場所：かたりの部屋

浦添市国際交流員等による英語の絵本の読み聞かせ

◇やさしい本から読み始める英語多読

場所：2階 視聴覚室

対象：英語に興味のある方(中学生位の英語から)

定員：8名 ※講師・時間等調整中

内容：講師を招いて、多読についての講座

◇アメリカシネマ上映会(奇数月 第2日曜日)

時間：午後2時～4時 ※1月は1/15に開催

場所：2階 視聴覚室 定員：10名 ※英語音声・日本語字幕

◇キッズイングリッシュ上映会 (偶数月 第2日曜日)

時間：午後2時～4時 ※8月は8/2に開催

場所：2階 視聴覚室 定員：10名 ※英語音声・日本語字幕

◇ボードゲーム会 (偶数月・曜日未定)

時間：午前10時～正午 対象：中～大学生

場所：かたりの部屋 (小学生(高学年)は要相談)

🌐 JICA沖繩共同イベント

◇外国語絵本をつくらう

日時：夏休み期間中開催予定

内容：外国語で絵本作り



◇二日図書館員

日時：夏休み期間中開催予定 ※保険料自己負担

内容：図書館やJICA図書資料室でのお仕事体験

令和4年度 移動図書館『としまる』巡回表（令和4年4月～令和5年3月）

コース	曜日	巡回ステーション	時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
A	日曜日	9. 沢岫自治会館	10:20～11:20		1	12	10	7	4	2	13	11	15	19	5	
		13. 県営神森団地	1:20～2:00	17	15	26	24	21	18	16	27	25	29	19	19	
		7. 県営港川団地	2:20～3:10		29					30						
		22. 県営城間団地	3:30～4:20													
B	水曜日	2. 当山小学校	1:20～2:10	20	11	8	6	3	14	12	9	7	18	15	1	
		3. 西原児童センター	2:30～3:10		25	22	20	17	28	26	26	21	21	15	15	
		6. 前田自治会館	3:30～4:20					31							29	
C	木曜日	29. 宮城小学校	1:10～2:00	7	19	2	14	18	1	13	17	1	5	14(火)	2	
		23. 崎原自治会	2:25～3:05	21		16	28		15	27		15	15	19	16	
		17. ユアサハイム	3:20～4:10						29		25(火)	25	23	27	24	30
D	金曜日	28. 内間小学校	1:00～1:50	8	13	10	8	5	2	14	11	9	13	24	10	
		11. 丸大スーパー勢理客店	2:10～3:00	22	27	24	22	19	16	25(火)	25	23	27	27	24	24
		15. 屋富祖公民館	3:20～4:00													
E	土曜日	27. 県営沢岫団地	1:20～2:10	16	14	11	9	6	3	1	19	3	7	18	4	
		10. 内間公民館	2:30～3:10	30	28	25	23	20	17	15	17	17	21	21	18	
		26. 仲西公民館	3:20～4:10							29					18	
F	日曜日	4. 浦西公民館	10:20～11:20	10	8	5	3	14	11	9	6	4	8	12	12	
		20. マチナタウン	1:20～2:00	24	22	19	17	28	25	23	20	18	22	22	26	
		19. 牧港公民館	2:10～3:00				31									
		1. 安川団地	3:20～4:10													
G	木曜日	14. 仲西小学校	1:30～2:20	14	12	9	7	4	8	6	10	8	12	16	9	
		12. サン・アピリアーズうらそえ	2:40～3:20		26		21	25	22	20	24	22	26	26	23	
		24. 経塚ゆいまーるセンター	3:40～4:20													
H	金曜日	25. 牧港小学校	1:10～2:00	15	6	3	1	12	9	7	4	2	6	17	3	
		8. 県営経塚団地	2:20～3:10		20	17	29	26	26	21	18	16	20	20	17	
		5. 神森小学校	3:30～4:20													
I	土曜日	16. 城間公民館	10:20～11:20	9	7	4	2	13	10	8	12	10	14	25	11	
		18. イバノ港川工場	1:30～2:20	23	21	18	16	27	24	22	26	24	28	28	25	
		21. 緑ヶ丘自治会館	2:40～3:20				30								25	
J	月/日/火	30. 鏡が丘特別支援学校本校	1:15～2:15	12	10	14	12	-	13	11	8	13	10	21	14	
		31. 鏡が丘特別支援学校分校	2:30～3:15													
K	水曜日	32. 浦添市産業振興センター 結の街	12:15～1:00	13 27	18 15	1 29	13 27	10 24	7 21	5 19	2 16	14 14	11 25	22 22	8 22	

●新型コロナウイルスの感染状況、車両の故障、悪天候、道路事情により、急な日程変更または中止となる場合もありますのでご了承ください。

●1月31日(火)～2月10日(金)は蔵書点検のため休館します。としまるは2月12日(日)より巡回します。

●最新の情報は、お電話いただくか、図書館ホームページからご確認ください。

令和4年度 移動図書館 としよまる

りよあんない
利用案内



- はじめの方には利用カードを発行します。
- 利用カードは浦添市立図書館でも使えます。
- 借りたい本と利用カードをいっしょに職員にお渡し下さい。
- カード1枚で図書10冊、雑誌3冊、CD2点、合計15点まで借りることができます。※貸出期間は2週間です
- 本の返却は、浦添市立図書館、各ステーションのどちらでもできます。
- 車両の故障、悪天候、道路事情により予告なしに時間変更または中止になる場合もありますのでご了承ください。

浦添市立図書館

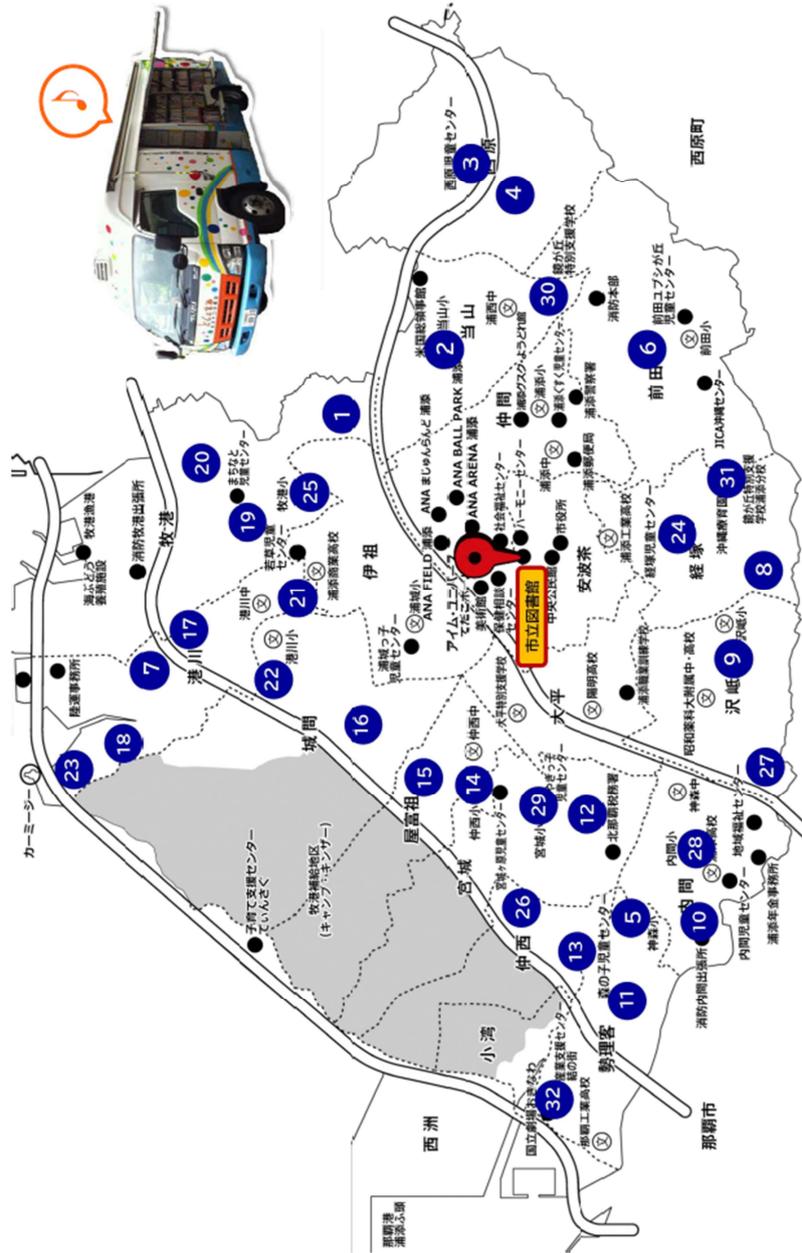
〒901-2114 沖縄県浦添市安波茶2-1-1
TEL 098-876-4946 FAX 098-875-1772



図書館の最新情報は
こちらから！

としよまるのイベント情報
も掲載！

公式ホームページ
公式ツイッター



- | | | | |
|----------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 1 安川団地 (牧港3-30-8) | 9 沢砥自治会館 (沢砥1-31-1) | 17 ユアサハイム (港川2-22-6) | 25 牧港小学校 (牧港2-14-1) |
| 2 当山小学校 (当山2-34-1) | 10 内間公民館 (内間3-15-1) | 18 イハノ港川工場 (港川343) | 26 仲西公民館 (仲西1-3-11) |
| 3 西原児童センター (西原4-9-1) | 11 丸大スーパー執理客店 (勢理客2-9-13) | 19 牧港公民館 (牧港1-4-6) | 27 県営沢砥団地 (沢砥2-18-1) |
| 4 浦西公民館 (西原6-22-1) | 12 サン・アビリティーズ (勢理客2-9-13) | 20 マチナトタウン (牧港4-1-15) | 28 内間小学校 (内間4-3-1) |
| 5 神森小学校 (勢理客1-4-1) | 13 うらそえ(宮城4-11-1) | 21 緑ヶ丘自治会館 (港川1-6-8) | 29 宮城小学校 (宮城3-7-3) |
| 6 前田自治会館 (前田1-28-7) | 14 県営神森団地 (仲西3-11-6) | 22 県営城間団地 (城間4-36) | 30 鏡が丘特別支援学校本校 (当山3-2-7) |
| 7 県営港川団地 (港川458-1) | 15 仲西小学校 (西原2-32-1) | 23 崎原自治会 (港川577-4) | 31 鏡が丘特別支援学校分校 (鏡塚715) |
| 8 県営鏡塚団地 (鏡塚560) | 16 屋富祖公民館 (屋富祖3-1-1) | 24 経塚ゆいまーるセンター (経塚1-17-1) | 32 経の街(勢理客4-13-1) |

●移動図書館(としまる)貸出風景



県営経塚団地



沢岬自治会館



経塚ゆいまーるセンター



西原児童センター



仲西公民館



県営沢岬団地



浦西公民館



ユアサハイム

●移動図書館（としまる）の運営基準

1. 趣旨

- ①図書館から遠い地域に居住する市民に対し、図書館サービスを行う。
- ②図書館からそう遠くないものの、河川、幹線道路、その他の障害物等によって時間的、あるいは心理的な距離が隔たっている市民に図書館サービスを保証する。
- ③身体の障がい、高齢、その他の事情により図書館を訪れることのできない市民に図書館サービスを保証する。
- ④分館の暫定的代替としての役割をはたしつつ、将来へ向けて図書館ネットワークの完成を目指す。

2. 方針

- ①図書館全体の奉仕計画に沿って、移動図書館の運営計画を立てる。
- ②移動図書館サービスは本館と同様とし、差異のないようにする。
- ③貸出サービスを中心にして、図書館の仕事と役割を直接利用体験を通じ、広く利用者に理解してもらう。

3. ステーションの設置基準

- ①本館から概ね1 km以上離れた場所を原則とする。
- ②既存ステーションから距離が0.5 km以上離れた場所を原則とする。
- ③その他、所属長が必要と認めた場所。

4. ステーションの設定条件

- ①人口集中度を考慮し、多数市民の利用が見込まれる場所。
- ②移動図書館車の運行、供用に支障のない場所。
- ③利用者の安全が保たれ、かつ、業務が余裕を持って行える場所。
- ④定期的巡回供用に支障のない場所。
- ⑤地域においてある一定度の合意形成が得られた場所。
- ⑥公的機関においては所属長による承認が得られた場所。

5. 設置場所の廃止・変更

- ①分館等図書館施設が設置され、その利用圏内に含まれた場所。
- ②利用が極端に減少した場所。
- ③ステーションの設置条件各項に該当しなくなった場所。
- ④その他、利用上又は運営上廃止の必要を所属長が認めた場合。

●学校連携

市立図書館と市内小・中学校と連携・協力をを行い、教育現場で必要な情報・資料提供の迅速化を図り、浦添市内の子どもの豊かな読書環境が育まれることを目的としている。

【内容】

市立図書館では、市内小・中学校図書館がよりよいサービスを展開できるよう、学校図書館に対して次のサービスを実施している。

○浦添市図書館総合蔵書検索システム

市立図書館の蔵書を管理するサーバーに学校図書館の所蔵データを取り込む事により、市の図書資源の共有化を図る。市立図書館と学校図書館等類似機関の異なる蔵書管理システムのデータベース構造が共有化され、市立図書館のホームページや館内 OPAC から、市内小・中学校図書館の蔵書が検索することができる。

○学校レファレンス・団体貸出・図書集配サービス

学校からの団体貸出要望資料に関し、市立図書館の予算で集配サービスを実施している。

●JICA 沖縄連携

平成 24(2012)年 2 月 7 日(火)浦添市前田に所在する JICA 沖縄(旧:JICA 沖縄国際センター)と浦添市教育委員会の間で連携協力に関する協定が締結された。本協定は両者の所蔵資料等の有効かつ効率的な活用を図り、地域の振興ならびに浦添市が掲げる「国際性ゆたかな文化都市」の実現に寄与することを目的としている。

(1) 掲示・広報活動

- ・浦添市立図書館多文化コーナーに JICA 沖縄の掲示スペースを設置し、定期的にお知らせを掲示。
- ・市立図書館 HP にバナーをつくり、常時お知らせを掲示。

(2) 相互貸借【令和 3 年度】

- ・JICA 沖縄図書資料室と浦添市立図書館の間で図書資料を中心に相互貸借を行う。

借受		貸出	
件数	冊数	件数	冊数
0	0	13	36

(3) 連携行事【令和 3 年度】

No	開催期日	内 容	参加人数
1	7 月下旬	外国語絵本を作ろう(JICA 沖縄共同企画) JICA 研修員とパートナー組んで、お互いの母国語を教え合いながら絵本をつくる	新型コロナの感染拡大防止のため中止
2	8 月上旬	夏休み一日図書館員(JICA 沖縄共同企画) 市内の各小学校から集まった児童による、浦添市立図書館と JICA 沖縄図書資料室でのお仕事体験	新型コロナの感染拡大防止のため中止
3	12 月 19 日(日)	せかいのおはなし会 JICA 沖縄共同企画 図書館かたりのへやにて、JICA 沖縄の研修員による、外国語での絵本などの読み聞かせ 大型絵本『It Looked Like Spilt Milk』 ※フランス語・グン語での読み聞かせ	14 名

●雑誌スポンサー制度（寄贈提供）

雑誌のスポンサーを募集・活用することで新たな財源を確保し、図書館資料等の充実を図る目的で、平成25年度より雑誌スポンサー制度を導入している。

雑誌スポンサー制度とは、図書館で購読する雑誌の購入費用を負担していただき、提供雑誌の表紙にスポンサー名を掲載できる制度である。

県内で初めての制度であることから、平成24年10月から同制度の検討を始め、運営要領の制定、制度の広報活動等を行い、平成25年4月からの実施にいたった。

令和4年度は随時募集とし、現在雑誌スポンサーとして19事業所、23誌のご協力をいただいている。

(令和4年8月現在)

令和4年度 雑誌スポンサー一覧（申込順、敬称略）

No	雑誌スポンサー名	提供雑誌名	金額
1	有限会社 かわばた不動産	旅の手帖	¥7,800
2	医療法人 大平会	文藝春秋	¥11,520
3		暮ワールド	¥11,880
4	株式会社 国建	カーサブルータス	¥11,880
5	手作りパンの店 モンプチブーランジュリー	クーヨン	¥10,560
6	医療法人 緑山会 かみやま皮フ科	週刊文春	¥22,000
7	医療法人 エイチ・エス・アール 名嘉村クリニック	サンデー毎日	¥21,500
8	株式会社 オーシーシー	週刊朝日	¥22,000
9	医療法人 ガレンの会 浦添さかい眼科	NHK 俳句	¥8,400
10		クロワッサン	¥13,920
11		かぞくのじかん	¥3,360
12	社会医療法人 仁愛会 浦添総合病院	文學界	¥11,880
13	アナログゲームショップ サイコロ堂	MOE	¥11,160
14	合同会社 fuku	日経WOMAN	¥8,760
15	株式会社 ジミー	日経TRENDY	¥8,400
16	有限会社 誠伸社	ダ・ヴィンチ	¥8,400
17	株式会社 ゆい沖縄	NHKきょうの料理	¥7,080
18	興南施設管理株式会社	Tarzan	¥15,600
19	パナソニックコンシューマーマーケティング沖縄株式会社	PHP	¥2,640
20	医療法人へいあん 平安病院	PRESIDENT	¥18,720

21	医療法人博愛会 牧港中央病院	ゆうゆう	¥9,240
22		サンキュ	¥6,324
23	株式会社 オーディフ	婦人公論	¥9,840
		合 計	¥262, 864

※雑誌スポンサー制度の状況

年度	事業所数	提供雑誌	金額
令和3年度	12	14	¥161, 758
令和2年度	10	11	¥143, 626
令和元年度	11	12	¥100, 198
平成30年度	9	11	¥77, 220
平成29年度	11	13	¥102, 134
平成28年度	12	13	¥109,812
平成27年度	14	15	¥126,132
平成26年度	14	14	¥119,963
平成25年度	10	10	¥100,000

●うらそえYA文芸賞

平成4(1992)年4月1日(水)、浦添市立図書館では、YA(ヤングアダルト)世代に十分な読書サービスを提供するため、県内初のYA(ワイエー)コーナーを開設した。

また浦添市が平成20年度に掲げた「浦添市子どもの読書活動推進計画」策定を踏まえ、「大人でもなく子どもでもない、自我に目覚めるこの世代の方々に、より適切な本を手渡したい」(浦添市子どもの読書活動推進計画より抜粋)との思いを具体的実践すべく、平成21年度よりYA世代に対して、読書活動推進のキャンペーンを行うにあたり、「うらそえYA(ワイエー)文芸賞」を創設した。

この取り組みは、利用が伸び悩んでいるこの世代の読書意欲を刺激し、図書館をより身近な存在として感じてもらい、読書に対する好奇心を促すことを目的としている。

(1) 作品の種類及びテーマ

- 短編小説部門

テーマ:浦添・図書館(読書)・その他自由

- 詩部門

テーマ:浦添・図書館(読書)・その他自由

(2) 各賞

煌(きらめき)賞・輝(かがやき)賞・審査員特別賞・浦添市立図書館長賞(賞に漏れたが、特に優秀な作品に該当する場合に設ける)

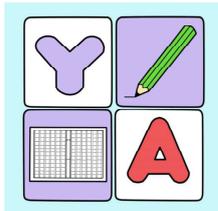
(各部門1編ずつ)

(3) 応募資格

- 浦添市、那覇市、宜野湾市、西原町に在住、在勤、在学であること
- YA世代であること(当館では中学生(13歳)から大学生(22歳)をさす)

2022 ワイエー うらそえYA文芸賞作品募集

主催：浦添市立図書館



◆ 趣 旨
浦添市立図書館では、平成4年に、県内初のYA(ワイエー)コーナーを設置し、中学生から大学生をYA世代と位置づけ、その世代を重視したサービスに努めて参りました。そこで、この世代の文学活動や読書活動を盛り上げ、「才能発揮」の場を提供するため、YA世代の文芸作品を募集いたします。

短編小説の部 400字詰め原稿用紙 15枚以上20枚程度 (6,000~8,000字以内)	詩の部 400字詰め原稿用紙 5枚程度 (2,000字以内)	テーマ 「浦添」 「図書館(読書)」 「テーマ自由」
---	--	--

入賞作品

- ◆煌(きらめき)賞・・・浦添市長賞に相当
- ◆輝(かがやき)賞・・・浦添市教育長賞に相当
- ◆審査員特別賞

※入賞者には文書でお知らせすると共に、浦添市立図書館ホームページなどで公表します。
 ※入賞者には副賞を授与します。
 ※入賞作品は製本し、当図書館に所蔵するほか、市内および近隣市町村内学校(中学・高校・大学)、県内立図書館等へ配布します。
 ※煌賞受賞作品は「うらそえ文藝」に掲載されます。

応募期間:2022年6月1日(水)~8月31日(水)

2022うらそえYA文芸賞作品募集要項

応募期間 2022年6月1日(水)~2022年8月31日(水) ※当日消印有効

応募資格 ①浦添市・那覇市・宜野湾市・西原町に在住・在学・在勤であること。
②YA世代であること(中学生・大学生・13歳~22歳程度)

応募規定 【短編小説部門】 400字詰め原稿用紙 15枚以上~20枚程度 (6,000~8,000文字以内)。
【詩部門】 400字詰め原稿用紙 5枚程度 (2,000文字以内)。
応募原稿は、400字詰め原稿用紙の綴書きを原則とします。作品にはページ数を入れてください。手書きの場合は、黒色のペンを使用し、鉛筆は使用しないでください。パソコン等を使用する場合は、A4縦向き1枚あたり20字×20行で、綴書きを原則とし、ページ数を入れてください。
※括弧・脱字がある場合は、当館で訂正する場合があります。
※原稿は手書き、もしくはワープロ原稿でお願いします。(綴書き厳守。鉛筆不可)
※原稿用紙にはタイトル、本文のみ。(名前、学校名等は応募用紙に明記し、原稿用紙に記入しないでください)
※応募作品は、自作未発表のものに限ります。応募作品は返却いたしません。
※応募作品は各部門一人1作品までになります。応募作品は返却いたしません。
※応募作品の著作権は、浦添市立図書館に帰属します。

応募方法 かならず下記の応募用紙を作品に添付し、応募すること。
【個人】 応募部門にのりし、作品タイトル・テーマ・氏名・よみがな・性別・年齢・所属・住所・電話番号・メールアドレス・学校名・学年を明記し、誓約書に署名の上、ご応募ください。
※個人情報の取り扱いについて
応募にあたりお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は、主催者において、本文芸賞の審査、本人および所属校への連絡、本文芸賞資料や参加賞の発送に利用いたします。お知らせいただいた個人情報を第三者に提供することはありません。

応募先 〒901-2114 浦添市安波茶 2-2-1 浦添市立図書館 2022うらそえYA文芸賞係
※開館中(9:30~19:00)に持参、もしくは郵送 ※月曜休館

審査員 審査員長 文芸家(芥川賞作家・市内在住) 審査員 南ふう(ものかき・市内在住)
審査員 トーマ・ヒロコ(個人・市内在住) 審査員 浦添市立図書館長

発表形式 10月中旬に入賞者には文書でお知らせすると共に、浦添市立図書館ホームページなどで公表します。
日時/2022年12月4日(日) 場所/浦添市立図書館

※該当する箇所には「○」をのりつけます。 ※下半分を白紙から切り離して添付してください。

2022うらそえYA文芸賞 応募用紙・応募作品に関する誓約書

応募部門	短編小説部門	詩部門
作品タイトル	テーマ 浦添・図書館(読書)・自由	
氏名	よみがな	
性別	男・女	年齢
生年月日	平成	年 月 日
自宅住所	〒 -	
連絡先(自宅・携帯)	メールアドレス	
学校名	学年・組	年 組

前掲作品は未発表のオリジナル作品である (はい) ・ いいえ
 他の作品からの引用は (はい) ・ いいえ 引用日期名()
 ※他の作品とは、小説・マンガ・アニメ・ゲーム・映画・ドラマ・音楽(歌詞を含む)等を指します。
 ※応募作品の複製権、WEB上の掲載権、その他二次的利用権などの諸権利は、主催者である浦添市立図書館に帰属します。

私は上記事項に関して間違いのないことを誓約いたします。

2022年 月 日 氏名

受付No.

●催し物【令和3年度】

(1) 読書月間・こどもの読書週間

開催期間	名称(テーマ)	場所	備考
4月20日(火)～5月16日(日)	「いっしょによもう いっぱいよもう」	児童室、おはなしコーナー	こどもの読書週間
5月5日(水)	としまる公開	図書館前広場	こどもの読書週間
10月26日(火)～11月28日(日)	「日々是読書～令和を生き抜く術～」	エントランスホール	読書月間
11月3日(水) 11月6日(土)	としまる公開	図書館前広場	読書月間

(2) 読書案内

開催期間	名称(テーマ)	場所	備考
4月1日(金)～4月27日(水)	「春・新生活特集」	エントランスホール	一般スポット企画 資料展示・貸出
4月20日(火)～5月16日(日)	「りっかりっかとしまかん」	エントランスホール	資料展示・貸出
4月23日(金)～5月16日(日)	「こどもの日&母の日」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
5月18日(火)～6月6日(日)	「ファミリー」	エントランスホール	一般スポット企画 資料展示・貸出
5月30日(土)～6月28日(日)	「戦後75年を考える」	エントランスホール	資料展示・貸出
5月25日(火)～6月29日(火)	「父の日&雨のお話&むし歯のお話」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
7月1日(木)～7月11日(日)	「たなばた」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
7月1日(木)～8月29日(日)	「多文化特集」	エントランスホール	一般スポット企画 資料展示・貸出
7月1日(木)～9月5日(日)	「YA夏休み企画」	エントランスホール	スポット企画 資料展示・貸出
7月1日(木)～9月5日(日)	「課題図書・指定図書 ・自由研究」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
9月1日(水)～9月29日(水)	「しまくとぅばであいさつ ♪」	児童室 児童郷土 書架	児童郷土スポット企画 資料展示・
9月1日(水)～9月30日(木)	動物愛護週間	エントランスホール	一般スポット企画 資料展示・貸出
9月25日(土)～10月20日(水)	新着本祭り！！	エントランスホール	各資料担当合同企画 資料展示・貸出
10月1日(金)～10月31日(日)	「HAPPY♪ Halloween CD特集」	AVコーナー	AVスポット企画 資料展示・貸出
10月16日(土)～11月7日(日)	「紙芝居屋さどやんと うちなー2021」	児童室 児童郷土 書架	児童郷土スポット企画 資料展示・
10月5日(火)～10月31日(日)	「ハロウィン」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
11月13日(金)～11月27日(金)	「聴いて健康、動いて健康 CD特集」	AVコーナー	AVスポット企画 資料展示・貸出

12月1日(水)～12月28日(火)	「ディズニー特集」 ～ウォルトディズニー生誕120周年	エントランスホール	各資料担当合同企画 資料展示・貸出
12月1日(水)～1月30日(水)	年末年始	エントランスホール	一般スポット企画 資料展示・貸出
12月1日(水)～12月26日(日)	「メリークリスマス」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
12月1日(水)～12月26日(日)	「Happy X'mas クリスマスソング特集」	AVコーナー	AVスポット企画 資料展示・貸出
12月14日(火)～1月9日(日)	「おしょうがつ」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
1月4日(火)～1月27日(木)	「ムーチー」	児童室 児童郷土 書架	児童郷土スポット企画 資料展示・貸出
1月12日(水)～1月30日(日)	「ふくはうち おにはそと」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
2月12日(土)～3月31日(水)	「スイーツ&バレンタイン 特集」	エントランスホール	一般スポット企画 資料展示・貸出
2月12日(土)～3月13日(日)	「ハッピーバレンタイン& ホワイトデー」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
2月12日(土)～3月6日(日)	「ひなまつり」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
3月1日(火)～3月8日(火)	「心の健康パネル展」	エントランスホール	一般スポット企画 資料展示・貸出
3月1日(火)～3月30日(水)	「3月5日はサンゴの日」	児童室 児童郷土 書架	児童郷土スポット企画 資料展示・貸出
3月15日(火)～4月17日(日)	「はる、あたらしいこといっ ぱい！」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出

(3) Pick-Up

従来より季節のイベントや時宜に応じて読書案内を実施しているが、それらにさらに新鮮味をもたせ一早く利用者にお届けすることを目的として、平成30年1月より、Pick-Upコーナーを新設した。各資料には帯等を貼り、エントランス等にどのような経緯で当該本を取り上げたかを簡潔に表記するようにしている。

展示日	名称(テーマ)	備考
4月10日(土)	追悼 赤崎勇・橋田壽賀子	氏、逝去により。
4月13日(火)	今、スポーツが熱い!	水泳、ゴルフ、レスリングなど日本人選手の活躍が 立て続けにある為
5月1日(土)	ミッフィー65周年おめでとう!	ミッフィー誕生から節目の年のため
5月13日(木)	児童文学賞受賞作品	第50回児童文学新人賞、第45回日本児童文学協 会賞
5月21日(金)	皆既月食	5月26日の皆既日食に合わせて。
7月6日(火)	暦～KOYOMI～	東京五輪の特例措置で今年のみ祝日変更になるこ とから。
7月13日(火)	「安波茶樋川 親子湧き水観察会」 関連	中央公民館講座にあわせて
7月16日(金)	芥川賞・直木賞発表	賞受賞発表にあわせて

7月27日(火)	世界自然遺産登録	登録発表にあわせて
9月25日(土)	「性の多様性を尊重する社会を実現するための条例」	10月1日からの条例施行にあわせて。
10月1日(金)	浦添市の戦争体験を知る本	10月12日浦添市戦没者追悼式にあわせて
10月30日(土)	ショパン国際ピアノコンクール	日本人2名受賞により。
10月30日(土)	女性に対する暴力をなくす運動	11月12日の運動に向けて。
10月30日(土)	琉球歴史文化の日	11月1日の「琉球歴史文化の日」に合わせて。
11月12日(金)	追悼 瀬戸内寂聴	氏、逝去により。
11月28日(日)	ヤクルトスワローズ優勝おめでとう！！	日本シリーズ優勝
12月1日(水)	イチロー×大谷将平	イチロー殿堂入りと大谷将平のMVP獲得により。
12月10日(金)	日本の民間人初の宇宙へ！	日本の民間人初の宇宙旅行で話題になったため。
1月4日(火)	今年の主役「トラ」！！	今年の干支にちなんで。
1月18日(火)	自然災害に備える	トンガ海底火山噴火による津波注意報が沖縄に発令されたため。
2月12日(土)	沖縄・浦添の女性たち	男女共同参画課の講座関連展示。
2月12日(土)	追悼 石原慎太郎・西村賢太	氏、逝去により。
2月12日(土)	北京オリンピック2022	北京オリンピック開催による。
3月1日(火)	芥川龍之介生誕130周年	3月1日に生誕130周年を迎えるため。
3月2日(水)	さんしんの日	3月4日の「さんしんの日」に合わせて。
3月6日(日)	ウクライナとロシアのおはなし	対立が続いている両国の文化を知ってもらおうきっかけに。
3月8日(火)	追悼 西村京太郎	氏、逝去により。
3月11日(金)	追悼 宮平初子	氏、逝去により。

(4) ビブリオバトル (敬称略)

開催期日	講演内容	講師	場所	参加人数
—	令和3年度ビブリオバトル体験 コロナ感染拡大防止のため、中止。	—	市内中学校	—

(5) 講習会 (敬称略)

開催期日	講習内容	講師	場所	参加人数
9月19日(日)	第12回暮らしに役立つ図書館 「だいすき！ここに絵本タイム」	赤嶺 なをみ	Zoom 配信	21人

(6) その他イベント (敬称略)

開催期日	内 容	場 所	参加人数	備 考
7月29日(木)	としょかんたんけん隊 夏休み期間の短縮のため中止	浦添市立図書館内 としょまる	—	夏休み行事
8月上旬	外国語絵本をつくろう (JICA 沖縄共同企画) コロナ感染拡大防止のため、中止。	JICA 沖縄	—	夏休み行事
8月6日(金)	一日図書館員 (JICA 沖縄共同企画) コロナ感染拡大防止のため、中止。	浦添市立図書館内 JICA 沖縄	—	夏休み行事
12月19日(日)	せかいのおはなし会 JICA 沖縄共同企画	浦添市立図書館内	14名	JICA 沖縄 共同企画

開催期日	内 容	講 師	場 所	参加人数
11月6日 (土)	おはなしのたから箱スペシャル 沖縄&浦添のはなし 雨天の為中止→浦添市役所 YouTubeにて動画を配信(期間限 定公開2022年11月まで)	さどやん	図書館前広場	—

(7) 沖縄学講座 (敬称略)

テーマ:「首里城と浦添」 場所:浦添市立中央公民館大ホール

回	開催期日	内 容	講 師	参加人数
1	10月16日(土)	「日本遺産としての浦添の 文化財と首里城」	金城 聡子 (沖縄県立芸術大学非常勤講師)	24名
2	11月13日(土)	「浦添から首里へ—尚寧王 の人生をたどる—」	佐伯 信之 (浦添市文化財課主任主事)	22名
3	12月18日(土)	「首里城復元までの道のり —首里杜構想について—」	上江洲 安亨 (首里城公園管理部事業課副参事)	12名

(8) 沖縄学研究室関連企画展

開催期日	名称 (テーマ)	場 所	備 考
4月1日(木)～4月28日(水)	金城安太郎原画 展	2階エレベーターホール	金城氏から寄贈された原画を紹介。
5月1日(土)～5月27日(木)	アメリカ世から復帰に 関する資料 展	2階エレベーターホール	復帰にまつわる資料や当時の浦添の写真を紹介。
5月29日(土)～6月29日(火)	沖縄戦関係資料 展	2階エレベーターホール	写真パネルや沖縄戦に関する資料を展示。市内の避難壕から収集された実物も。

7月1日(木)～8月29日(日)	日本の軍票 展	2階エレベーターホール	日中戦争で発行された日本軍の軍票を紹介。米軍のB円も展示。
9月1日(水)～10月28日(木)	又吉栄喜～小説の原風景・城間 展	2階エレベーターホール	又吉氏の小説の舞台としてよく登場する城間・カーミージを紹介。
10月30日(土)～11月28日(日)	浦添の移民－それぞれの戦争体験 展	2階エレベーターホール	浦添の移民に関する写真や収集資料を紹介。
12月1日(水)～12月26日(日)	近世・明治の琉球関係資料 展	2階エレベーターホール	沖縄学研究室所蔵の貴重資料を紹介。
1月5日(水)～1月30日(日)	首里城と浦添 展	2階エレベーターホール	令和3年度沖縄学講座関連展示。
2月12日(土)～3月30日(水)	復帰50年記念「琉球切手」展	2階エレベーターホール	貴重な琉球切手122種類のほか初日カバーも展示。

●映画会【令和3年度】

図書館と利用者の結びつきを目的に名作映画を上映している。

◆ 夏休み子ども映画会

午前の部 10時30分～11時半 午後の部 1時30分～午後2時 2階視聴覚室にて

開催期日	内容	参加人数
8月13日(木)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止。	—

●おはなしの部屋【令和3年度】

語り聞かせ(ストーリーテリング)の機会をもつことで、子どもたちの聞く力と想像力を豊かに育て、お話を聞く楽しさや素晴らしさを伝える。

偶数月第2土曜日(8月・2月除く) 午前11時30分～正午 かたりの部屋にて

(敬称略)

実施日	内 容		読み手	参加者数
4/10 (土)	テーマ◇「はるのおはなし」 いたずらうさぎ たんぽぽ 『しろくまちゃんのほっとけーき』 わかやまけん こぐま社	ストーリー テリング 手遊び 絵本	おはなしの 木の会	11名
6/12 (土)	テーマ◇「雨のおはなし」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	—	—
7/30 (金)	テーマ◇「夏のおはなし」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	—	—
8/6 (金)	テーマ◇「夏のおはなし」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	—	—
10/9 (土)	テーマ◇「あきのおはなし」 へびのすけのあいさつ くどうなおこ「のはらうたし」より 童話ノ館 『やさいのおなか』 きうちかつ作・絵 福音館書店 ひなどりとネコ ミャンマーの昔話 『りんごのき』 エアルト・ズマリーコバー 絵 /うちだりさ 訳 福音館書店	詩 絵本 おはなし 絵本	おはなしの 木の会	8名
12/11 (土)	テーマ◇「ふゆのおはなし」 やまのこもりうた 『世界でいちばんきれいな声』 フルール／作 東京子ども図書館 小さな畑をたがやして 『サンタさんからきたてがみ』 たんのゆきこ／作 垂石真子／絵 福音館書店 『くまのビーディくん』 ドン・フリードマン／作 まつおかきょうこ／訳 偕成社	手遊び おはなし 手遊び 絵本 絵本	おはなしの 木の会	13名

合計:32名
平均:約10名

●空とぶじゅうたんおはなし会【令和3年度】

読み聞かせや手あそびなどをおして図書に親しみを持たせ、子どもたちに読書の楽しさや素晴らしさを知ってもらう。

偶数月第3日曜日(8月除く) 午前11時30分～正午 かたりの部屋にて 読み手:当館職員

実施日	内 容		参加者数
4/18 (日)	テーマ◇「いっしょによもう いっぱいよもう」 はじまるよ 『ノラネコぐんだんパンこうじょう』 工藤ノリコ作・白泉社 こぶたたぬきいつねねこ 『はらぺこあおむし』 エリックカール作・偕成社 さよならあんころもち	手遊び 絵本 手遊び 絵本 手遊び	5名
6/20 (日)	テーマ◇「平和への祈り」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	—
10/17 (日)	テーマ◇「ハロウィン」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	—
12/19 (日)	テーマ◇「クリスマスのおはなし」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	—
2/20 (日)	テーマ◇「はるのおはなし」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	—

合計:5名
平均:5名

●にこにこ赤ちゃんおはなし会【令和3年度】

おはなし会を通して、絵本を読むことの楽しさや大切さに触れ、赤ちゃんの心と体が豊かに育つよう絵本を開く“きっかけ”を作る。また、絵本を介して親子の触れ合いを高め、読み聞かせの仕方を伝えることにより、親に本と出会う機会を提供する。

奇数月第3金曜日 午前11時30分～正午 かたりの部屋にて

定員:親子4組(感染防止対策のため少人数で実施)

読み手:当館職員(コロナ禍のため、職員で実施。通常は読み聞かせボランティア)

(敬称略)

実施日	内 容		担当者	参加者数
5/21 (金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	—	—
7/16 (金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	—	—
9/17 (金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	—	—
11/19 (金)	コロコロたまご こぶたたぬききつねねこ 『どんぐり』 かがようこ/ぶん・え 大日本図書 どんぐりころころ 『だるまさんが』 かがくいひろし/作 ブロンズ新社 さよならあんころもち	手遊び 手袋人形、歌 絵本 手遊び 大型絵本 手遊び	宮城 比嘉	10名
1/21 (金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	—	—
3/18 (金)	コロコロたまご こぶたたぬききつねねこ 『いぬのおまわりさん』 かがようこ/ぶん・え 大日本図書 てをたたきましょう 『だるまさんの』 かがくいひろし/作 ブロンズ新社 さよならあんころもち	手遊び 手袋人形、歌 歌、パネルアター 歌、手遊び 大型絵本 手遊び	宮城 比嘉	8名

合計: 18名
平均: 9名

●出張！おはなしのたから箱【令和3年度】

図書館スタッフ及びボランティアスタッフが、浦添市の保育所(園)、幼稚園、こども園、学童、子育て支援センター等に出張し、浦添・沖縄の民話を中心に読み聞かせを行い、郷土の文化にふれるきっかけとする。

読み手: 読み聞かせボランティア・当館職員

実施日	内 容		実施場所	参加者数
11/10 (水)	はじまるよ！(ウチナーグチのかぞえ歌手遊び 赤嶺さん Ver.) 『だーれのおしり?』よねづ ゆうすけ//作 講談社 「ハブの恩返し」(うらそえの民話より) 「スーリ ぐんば」「ふーしゅ ふーしゅ かびら」 図書館紹介	手遊び 絵本 ペープサート わらべうた クイズ	つどの 広場 さんさん	14人
12/9 (木)	はじまるよ！(ウチナーグチのかぞえ歌手遊び 赤嶺さん Ver.) 『かりゆしの海』まつい のりこ//脚本・画 童心社 「ハブの恩返し」(うらそえの民話より) 「スーリ ぐんば」「ふーしゅ ふーしゅ かびら」	手遊び 紙芝居 ペープサート わらべうた	神森こど も園	50人
12/16 (木)	はじまるよ！(ウチナーグチのかぞえ歌手遊び 赤嶺さん Ver.) 『うしろにいるのだあれ みなみのしまのなかまたち』 accototo ふくだとしお+あきこ//著 幻冬舎 「ハブの恩返し」(うらそえの民話より) 「スーリ ぐんば」「ふーしゅ ふーしゅ かびら」 「たまな一ぬ なかから」(「キャベツのなかから」うちなーぐち Ver.) 「ちんちきやまぐわ」	手遊び 絵本 ペープサート わらべうた 手遊び わらべうた	たくし 保育園	28人
1/13 (木)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	さみどり 保育園	—
1/21 (金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	—	まちなと 児童セン ター	—

合計：92名

●としまるおはなし会【令和3年度】

夏休みのとしまるにおける特別おはなし会。
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施なし。

実施日	内 容	ステーション名	時 間	参加者数
—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施なし。	—	—	—

合計:0名
平均: 0名

●英語のおはなし会【令和3年度】

図書館児童室・アメリカ情報コーナーの絵本を利用し、浦添市の国際交流職員等による英語の絵本の読み聞かせを実施している。

新型コロナの流行もあり、おはなし会再開の際は参加人数を抑えて開催した。

毎月第2火曜日 午後3時30分～午後4時 場所:かたりの部屋など

読み手:シェイ・ヤマグチ氏、フレイデン・ベナト氏 (浦添市国際交流員) 安全管理:図書館職員

実施日	内 容		参加者数
4/13 (火)	①『The Bremen Town Musicians』The Brothers Grimm//著 ②『Biscuit's Earth Day Celebratin』Alyssa Satin Capucilli//作 ③ワシントン塗り絵・アースデイポストカードの配布	洋書 洋書	5名
5/11 (火)	①『My ABC Book』Art Seiden//著 ②『Where's Spot?』Eric Hill//著 ③ ワシントン塗り絵の配布	洋書 洋書	7名
6/8 (火)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—	—
7/13 (火)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—	—
9/14 (火)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—	—
10/12 (火)	①『Halloween Hustle』//著 Charlotte Gunnufson ②「Itsy Bitsy Spider」	洋書 手遊び	8名
11/9 (火)	①『The Nonsense Show』Eric Carle/著 ②『ABC A Family Alphabet Book』Combs,Bobbie./著	洋書 洋書	9名
12/14 (火)	①『Whiter's Tale』Robert Sabuda/著 ②『Christmas at The Zoo』George White/著 ③『Wake Up,Bear,It's Christmas!』Stephan Gammell/著	洋書 洋書 洋書	9名
1/11 (火)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—	—
3/8 (火)	①『Who Stole The Cookies』Mikiko Nakamoto/著 ②『Snack Attack』Terry Border /著 ③『BabyBug March 2021』 ④ワシントンぬりえ配布	洋書 洋書 雑誌	8名

合計: 46名

平均: 8名

●アメリカ情報コーナーの概要

- ・沖縄と米国との友好親善の促進を目指し、平成 16 年 9 月 14 日浦添市立図書館 2 階に設置。
(平成 27 年 7 月 16 日、1 階多文化コーナー内に移設)
- ・資料や備品は在沖米国総領事館からの寄贈による。
- ・米国に関する資料を中心に、CD・iPad・Kindle を所蔵。
- ・毎月、英語のおはなし会・展示企画・文化イベント・講演会等を開催。

令和 3 年度資料構成

蔵書	点数
全資料冊数	4887
雑誌タイトル	24
AV (CD・DVD)	198

令和 3 年度受入冊数

図書	72
雑誌	221

■令和 3 年度アメリカ情報コーナー行事

	開催期日	内 容	講 師 等	参加人数
1	4 月 1 日(木) ～4 月 28 日(水)	企画展『ジャズ感謝月間』	—	480 名
2	4 月 15 日(木) ～5 月 5 日(水)	企画展『Earth Day ポスター展』	—	300 名
3	4 月 24 日(土)	ボードゲーム体験会	—	5 名
4	7 月 20 日(火) ～7 月 30 日(金)	企画展『Space Exploration Day (宇宙探査の日)』	—	160 名
5	9 月 14 日(火) ～10 月 3 日(日)	企画展『Curious George(おさるのジョージ)80 周年』	—	100 名
6	10 月 3 日(日) ～12 月 5 日(日)	コーナー特集企画 『英語多読に関する本』	—	1060 名
7	10 月 3 日(日)	やさしい本から読み始める英語多読	新川 智清氏	6 名
8	10 月 24 日(日)	ボードゲーム体験会	—	5 名
9	11 月 7 日(日)	やさしい本から読み始める英語多読	新川 智清氏	6 名
10	11 月 27 日(土)	ボードゲーム体験会	—	8 名

11	12月4日(土)	アメリカの図書館司書による スペシャル英語おはなし会	フォスターライブラリ ーより司書	19名
12	12月5日(日)	やさしい本から読み始める英語多読	新川 智清氏	7名
13	12月18日(土)	ボードゲーム体験会	伊東 剛希氏	10名
14	12月1日(水) ～12月26日(日)	クリスマス特集展示	—	460名
15	2月12日(土) ～2月27日(日)	企画展『Black History Month』	—	260名
16	2月26日(土)	SMOOTH TRANSITION ○英語に親しもう	ダーシー氏 (ALT 講師)	6名
17	2月27日(日)	SMOOTH TRANSITION ○アメリカ文化にふれてみよう	ダーシー氏 (ALT 講師)	5名
18	3月1日(火) ～3月30日(水)	企画展『Women's History Month』	—	500名
19	3月5日(土)	SMOOTH TRANSITION ○アメリカ文化にふれてみよう	ダーシー氏 (ALT 講師)	3名
20	3月6日(日)	ボードゲーム体験会	伊東 剛希氏	10名
21	3月12日(土)	SMOOTH TRANSITION ○英語に親しもう	ダーシー氏 (ALT 講師)	2名
新型コロナの流行により以下のイベントは中止となりました。				
1	奇数月 第2日曜日	アメリカシネマ上映会	—	—
2	偶数月 第2日曜日	キッズイングリッシュ上映会	—	—

(多文化コーナー)



(多文化コーナー内 アメリカ情報コーナー)



●資料部門

□収集方針・選択方針・収集の流れ・選択基準

○図書館運営の原則

浦添市立図書館は、市民の幼児期から高齢期にいたるライフサイクル全体にわたる創造性豊かな自己教育の場であり、住民自治と地域文化の発展に寄与する自治体図書館として本来の使命に立脚し、情報化社会にダイナミックに対応する「教育・文化・情報のための民主的機関」である。そして、図書館サービスは「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」の民主的サービスの原則によって運営される。

[資料収集規定]

(1) 資料収集方針

図書館運営の原則の考え方を受け、資料収集は、次の基本方針に沿って収集する。

基本方針

- ①市民の要求に基づいて、広く偏らずに資料を収集し、いろいろな立場の思想を包容することが大前提である。公共図書館の任務は、「基本的人権の一つとして知る自由を持つ市民に資料を提供する」ことが第一義である。したがって、広範は市民の要求、特に潜在化している市民の要求や将来想定される市民の要求にも十分配慮することが求められる。さらに学校図書館をはじめとする各種団体等にも応じられるよう必要な資料を広範囲に収集するよう努める。なお、公共図書館として、この収集方針の範囲を超えていると思われるような資料の請求をうけた場合は、図書館の相互協力システムで他館から借用して提供するよう努める。
- ②図書、逐次刊行物、小冊子、パンフレット類、視聴覚資料（DVD、CD等）などの、多様な形態の資料を収集する。
- ③正確で信頼のおける情報を収集する。
- ④社会情勢に即した最新の資料を収集する。
- ⑤市民のリクエストに応じて、資料を収集する。
- ⑥利用に応じて、複本を備える。
- ⑦浦添市美術館、浦添市立教育研究所、文化財課等の類似機関との相互の連携、協力体制に基づく役割分担や他の図書館（室）との相互協力を踏まえ資料を収集する。
- ⑧資料の収集方法については、購入・寄贈などの手段を活用する。

(2) 資料の選択方針と留意点

資料選択の基本的方法は、著作者、内容、出版社などの観点から具体的な以下の評価基準を設け、図書館資料の選択に際して採否を判断するものである。

①資料選択方針

著作事項

- ア. 著作者・出版社に信頼のおけるものを選択する。
- イ. 著者が専門、または得意とすることがらについて書いたものを選択する。
- ウ. 発行所は、良心的な出版をしているところを選択する。
- エ. 発行所は商業主義が露骨でないところを選択する。
- オ. 発行年・版次は新しいものを選択する。

②内容

- ア. 俗悪なものに流れず健全なものを選択する。
- イ. その分野の対象に適して、読みやすく健全なものを選択する。
- ウ. 知識を得るための図書。
 - ・新しい知識や研究が述べられたり、新しい方法が紹介されていたりするものを選択する。
 - ・主題について巧みにまとめられているものを選択する。
 - ・一貫した論理で体系づけられ、論旨が明確であるものを選択する。
 - ・事実の叙述は、科学的に正確で実際的であるものを選択する。
 - ・各分野の基本となるものを選択する。
 - ・編集や執筆の態度が良心的であるものを選択する。
 - ・市民の要求にあっているものを選択する。
 - ・取り扱っている範囲は、その主題について市民が学習や研究をするのに適切であるものを

選択する。

- ・異見・異説などのある場合は、必要に応じてこれを紹介し、かつ原拠が明示してあるものを選択する。
- ・引用文・さし絵・写真・図表などは、明確・適切で必要に応じ原拠が示してあるものを選択する。
- ・統計は正確で、調査年度及び原拠が明示してあるものを選択する。
- ・資料の収集が充分になされているか。それらはその主題を解明するのに適切なものであるものを選択する。
- ・主題の取り扱い方は、新しく適切なものを選択する。
- ・主題の取り扱い方法が、研究・実験・観察などの目的を達成するのにふさわしいものを選択する。

エ. 教養・レクリエーションのための図書。

- ・親しみ易く、楽しく読めるものを選択する。
- ・市民の豊かな情操・判断力・鑑賞力・探究心・向上心を伸ばす内容であるものを選択する。
- ・事実を物語っているものを選択する。
- ・正しい道徳、正しい社会的正義感に立脚して書かれているものを選択する。
- ・内容の取り扱いに片寄りがないか。また、前向きであるものを選択する。
- ・市民の興味にあっているものを選択する。

③表現

- ア. 表現のしかたが著者の意図している読者層に即しているものを選択する。
- イ. 正しい語句が使用され明瞭でわかり易いものを選択する。
- ウ. 文章は内容を表現するのにふさわしく、しかも具体的であるものを選択する。
- エ. 翻訳においては、原意をよく伝える文章になっていて、また、原文に忠実であるとともに原作の意図するところを正しく伝えているものを選択する。
- オ. 絵画・写真・グラフ・図表などが、本文の理解を助けるよう工夫されているもの、また、その置かれている位置が適切なものを選択する。

④構成

- ア. 図書の構成は適切であるものを選択する。
- イ. 書名は内容をよく表しているものを選択する。
- ウ. 索引がついている。また、索引は必要な種類のものが完備しており、選択されている項目は必要にして充分であり、引き易いものを選択する。
- エ. 参考図書が掲げられているものを選択する。

⑤形態

- ア. 製本・外観・大きさが適切で、かつ書誌的な体裁が整っているものを選択する。
- イ. 装丁や表紙のデザインは、内容にふさわしいものを選択する。
- ウ. 製本は堅牢で図書館での長期の使用に耐えられるものを選択する。
- エ. ページ数は内容にふさわしいものを選択する。
- オ. 版のくみ方は、行間・字詰ともに余裕があり、読み易いものを選択する。
- カ. 乱丁・落丁などの事故がないものを選択する。
- キ. 誤植がないものを選択する。
- ク. 印刷は鮮明で見やすいものを選択する。
- ケ. さし絵・写真・地図などは色彩が鮮明で調和がとれ、大きさも適切であるものを選択する。
- コ. 用紙は良質で丈夫であるものを選択する。

⑥価格

- ア. 資料に対して適正なものを選択する。
- イ. 価格だけで安易な選択をしない。

⑦寄贈資料

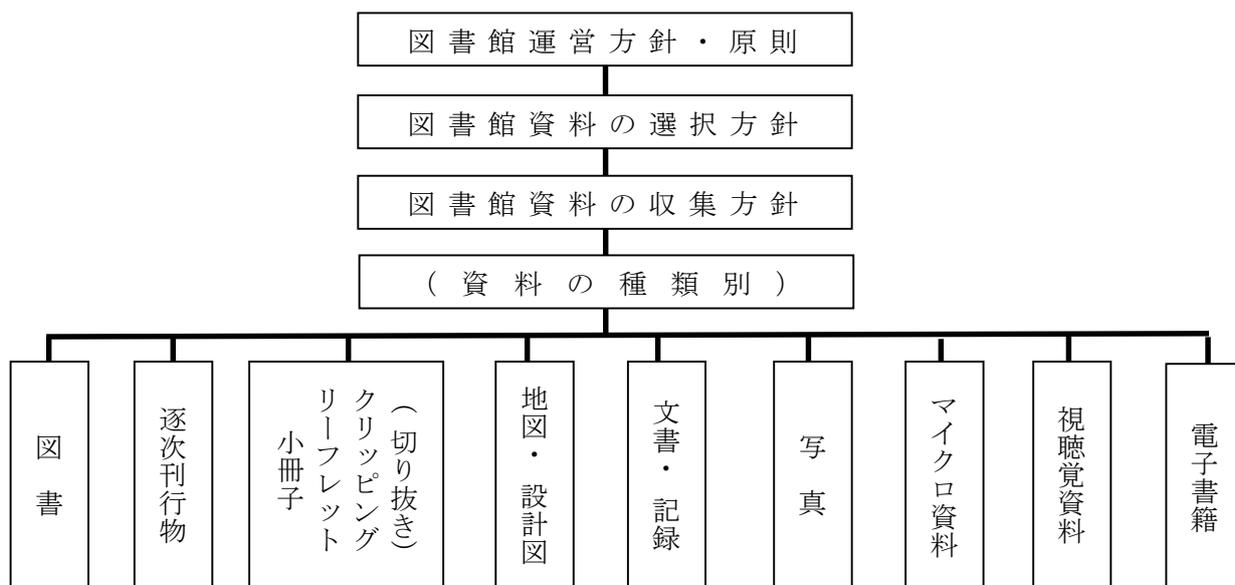
- ア. 他の図書館資料と同様に扱い、選択する。
- イ. 浦添市に関するすべての資料を選択する。
- ウ. 郷土に関する資料は積極的に選択する。

(3) 資料選択にあたっての留意点

- ①多様な対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。
- ②著作者の思想的、宗教的立場にとらわれて、その著作を排除しない。
- ③図書館員の個人的な関心や好みによって選択しない。
- ④個人、組織、団体からの圧力や干渉によって、収集すべき資料を放棄したり、紛糾を恐れて自己規制をしない。
- ※ 以上のような方針で収集された資料がどのような思想や主張をもっていようと、それは図書館及び図書館員が支持することを意味しない。資料の持つ思想や主張は、読者であるひとりひとりの市民の自由な思想と判断にゆだねられるものである。そのためにも、図書館ではあらゆる思想、主張が共存するように、資料収集が行われねばならない。
- ※ 「〇〇は収集するな」という形での提案ではなく、「〇〇を収集せよ」「〇〇を収集するならば〇〇をも収集せよ」、「〇〇を収集する際には〇〇に留意せよ」という形での提案が望ましい。そのことによって、図書館の蔵書がより豊かな広がりをもつことが可能となるのである。
- ※ 収集方針は常に市民の議論の対象となるよう市民に公開され、より豊かで実質的な内容あるものとしていく必要がある。
- ※ 以上のような資料選択の留意点も踏まえ、資料の収集・選択方針等は、時代に相応するよう形成されていくものである。

(4) 資料収集の流れ

(参考文献『新・図書館ハンドブック』『図書館用語辞典』『図書館情報学基礎資料』)



(5) 選書の組織 (体制)

選書は、奉仕係職員を中心に、基本的に図書館職員の合議による選書（「選書会議」）を行う。また、必要に応じ他の職員等を含めた会議（「拡大選書会議」）をもつことができる。「選書会議」「拡大選書会議」は会議の開催による意見交換等を原則とするが、次の場合、文書等で代替することができる。

- ①提案文書に選書提案者名の明示がある。
- ②提案文書に選書対象資料の書誌的事項の明示がある。
- ③提案文書に選書理由の明示がある。
- ④上記①～③に対し、「選書会議」「拡大選書会議」参加対象職員全員の合意が得られている。

いずれの場合においても、選書の結果については『浦添市教育委員会事務決裁規程』（昭和56年6月1日教育委員会訓令甲第2号）第3条の手順を経、第6条別表第2に基づき決裁（課長決裁事項）を受ける。なお、選書に携わるものは、次の事項に留意し、常に公平で適切な選書を行い、バランスのとれた蔵書構成と共に、資料（情報）提供の迅速化をめざす。

□ 図書、出版、書籍販売等の歴史的な発展と現状についての歴史

- 利用者や地域社会についての知識
- 館の蔵書についての知識
- 収集のための道具（参考資料）についての知識とそれを使いこなす技術
- 選書ツール収集の技術
 - ・各種刊行物目録、論文の引用文献、出版案内、各図書館の資料目録、古書店の目録等
 - ・新聞、TV、ラジオ、インターネット、雑誌、パンフレット等各種メディアによる書評等
- 思想・信条などにおける公平性
- 各主題についての知識

(6) 資料の種類別選択基準（選書基準）

○図書

- ①継続図書購入をきめ、優先し収集する。
- ②読書案内の各テーマ・著者の本を計画的に収集する。
- ③世の中の動きに即した、時宜の得た本も適宜収集する。
- ④国内出版の和書を中心に、洋書も適宜検討し収集する。
- ⑤レファレンス資料は、基本的な参考図書に加え、最新のものを適宜収集する。
- ⑥多年度にわたり活用が見込まれる資料を優先し収集する。
- ⑦既蔵全集・シリーズ・セットもの等の欠本は、極力補充する。
- ⑧浦添市が活発に取り組む分野に関する図書も収集するよう努める。
- ⑨ドリル等の学校教材、書込式問題集、試験用参考書は収集しない。
- ⑩CD-ROM、DVD 付きの図書については、原則出版社が貸出可能としているものに限り収集する。

一般書（対象：概ね20歳以上、または社会人）

- ①市民の教養、調査研究、レクリエーション等に役立つ資料を各分野にわたり、体系的に収集する。
- ②洋書は市民の要望に即し、適宜収集する。
- ③各分野にわたり、人間の尊厳を損なうおそれのある資料を除き、基礎的なものを収集する。
- ④「名著・古典」から「最新の資料」までをバランスよく収集する。
- ⑤図書館法でいうところの教養（評論・概説書・入門書等）、調査研究（参考図書・学術書等）、レクリエーション（趣味・娯楽・文芸書等）の各ジャンルをバランスよく収集する。
- ⑥大活字本を積極的に収集する。
- ⑦利用対象の年代に合ったものを、バランスよく収集する。

0類 総記

- ①百科辞典、年鑑、新聞等は、レファレンスに利用される頻度が高いため、豊富な資料を収集する。
- ②図書館に関する資料、書誌・目録類、類縁機関に関する資料は積極的に収集する。
- ③叢書・全集は、必要なものは積極的に収集する。
- ④技術革新が著しく、社会的影響も大きい情報科学は、最新の情報を積極的に収集する。

1類 哲学

- ①哲学、心理学、倫理学、宗教については、各分野の基本書を体系的に収集する。
- ②初学者のための入門書・概説書に留意する。
- ③研究書・解説書だけでなく、必要があれば各分野の代表的原点も収集する。
- ④学界、マスコミ等で話題になっているテーマや著者、著作に留意する。
- ⑤心の充足を読書に求める市民のために、人生論、一般向けに書かれたわかりやすい宗教書などに留意する。
- ⑥宗教、占い、姓名判断、オカルトなどのジャンルには留意する。（全ての宗教、占い等を収集することは実際難しく、また資料による読み手への影響がときにはとりざたされるジャンルでもあるので、注意深い選書が望ましい。）

2類 歴史・地理

- ①歴史は、各分野の基本書を体系的に収集する。
- ②歴史はよく利用されるので、一般向けに書かれた歴史読物から入門書、啓蒙書、研究書、史料まで、多様なレベルのものを収集する。
- ③歴史は、歴史観による立論の対立があるので、それぞれの観点に立つ、多様な史料を収集する。

- ④歴史書は、信頼性と正確さを確かめ、特定の史観に偏らないように注意し収集する。
- ⑤通史は正しく史実をふまえているものを収集する。
- ⑥時代史は極めて学術的な著作が多いので、一般読者にも理解できるような平易なものも収集する。但し、沖縄学研究室との兼ねあいにもよりジャンルによっては専門書も考えられる。
- ⑦伝記は、自伝は詳細な生の資料を使用しているというすぐれた点があるが、自己評価、記述の客観性については、問題がありうる（近親者による伝記もこれに近い）。第三者が著者の場合は、客観的記述の可能性は高いが被伝者に対する著者の評価を伴うので、注意深い選書が望ましい。
- ⑧人々の地理的情報への要求は高まっているため、それに応え、旅行・紀行・案内記などに関する図書を、地理学とその周辺の図書・地図とともに収集する。

3類 社会科学

- ①社会科学は各分野の基本書を体系的に収集する。
- ②社会科学はさまざまな学説や主張が抗争している分野なので、多様な観点に立つ多様な資料を幅広く収集する。
- ③社会科学はその時々時代の時代性と深く結びついている分野なので、今日的主題を重視して収集する。
- ④入門書、概説書は常に新鮮な資料をそろえ、利用の多い分野については、多様な類書を用意する。
- ⑤社会科学は、市民が高度の調査研究に進み得る分野なので、専門の研究者にもある程度のサービスが提供できるよう、必要な専門書は積極的に収集する。
- ⑥日常生活及び実務上必要な実用書、実務書は、豊富に収集する。
- ⑦年間出版点数的には9類文学の次に多く、利用者層や読書傾向を把握し絞り込んで選書する必要がある。

4類 自然科学

- ①自然科学はその進展が著しい分野なので、最新の情報を常に提供できるよう留意する。
- ②自然科学の分野は、非常に細分化・専門化されているので、個別分野の高度な専門書は収集しない。グレードは、大学の一般教養課程程度のもを中心とする。
- ③市民が自然科学全般及び主要な個別分野の状況を概観できるような入門書、概説書を中心に収集する。
- ④自然科学の最新分野について、わかりやすく書かれた本は、積極的に収集する。
- ⑤科学読み物、ドキュメンタリー、ルポタージュ、随筆、写真集、科学を応用したゲーム、遊びなどの一般向けの資料は、積極的に多種多様なものを収集する。
- ⑥科学関係のスタンダードな図書は、書き手によってテーマへのアプローチの仕方に違いがあり、いく通りかの資料をそろえる必要がある。
- ⑦この類は児童の利用も多い。場合によっては、児童書としても受入れることができる。

5類 工学・技術

- ①科学技術はその進展が著しいので、最新の情報を常に提供できるよう留意する。
- ②技術者と工学系学生が使用する高度で専門的な工学書は、利用の見込める資料のみ収集する。
- ③科学技術の最近の動向について、わかりやすく書かれた資料は、積極的に収集する。
- ④趣味や実用に役立つ資料は利用も多いが、蔵書全体のバランスを考え超過しないよう留意し収集する。
- ⑤実用書は図版のよい資料を多様に収集する。
- ⑥定評のある出版社の版を重ねた資料は、一定の水準をもっている。
- ⑦5類は蔵書が古くなりやすいので、最新情報を必要とするものには、特に蔵書更新を心がけ、全体の資料の新鮮度を保つようにする。

6類 産業

- ①社会科学との関連で、商業、運輸交通、通信事業を特に重視する。
- ②趣味に役立つ資料を積極的に収集する。
- ③ビジネスマンや商店主に役立つ資料を積極的に収集する。
- ④産業社会の新しい動向について分かりやすく書かれた資料は積極的に収集する。
- ⑤他の分野と比較しても出版点数が少ないジャンルであるが、多くの利用が期待される分野は充実させ、基本的なものの一部専門的なものが適当な構成になるよう配慮する。

7類 芸術

- ①市民の教養、趣味、娯楽に役立つ資料を鑑賞・研究と製作・実技等との両面にわたり、幅広く収集する。
- ②美術全集・画集・写真集・工芸名品集等は、基本的なものを中心に収集する。専門書については美術館でも収集すると考えられるので、美術館とのバランスに留意する。ただし、何年か経て色があせたもの等は更新するようにする。
- ③趣味として手がける人の多い分野については、入門書を中心に豊富に収集する。
- ④市民の動向・流行に留意し、新しい分野についての情報も迅速に提供できるように努める。また、利用の集中する部分には、十分な量の資料を用意する。
- ⑤著名な画家、彫刻家、写真家、工芸家、音楽家の作品集・伝記は、利用が多いので、なるべく収集する。
- ⑥大型本は、利用に耐えられるよう製本がしっかりしているかどうかもみる。

8類 言語

- ①市民の教養、学習、実用に役立つ資料を収集する。
- ②辞典類、実用書類、外国語習得のための入門書類を中心に収集する。
- ③辞典類はこの分野の核となる資料なので、重点をおいて収集する。
- ④辞典類の改訂については注意を払い、改訂された場合、速やかに更新することが必要である。
- ⑤大活字の事典は積極的に収集する。
- ⑥様々な言語に対して利用者の要求が高まっているため、適宜必要な資料を積極的に収集する。

9類 文学

- ①市民の関心をもっとも高く、また、最も出版点数、利用共に多い分野なので、各分野について豊富な資料を収集する。
- ②文学全般について、多様な資料要求に応えられる蔵書構成を心がける。
- ③日本文学を代表する古典の現代語訳は、様々な訳者が訳本を出版しており、それ自体が文学作品であるため、代表的な訳と思われるものは何点かそろえたい。
- ④全集、作品集に入っている作品でも、利用が多く見込まれるもの、また、単行本・文庫本の形態のほうが利用しやすい作品については単行本・文庫本を複本として収集する。
- ⑤受賞作品や話題になっている作品は、もれなく収集する。
- ⑥利用頻度が高く消耗の激しい文芸書については、必要に応じ買い換える。

児童書（対象：未出産児・0歳～小学生）

- ①図書館を利用する子どもは、ことに幼い子ほど館の蔵書に依存した読書生活を営むことが多く、この時代にふれる書物の影響は大人になってからの読書にはない深い永続的なものがあることから一般図書同様、慎重に収集する。
- ②次代を担う子どもたちのために、優れた児童図書の選択を広く行う。
- ③各ジャンルについて、速報性や時宜を得たものも必要であるが、児童書という性格上、児童の心理や成長発達を考え、より適切なものを選び収集する。
- ④各分野の評価の定まった基本図書や古典的な名著から新刊まで、幅広く優れた図書を収集する。また、日常的に維持・更新し、欠本が生じないように努める。
- ⑤子どもの興味や知的好奇心を満たすような図書を収集する。
- ⑥児童文化研究のための専門書やそのほかの関連資料もあわせて収集する。
- ⑦復刻（復刊）本は、積極的に収集する。
- ⑧利用頻度が高く消耗の激しいものについては、必要に応じ買い換える。
- ⑨調べ学習に対応できる国際理解、情報、環境、福祉、健康等のジャンルに関して、適切なものを選び収集する。
- ⑩性的、洗脳的、暴力・破壊的なもの等、子どもへの影響力が強いものについては慎重に考慮する。

絵本

- ①子供の知的・情緒的経験を広げ、想像力を豊かに養うものを中心に、幅広く収集する。
- ②「よい絵本」など各ブックリストなどにあげられる絵本はできるだけもれなく収集し、必要に応じて複本をそろえる。
- ③評価の定まった絵本作家の作品は、できるだけもれなく収集・保存する。
- ④評価の高い作品、評価の定まった絵本作家の作品を中心にできるだけ原書の絵本も収集する。

- ⑤絵が見るものに訴えかけるものを持っているものを選び収集する。
- ⑥絵がストーリーを語るものを選び収集する。
- ⑦絵と文がきちんと一体化されているものを選び収集する。
- ⑧構図がしっかりしていて、色もきちんとしているものを選び収集する。
- ⑨子どもにふさわしい、暖かみのある絵が描かれているものを選び収集する。
- ⑩ストーリーは子供にふさわしいものを選び収集する。
- ⑪長年にわたって読みつがれてきたものを選び収集する。
- ⑫古典・名作・昔話等を無理に対象年齢を下げて絵本化していないものを選び収集する。

紙芝居

- ①紙芝居の「ぬく」という性質を十分に生かしたものを選び収集する。
- ②画面の絵と語られる文が調和しているものを選び収集する。
- ③子どもの生活に密接した題材を扱ったものを選び収集する。
- ④子どもの生活を高められるものを選び収集する。
- ⑤子どもの想像の世界を広げられるものを選び収集する。

ノンフィクション全般

- ①子どもの興味を引きつける書き方の本、また、さらに興味を広げる本を選び収集する。
- ②子どもの発達段階に応じて、理解しやすい内容、表現方法の工夫のあるものを選び収集する。
- ③最新の資料で書かれている本（少なくとも3年以内）を選び収集する。
- ④適切な挿絵、写真が使われていて、内容の理解を助けるものを選び収集する。
- ⑤専門用語や難解な語句には、フリガナがふってあり、分かりやすい説明があるものを選び収集する。
- ⑥参考文献等が示されているものを選び収集する。
- ⑦学習参考書は選択しない。

J0類 総記

- ①子どもたちの調べ学習等にこたえられるよう、百科事典を中心に、調査研究のための資料を収集する。

J1類 哲学

- ①出版点数が少ないが、分かりやすい哲学、倫理、思想、宗教の資料を収集する。
- ②子どもたちの悩みにこたえられる人生論や心理の資料を収集する。

J2類 歴史

- ①利用も多く、出版点数も多いので、体系的に収集する。
- ②教科学習にも役立つ資料を収集する。
- ③利用の多い資料については、必要に応じて複本を収集する。
- ④図版、写真、イラスト、マンガなどを使った資料に留意する。

J3類 社会学

- ①子どもの社会に対する見方を広げ深める資料を体系的に収集する。
- ②社会の動向について記述されている資料に留意する。
- ③多様な対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。
- ④教科学習にも役立つ資料を収集する。

J4類 自然科学

- ①利用が多く、出版点数も多い分野なので、子どもに科学的な物の見方、考え方を育てる資料を基本に体系的に収集する。
- ②科学・技術の進歩にあわせ、内容の新しさに十分留意する。
- ③子どもの旺盛な知識欲にこたえられるよう幅広い多様なテーマの資料を収集する。
- ④自然に対する興味や関心を深め、子どもと自然とのふれあいの手引きとなるような資料を収集する。
- ⑤子どもの発達段階に応じた資料をそろえる。
- ⑥テーマが明確なものを選び収集する。
- ⑦正確な知識に基づいて書かれているものを選び収集する。
- ⑧実験に関する資料は、子どもが行っても安全性が高いものを選び収集する。
- ⑨結果だけでなく、過程や考え方が詳しく書かれているものを選び収集する。
- ⑩図鑑ものについては、目次・索引が整備されていて、ひきやすいものを選び収集する。

J5類 工学

- ①子どもたちに知的刺激を与え、創造や製作への意欲を高めるような、科学技術とその応用について、分かりやすく書かれた資料を収集する。
- ②工作や料理・手芸等の分野では、子どもたちが心から楽しみ遊べるような娯楽性、実用性の高い資料を収集する。
- ③科学技術の進展にあわせ、新しい内容の資料に留意する。

J6類 産業

- ①教科学習に役立つ多様な資料を収集する。
- ②ペットの飼い方や草花の栽培は、実用性の高い資料を収集する。
- ③情報化社会等産業界の新しい動向にふれた資料に留意する。

J7類 芸術

- ①利用が多いので、各分野の基本書を体系的に収集する。
- ②子どもたちが心から楽しみ遊べるような、娯楽性、実用性の高い資料を収集する。
- ③子どもたちの趣向や流行に留意し、最新情報を提供できるよう資料を収集する。
- ④図版、写真、イラスト、マンガを使用した資料に留意する。
- ⑤より豊かな生活を営む契機となりえるものを選び収集する。
- ⑥実際にできるように、基礎的なことから分かりやすく説明されているものを選び収集する。
- ⑦内容が正確なものを選び収集する。(折紙、あやとりで実際にできるもの等)
- ⑧身近なものを使ってでき、材料・道具の大切さと、正しい扱い方が書かれているものを選び収集する。

J8類 語学

- ①出版点数の少ない分野だが、教科学習に役立つ資料を中心に収集する。
- ②言葉を正しく理解し、表現することを目的とするものを選び収集する。
- ③分かりやすい表現で、興味深く学べるものを選び収集する。
- ④外国語は英語を主に収集する。

J9類 文学

- ①豊かな想像力を養えるもの、子どもの視野を広げて、より高度な読書の世界へと誘えるものを中心に幅広く収集する。
- ②『子どもの本棚』や各ブックリストなどにあげられた資料はなるべく収集し、必要に応じて複本をそろえる。
- ③評価の定まった作家の作品は、できるだけもれなく収集・保存する。
- ④子どもに人気のある作品は、必要に応じ複本をそろえる。
- ⑤筋運びが独創的で起承転結があり、話の中に引き込まれるものを選び収集する。
- ⑥登場人物が生き生きとして明確であり、子どもが共感できるものを選び収集する。
- ⑦作者の言いたいことが子どもにわかるように書いてあるものを選び収集する。
- ⑧不自然な飛躍や省略がなく、結末がはぐらかされず、子どもが読み終わって満足できるものを選び収集する。
- ⑨状況設定が暗くとも前向きに書かれていて、明日に希望と勇気をもたせてくれるもの、また、子どもの成長を促すものを選び収集する。
- ⑩挿絵が文章と一体となって、イメージを膨らませる手助けになっているものを選び収集する。
- ⑪言葉は美しく、簡潔な文章で書かれているものを選び収集する。
- ⑫行間、フリガナ、字の大きさ等にも留意し、子どもが読みやすいものを選び収集する。

RJ 参考図書(調べ学習用)

- ①子どもの調査研究に役立つ資料を収集する。
- ②基本的に貸出はしない。(貸出に対する要望については、必要に応じ複本を揃え応える。)
- ③最新の情報に留意し、資料の更新に努める。
- ④調べ物学習で使えるヤングアダルトの参考図書も必要に応じてここに排架し、活用を図る。

ヤングアダルト(対象:中学生~大学生)

- ①ヤングアダルト世代に必要な心理・成長・発達を考え、より適切なものを選び収集する。また、児童書と一般書の橋渡しとなる蔵書構成をめざし収集する。
- ②調べ学習に対応できる国際理解、情報、環境、福祉、健康等のジャンルに関して、適切なものを選び収集する。

- ③ヤングアダルト世代が興味をもつジャンルに関しては、適宜収集する。
 - ④不明、汚破損の可能性が高い資料（文庫本、アニメ本、芸能人本等）については考慮し収集する。
 - ⑤写真、イラスト、マンガを使用した資料、入門書的な資料に留意する。
 - ⑥各分野の評価の定まった基本図書や古典的な名著から新刊まで、幅広く優れた図書を収集する。また、日常的に維持・更新し、欠本が生じないように努める。
 - ⑦各種進学案内、就職案内など進路の手助けとなる資料は、最新の情報を必要とするため、年度毎にバランスよく更新する。
 - ⑧性的、洗脳的、暴力・破壊的なもの等、読み手への影響力が強いものについては慎重に考慮する。
- ※一般書・児童書双方の選択基準を参照

郷土資料

- ①郷土資料とは「郷土と郷土関係者などに関する文献、視聴覚資料、博物館的資料などの当該地域に関する一切の資料」（『最新 図書館用語大辞典』柏書房 より）を指すが、当館で指す郷土資料の範囲は、以下のものを言う。
 - ア 現在の行政区域である沖縄県の全地域。
 - イ 奄美大島諸島と一部鹿児島県を準郷土資料とし郷土と同様に扱う。
 - ウ 郷土、その他郷土の事物現象を主題とした資料。
 - エ 一部に郷土関係の掲載及び郷土出身者の掲載がある資料。
 - オ 郷土において出版された資料。
 - カ 郷土出身者、郷土在住者の著作物。（内容が全く郷土と関係なくても。）
- ②郷土資料を計画的・網羅的に収集する。特に浦添市に関する資料や浦添市で刊行された資料（冊子、パンフレット、リーフレット等）は、もれなく積極的に収集する。（浦添市に関する資料は、一般的資料と異なり、他図書館に頼ることができないため、その収集は当館が負う重要な責務であると考え。）浦添市が活発に取り組む分野についても収集するよう努める。一般書・雑誌等で一部分郷土の記載があるものについても収集する。
- ③市民の調査、研究、教養その他生活情報に資するため、また郷土の歴史を後世につたえるため、郷土に関する多様な資料を積極的に収集する。
- ④必要に応じて複本を収集する。
- ⑤郷土資料の充実は、図書館だけの収集努力では限界があるので、資料に関する情報、寄贈、執筆等あらゆる面で、市民及び関係機関との協力を仰ぎながら収集する。
- ⑥郷土資料は別置記号を与え、整理する。一般的郷土資料は「K」浦添市関連資料は「S」、又吉栄喜文庫資料は「M」沖縄学関係は「UK」、県外関係機関資料を「U」とする。分類については、浦添市関連資料と一般的郷土資料は共通とする。
- ⑦沖縄学研究室は、専門書、研究論文や本館未所蔵の古書等を中心に、必要に応じ新刊も収集する。（収集範囲：沖縄関係・沖縄に関する中国をはじめとするアジア関係資料、県内外関係機関資料等。）

K0類 総記

K1類 哲学

K2類 歴史

- ①利用の多い分野なので、積極的に収集する。
- ②通史、時代史はすべて収集する。
- ③郷土の各地域史は、収集もれのないよう特に留意する。

K3類 社会科学

- ①この分野は、自治体発行の行政資料や政府刊行物が大部分を占める。
- ②行政の動勢を知る基本資料であるので、必要なものは極力収集する。
- ③行政府の刊行する資料だけでなく、住民団体、市民団体などが刊行する資料に留意する。
- ④浦添市議会議事録はすべて収集する。
- ⑤沖縄県財政、浦添市財政を概観できる予算書・決算書をはじめとする資料は、積極的に収集する。

K4類 自然科学

K5類 工学・工業

K6類 産業

- ①利用が多い分野は、重点的に収集する。

- ②郷土の特産的なものに関しては重点をおいて収集する。
- ③浦添市内の企業、事業所の沿革等、関連資料を積極的に収集する。

K7類 芸術

- ①利用が多いので、積極的に収集する。
- ②『沖展』は開催地が浦添市となっているため、毎年収集するよう努める。
- ③芸術家、美術家、スポーツ選手の伝記などは極力収集するよう努める。

K8類 琉球方言

- ①積極的に収集する。
- ②利用が多いので、必要に応じて複本を収集する。

K9類 琉球文学

- ①郷土の文学を総括的に扱っている資料は積極的に収集する。
- ②郷土の文学者の伝記、作家論は極力収集するよう努める。
- ③郷土発行の文学雑誌、同人誌などは図書として扱う。

JK＝児童郷土/EK＝郷土絵本/PK＝郷土紙芝居/JS＝児童浦添市関連

- ①子どもの調査研究に役立つよう、郷土に関する資料を収集する。
- ②郷土を概観できる資料を収集する。
- ③浦添市関係資料についてはJSで収集する。
- ④利用が集中する主題や資料については、複本や類書を必要に応じて収集する。
- ⑤成人向け資料であっても、子どもの利用に適する資料を収集する。

○参考図書

参考図書は「特定の知識・情報について調べるための図書。各項目の簡潔な説明が一定の体系順に配列してあり、求める知識・情報を容易に探し出せるように編纂してある。通読するのではなく、必要な箇所だけを読めばよいもの」(『最新 図書館用語大辞典』柏書房 より)である。図書館のレファレンスサービスを効果的に行うために重要な資料であり、参考図書の充実がレファレンスサービスを充実させる大きな要素である。当館では概ね、参考図書は、百科事典・総合年鑑などの一般参考図書と、専門事典・専門年鑑などの専門参考図書とに大別する。

- ①市民の調査研究に役立つ参考図書は、積極的に収集する。
- ②参考図書は原則として貸し出しを行わない。

○視聴覚資料

- ①比較的長期・多利用に耐えうるCD(コンパクトディスク)資料を基本とする。
- ②郷土資料はジャンルを問わず、網羅的に収集し、浦添市出身、浦添市に関係のある人物・作品はもれなく収集する。
- ③レンタル業との競合を避け、発売開始後一定期間経たものを、下記のジャンルでバランス良く収集する。

- ア 郷土(琉球民謡・県出身者の音楽・インディーズ盤等、図書の郷土の範囲に準ずるもの。)
- イ クラシック音楽(古典派音楽・バレエ音楽・声楽曲・歌劇・行進曲・宗教音楽等。)
- ウ 児童音楽(アニメーション音楽を除く、唱歌・式・祭典音楽等、他児童に関するもの。)
- エ 自然音・効果音
- オ イージー・リスニング等(インストルメンタル・ムード音楽・実用音楽・フュージョン・ボーカルなしのジャズ及び映画音楽及び放送音楽等。)
- カ 文学作品の朗読・解説等(文芸・口頭表現・語学・演芸・演劇等。)
- キ 民族音楽(日本民謡・外国音楽・純邦楽等。)

- ④映像資料は、DVDの普及により市民の要求が高まっているため、DVD資料を基本とする。但し、DVDでは発売されず、ビデオ等の媒体のみで発売される資料については必要に応じ収集する。
- ⑤映像資料は、図書館行事に使用するもので上映許諾を得たもののみを選択する。
- ⑥CD-ROMは、著作権に配慮し、当分の間収集を見合わせる。

○雑誌・新聞・逐次刊行物

- ①発行の目的が誠実であるものを選択する。
- ②編集者に企画力や取材力があるものを選択する。
- ③伝統の有無も考慮し選択する。
- ④対象としている読者層を見極めているものを選択する。
- ⑤切り取りの多い趣味的なものは避ける。

⑥広告の占める割合の多いものは避ける。

○マンガ

①マンガは大衆文化のひとつとして確固たる地位を獲得しており、図書館として保存・提供するのに対応しい資料を収集する。

②日本のマンガ史上、重要とされる作品、各時代を代表する資料的価値の高い作品、社会的評価を得ている作品を選び収集する。

③原則として刊行が終了しており、評価の定まっているものを選び収集する。ただし、刊行が始まって15年経過し、すでに評価が定まっているものについては、刊行途中でも選書対象とする。

(例. 『ガラスの仮面』『ドラえもん』『美味しんぼ』『小さな恋のものがたり』など。)

④文化庁メディア芸術祭・マンガ部門、手塚治虫文化賞、小学館漫画賞、講談社漫画賞、日本漫画家協会賞等を受賞した作品、候補にあがったものには留意する。その他、国内外の賞などで話題になったものには留意する。

⑤定評のある作家でも、名前だけで選ぶことはせず、個々の作品について選択する。

⑥演劇など他の芸術領域に影響を及ぼしているものには留意し、選択する。

⑦マンガの視覚的な特性を考慮し選択する。

⑧暴力及び性表現の露骨なものは慎重に選択する。

⑨反社会的・非道徳的な事柄を扱っているものは慎重に選択する。

⑩人間や生命の尊厳を脅かすもの、人権侵害・差別について配慮を欠くと認められるものについては選択の対象から外す。

⑪利用対象にあったものを選択する。

⑫児童向けについては、人間性を育み、教育上価値のあると思われるものを選択して収集する。また、多巻ものが多いため、購入の際にはタイトル選択に気をつける。

○ムック (mook)

①趣旨

一般的にムック (mook) とは「雑誌 (magazine) と図書 (book) の合成語で、雑誌風の図書、あるいは図書風の雑誌のこと。— 中略 — 雑誌的な内容・レイアウトのもので、号数を持ちながら1冊1冊は図書の性質を持つもの」(『最新 図書館用語大辞典』柏書房)をいう。当館では、雑誌同様終期を予期せず継続刊行されているが、雑誌扱いではなく図書として受け入れを要する資料を指す。

②受入基準

各資料の種類別選択基準に準じる。

ムックは雑誌同様継続購読が予想されるため、選書には細心の注意をはらうこととする。

但し、以下に該当する資料は資料の購入を控える。

ア 選択基準外。(館外貸出不可のCD-ROM、DVD等付録付き。)

イ 利用が見込めない(回転しない)ジャンル。

ウ 専門的すぎる資料。

エ 高価すぎるため、貸出用資料に適さないもの。

オ 不明、破損、汚損などになりやすいジャンル。

カ 書誌情報不詳。

キ 蔵書バランスを崩す恐れのある、特定ジャンルの資料。

○寄贈資料

①資料の収集、選択方針に準じて収集する。

②官公庁や研究機関等の刊行する各種の統計書や報告書等は、市販されていないものが多く、寄贈依頼、又は資料交換等によって積極的に収集する。

③本館と沖縄学研究室は、それぞれの収集方針により協議しながら収集に努める。

ア 本館は、個人、出版社の刊行物及び官公庁発行の統計書や報告書等を収集する。

イ 沖縄学研究室は、官公庁発行の市町村史、文化財報告書、大学・各研究機関発行の紀要及び論文集等の専門的なものを収集する。

○電子書籍

①資料の種類別の各基準に準じる。ただし、電子書籍の特性を活かし収集することができる。

(7) リクエスト受入基準

①趣旨

一般的にリクエストとは「要求された資料に対して、所蔵の有無にかかわらず図書館側が何らかの方法により一定期間内に提供すること」(『最新 図書館用語大事典』柏書房)をいう。当館でいうリクエストは基本的には、所蔵しない資料を購入することを指し、相互貸借で他館から借用することも含む。

②受付件数

・年度で1利用者5点まで。(紙の図書資料に限る)

③購入提供点数

リクエストを受けた資料は極力提供するよう努める。

しかし、特定の利用者が特定のジャンルを集中的にリクエストする傾向がある。その場合、蔵書バランスを崩す恐れがあるため、リクエストを受けた資料をすべて購入することは予算的にも実際困難である。あくまでも、全体の蔵書バランスを崩さないよう考慮したうえで、資料の購入を検討する。

④受入基準

各資料の種類別選択基準に準じる。

但し、以下に該当する資料の購入は控え、相互貸借による提供とする。

ア 選択基準外。(館外貸出不可のCD-ROM、DVD、漫画、参考書等。)

イ 利用が見込めない(回転しない)ジャンル。

ウ 専門的すぎる資料。

エ 全集、シリーズ、多巻ものの中の1冊。(1冊入れると全部入れる必要が生じる。)

オ 高価すぎるため、貸出用資料に適さないもの。

カ 不明、破損、汚損等になりやすいジャンル。

キ 書誌情報不詳。(書誌や版・刷の情報が不明。)

ク 入手不可。(品切れ・絶版等。)

ケ 利用者が相互貸借を希望している資料。

コ 蔵書バランスを崩す恐れのある、特定ジャンルの資料。

(8) 浦添市立図書館資料に関する弁償規程(110ページ参照)

(9) 館外貸出禁止資料(禁帯出・貴重資料)指定基準

①趣旨

当館における館外貸出禁止資料(禁帯出・貴重資料)の指定基準を定める。

②指定

・次項に掲げる基準に従い、館長がこれを行う。

・館長は、必要に応じて館外貸出禁止資料(禁帯出・貴重資料)の指定を解除することができる。

③館外貸出禁止資料(禁帯出・貴重資料)の指定基準

・参考図書など利用が頻繁なもの

・高価なもの

・欠本を生じた場合に、集書としての価値を失い、かつ補充が困難となるもの

・資料的・歴史的価値があるもの

・一括して取扱うことによって資料的価値の生ずるもの

・特殊なしかけ絵本等貸出用資料として適さないもの

・新聞原紙、雑誌・逐次刊行物の最新号

・レファレンス資料として活用できるもの

・貴重資料においては、特に入手困難なもの

・その他、館長が必要と認めたもの

(10) 書架移動に関するマニュアル

目的

・開架書架において新鮮な魅力あるよりよい書架づくりをめざす。

- ・開架書架、閉架書庫への移動作業の効率化を図る。
除架（開架書架から抜き取りを行う際の目安）→閉架書庫へ
- ・個々の資料について、その資料的価値、利用頻度、類書の多寡などを考慮しながら総合的に評価する。
- ・抜き取りの判断は現物にあたって行う。
- ・判断に迷うときには複数の職員にて判断する。
- ※閉架書庫へ移動した資料でも、開架書架の状態や、時宜、出版流通状況等にあわせ柔軟に開架書架⇔閉架書庫の移動を行う。

[本館]

一般書

- ①複本・・・基本的に閉架書庫へ
 - ・出版年の古い方を抜く。
 - ・同じ出版年の場合は傷み具合を加味。
 - ・出版年が前後する場合には傷みが激しい方を抜く。
 - ・改版が出た場合には旧版を抜く。
- ※但し以下の場合は除く。
 - ・同タイトルで出版社違いのもの。
 - ・同タイトルの単行本と文庫本、単行本と全集。（収録。）
 - ・利用頻度の高いもの。
- ②新版が出た旧版資料
 - ・年鑑、シリーズもの等。
- ③受入後相当期間を経過し、かつ利用頻度が低いもの。
 - ・平成7年（1995）〈開館10年〉以前に購入したもの。
 - ・過去3年間貸出が一度もないもの。
- ※但し、基本図書についてはその限りでない。
- ④書架不明になる可能性が高いもの。
- ⑤類書が多いもの。
- ⑥開架書架への排架にそぐわないもの。
 - ・資料の内容に修正・変更があったもの。（数値データ等にズレがある等。）
 - ・内容が時代に適さない実用書。
 - ・季節感がずれている実用書。
 - ・多巻もので巻号が揃わないもの。
 - ・「シミあり」「落書きあり」等シール貼付資料のうち、状態が悪いもの。
 - ・背文字が焼けたもの。
 - ・型紙、付録がないもの。
 - ・その他、利用者の読書意欲を阻害するようなもの。

YA

- ①複本・・・基本的に閉架書庫へ。
 - ・出版年の古い方を抜く。
 - ・同じ出版年の場合は傷み具合を加味する。
 - ・出版年が前後する場合には傷みが激しい方を抜く。
 - ・1冊はBM、その他は閉架書庫へ。
- ②新版が出た旧版資料。
 - ・『なるには』シリーズ、留学・学校案内、レファレンス資料等。
- ※但し、禁帯資料である留学・学校案内、レファレンス資料の旧版は貸出用へ。
- ③受入後相当期間を経過し、かつ利用頻度が低いもの。
 - ・平成7年（1995）〈開館10年〉以前に購入したもの。
 - ・過去3年間貸出が一度もないもの。
- ※但し、岩波少年文庫等の基本図書についてはその限りでない。
- ④書架不明になる可能性が高いもの。

- ⑤類書が多いもの。
- ⑥開架書架への排架にそぐわないもの。
 - ・資料の内容に修正・変更があったもの。(数値データ等にズレがある等。)
 - ・内容が時代に適さない実用書。
 - ・季節感がずれている実用書。
 - ・多巻もので巻号が揃わないもの。
 - ・「シミあり」「落書きあり」等シール貼付資料のうち、状態が悪いもの。
 - ・背文字が焼けたもの。
 - ・型紙、付録がないもの。
 - ・その他、児童・生徒の読書意欲を阻害するようなもの。

児童書

- ①複本・・・基本的に閉架書庫へ。
 - ・0～9類：利用頻度に関わらず複本は全て閉架書庫へ。
 ※但し、4類と9類については除く、特に9類について、以下3点に関しては除く。
 - (1)ハードカバーと文庫版の出版社が異なるもの。
 - (2)翻訳者が異なるもの。
 - (3)前記(1)で出版社が同じだが利用頻度の高いもの。
 - ・絵本
 - (1)利用頻度が低いもの・・・過去5年間の貸出累計数が全館で10回以上ならば複本1冊以上残し、その他は閉架書庫へ。
 - (2)出版から3年経過した本・・・複本を開架書架に残し、あとは閉架書庫へ。
(冊数は状況により異なる。)
(これまでの平均回転数を参考にし10回とする。)
 - (3)状態が悪いもの以外は抜き取りを行わない。
(利用頻度が高いため。)
 - (4)JK・EK・JS・・・1～2冊を開架書架に残し、あとは閉架書庫へ。
(総合学習等調べものの状況により異なる。)
- ②新版が出た旧版資料、情報が古いもの。
 - ・年鑑、シリーズもの、児童レファレンス資料等。
 ※但し、禁帯資料である児童レファレンス資料の旧版は貸出用へ、旧旧版は閉架書庫へ。
- ③開架書架への排架にそぐわないもの。
 - ・資料の内容に修正・変更があったもの。(数値データ等にズレがある等。)
 - ・内容が時代に適さない実用書。
 - ・「シミあり」「落書きあり」等シール貼付資料のうち、児童の利用に不適切と思われる状態の悪いもの。
 - ・背文字が焼けたもの。
 - ・型紙、付録がないもの。

レファレンス資料（郷土資料含）

- ①複本・・・基本的に閉架書庫へ。
 - ※但し、利用頻度の高いものは除く。
- ②新版が出た旧版資料。
 - ・年鑑、統計、シリーズもの等。
 ※但し、禁帯資料である資格関連、家庭の医学関連の旧版は貸出用へ、旧旧版は閉架書庫へ。
 - ・平成7年（1995）〈開館10年〉以前に購入したもの。
 - ・過去3年間貸出が一度もないもの。(禁帯資料を除く。)
 ※但し、ジャンルが少ないものに関してはこの限りでない。
- ③類書が多いもの。
- ④開架書架への排架にそぐわないもの。
 - ・「シミあり」「落書きあり」等シール貼付資料のうち、著しく状態が悪いもの。

雑誌

- ・原則として雑誌書架の半分を目安とし、それを超えるようであれば閉架書庫へ移動、雑誌の厚み・大きさ等で書架がすぐにいっぱいになるものは随時古いものから移動。
- ①受入後相当期間を経過したもの。
 - (1)月刊誌・・・出版6ヶ月後。
 - (2)週刊誌・・・出版3ヵ月後。
 - (3)隔月刊誌・季刊誌・不定期刊誌・・・雑誌書架の半分を目安とする。
- ②書架不明になる可能性が高いもの。(最新号の紛失が続くもの等。)
- ③季節感がずれているもの。
- ④汚損・破損の激しいもの。

AV

- ①複本はBMへ移動。
- ②提供が困難と思われる資料(1曲以上音飛び、歌詞カードや解説書なしのもの、CD枚数が不足等)については閉架書庫へ移動。提供が困難な資料につき、貸出禁止の状態にする。
- ③録音図書(逐次)は保存年限が1年のため毎年蔵書点検前に前年度分を閉架書庫へ。

[BM]

BM(車)→BM(BMコーナー)、BM(BMコーナー)→開架、BM(車)→開架、開架→BM(車)

- ・原則として、BMからすぐ閉架書庫へ移動とはせず、まずは開架書庫へ移動する。BM書架の状況や利用者動向に注目し、適宜BM(車)⇔BM(BMコーナー)⇔開架の移動をする。その際にはBM・本館協力の上で行う。

一般書

- ・BM利用者の多様なニーズに併せ、定期的に本館との入替を行う。
- ・BMで利用の少ないものを本館へ移動する。その際には以下のことを考慮する。
 - ※但し、BMと本館合意の上で必要に応じての移動についてはその限りではない。また、BMに所蔵がないもので必要なものを適宜本館から補充移動する。
 - (1)BM(車)→BM(BMコーナー)
 - ・としまる書架へ入りきれなくなったもの。
 - ・過去1年間貸出が一度もないもの。
 - (2)BM(車)→開架
- ・所蔵状態が悪いもの(一般書担当は、個々の状態を確認し、場合によっては閉架書庫へ移動する。複本の状況も考慮する)

YA

- ・BM(車)に関しては随時、本館YA書架から補充する。また絶えず担当間で調整を行い、各書架移動動向に注目し、資料の移動を行う。

児童書

- ・本館からBMにない資料を、開架書架からは所蔵状態がよいものをBMへ移動。BMからの開架書架へ移動する際には、本館児童担当に引き継ぐ。
本館児童担当は本館開架資料の状態と比較し、状態のよいものを開架書架へ出し、その他は閉架書庫へ移動する。複本の状況も考慮する。

郷土書

- ・複本があるもののうち、過去1年間貸出が一度もないものは閉架書庫へ移動する。

雑誌

- ・出版後半年を越えるものに関しては本館へ移動。但し、回転数が多いものについては10ヶ月を越えてもよい。

AV

- ・提供が困難と思われる資料（1曲以上音飛び、歌詞カードや解説書なしのもの、CD枚数が不足等）については閉架書庫へ移動。提供困難な資料につき、貸出禁止の状態にする。
- ・補充は随時本館AV書架から行う。また絶えずBM・本館AVで調整を行い、各書架の利用動向に注目し、BM⇔AV開架書架での資料の移動を行う。

除籍提案

前項までの基準により閉架書庫へ移動した資料で、特に次のことに留意し、除籍する。

- ①衛生面で問題のあるもの。
- ②復元不能なもの。
- ③内容が時代に適さないもの。
- ④閉架書庫を占有し、書庫（書架）を圧迫しているもの。
- ⑤著しく利用頻度が低いもの。
- ⑥その他、資料提供・書架管理業務において新たに発生した原因により所蔵が適切と思われな
いもの等、「除籍基準」の各項目に該当するものを、奉仕係各担当をとoshi館長への除籍提案
をすることができる。提案の際には、資料の状態を「除汚」「除そ」とする。

沖縄学研究室

●沖縄学研究室の概要

開 室 平成2年4月1日

所蔵資料 約30,000点（図書資料、マイクロフィルム、写真、パネル等）

●沖縄学研究室の運営方針

沖縄学研究室の運営方針を「浦添市立図書館の設置および管理に関する条例施行規則第5条第14号、第15号」と「浦添市立図書館の基本方針(2)郷土資料の充実」に基づいて次のように定める。

1. 施行規則第2条

第14号「郷土資料及び地方行政資料の収集並びに貸出し」

第15号「沖縄学の研究」

2. 図書館の基本方針

(2) 郷土資料の充実「地域（浦添・沖縄）資料活用事業により、郷土資料の収集、整理、保存、提供及び活用を図る」

●令和4年度沖縄学研究室の重点目標と主な事業計画

令和4年度沖縄学研究室の重点目標を次のように設定し、主な事業を次のように計画する。

1. 重点目標及び努力目標

浦添市立図書館の施行規則及び基本方針の規定を受け、重点目標を次のように定める。

- (1) 沖縄学に関するレファレンスの充実、強化を図る。
- (2) 浦添の歴史文化整備保存事業の成果の普及に努める。
- (3) 浦添市に関するすべての資料を収集する。
- (4) 浦添市に関する歴史資料（行政文書等）の収集・保存・活用に努める。
- (5) 沖縄（琉球）・中国・朝鮮半島及び東南アジアに関する資料の充実、強化を図る。
- (6) 関係機関、団体との連絡調整を図り連携を強化する。

2. 主な事業計画

浦添市立図書館の運営方針及び基本方針を受け、次のような事業を実施する。

(1) 沖縄学に関するレファレンス

①浦添・沖縄に関するレファレンス

②沖縄学講座・展示会の開催

(2) 浦添・沖縄に関する歴史資料の収集とその保存活用

(3) 浦添の歴史文化整備保存事業の成果の普及を図る

①浦添の歴史資料の整備・保存

②浦添の歴史資料の活用・普及（展示会・講演会等の開催・所蔵写真のデジタル化およびホームページ掲載）

③浦添市行政文書から歴史資料となる文書の収集及び整理

- (4) 浦添市内字誌編集に対する資料の提供および協力
- (5) 沖縄（琉球）・中国・朝鮮半島及び東南アジアに関する資料収集
- (6) 浦添市の刊行事業の成果の普及を図る。
（浦添市移民史編集刊行事業『浦添市移民 証言編・資料編』『浦添市移民史本編』、琉球王国評定所文書刊行事業『琉球王国評定所文書』、浦添市史事業『浦添市史』）
- (7) 県内外の関係機関との連携
 - ① 県内外の関係機関の事業への協力・参加
 - ② 関係機関・団体等の機関誌、会誌、資料等の収集
- (8) 又吉栄喜文庫関連企画の実施

● 沖縄学研究室所蔵資料と利用方法

研究室の資料は約 30,000 点、浦添市に関連する文献資料をはじめ、沖縄（琉球）・中国・朝鮮半島及び東南アジアの歴史・文化に関する資料を所蔵している。

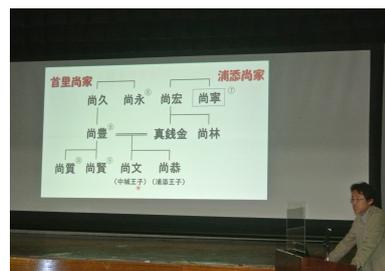
あわせて浦添市史の編集・刊行のために収集した写真や地図、戦前の新聞資料（マイクロ複製）および琉球王国評定所文書の編集・刊行のために収集した影印本（マイクロ複製）などを所蔵している。影印本（マイクロ複製）公開に向け、現在関係機関と調整中。

また平成 19 年度から 24 年度までに実施した移民史編集刊行事業に伴い外務省外交史料館をはじめ、JICA 横浜海外移住資料館、県内市町村史等から移民出稼ぎ移住関係資料を収集した。郷土レファレンス資料もあわせて排架し利用者の調査・研究の利便性を図っている。

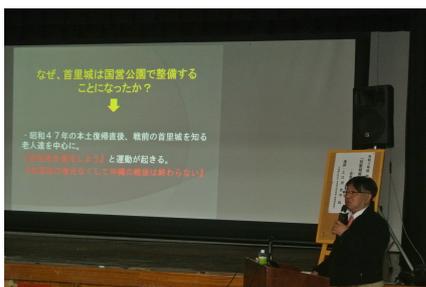
令和 3 年度沖縄学講座「首里城と浦添」のようす



第 1 回「日本遺産としての浦添の文化財と首里城」講師：金城 聡子 氏 10 月 16 日(土)



第 2 回「浦添から首里へ—尚寧王の人生をたどる—」講師：佐伯 信之 氏 11 月 13 日(土)



第 3 回「首里城復元までの道のり—首里杜構想について—」講師：上江洲 安亨 氏 12 月 18 日(土)



令和 3 年度も新型コロナウイルス感染防止対策のため会場設営に配慮した。

●沖縄学研究室刊行物の紹介

- ①『沖縄学研究室－利用あんない』1990年7月発行
- ②『沖縄学研究室所蔵未公開・新収蔵写真展－写真のむこう側 ウラソエ・沖縄』(図録)2001年9月発行
- ③『平成14年度浦添市立図書館沖縄学研究室企画展－行政資料にみる浦添の戦後』(図録)2002年11月発行
- ④『浦添市立図書館特別企画展 ウラシーンチュの「移民・出稼・移住」展』(図録)2006年10月発行
- ⑤『浦添市移民史ビジュアル版その1 海外移民編 世界に羽ばたいたウラシーンチュたち』2011年9月発行
- ⑥『浦添市移民史ビジュアル版その2 アジア太平洋・国内編 もうひとつのウラシーンチュたちの体験－渡航・戦争・戦後－』2013年3月発行
- ⑦『浦添市移民史 証言・資料編』2014年3月発行
- ⑧『浦添市移民史 本編』2015年3月発行
- ⑨『又吉栄喜文庫開設展－すべては浦添からはじまった－』2017年9月発行
- ⑩『すべては浦添からはじまった 又吉栄喜文庫開設記念トークショー』2018年9月発行

〔紀要〕

- ①『浦添市立図書館紀要』第1号～15号 1989年12月～2004年3月発行
- ②『浦添市文化部紀要 よのつち』第1号～12号 2005年3月～2016年3月発行

〔琉球王国評定所文書〕

- ①『琉球王国評定所文書』(全18巻、補遺別巻、総索引)1988年3月～2003年3月発行
2002年12月に沖縄タイムス出版文化賞(特別賞)受賞
- ②『旧琉球藩評定所書類目録』(『琉球王国評定所文書』別冊)1989年3月発行
- ③『琉球王国評定所文書刊行事業完了記念シンポジウム報告書 百田紙に記された琉球の近世』2002年7月発行



『琉球王国評定所文書』
(1988年3月～2003年3月発行)



『浦添市移民史ビジュアル版その1』
『浦添市移民史ビジュアル版その2』
『浦添市移民史 証言・資料編』
『浦添市移民史 本編』
(2011年9月～2015年3月発行)

●浦添の歴史文化整備保存事業

本市は、「浦添市史」通史編、資料編、別巻の全8巻を完結し10余年の歳月をかけて浦添市史編集事業を平成2年度に終了した。加えて昭和63年に『写真で見る浦添のあゆみ』を発刊し、市史編集事業の成果とした。

平成19年度から24年度までに実施した浦添市移民史編集刊行事業においては移民・出稼ぎにおける一世、二世の聴取調査及び戦後60年を経て浦添市の発展の礎となった移住についての聴取調査、資料収集を実施し、平成23年度に『浦添市移民史ビジュアル版その1 海外移民編 世界に羽ばたいたウラシーンチュたち』、平成24年度は『浦添市移民史ビジュアル版その2 アジア太平洋・国内編 もうひとつのウラシーンチュたちの体験―渡航・戦争・戦後―』を刊行した。

『浦添市史』、『浦添市移民史ビジュアル版』の刊行をもって歴史や文化に関心のある市民のニーズに応じてきたが、事業過程で収集した口承民話、戦争体験、移民体験、移住等の聴き取り記録や収集した写真資料等の多くがはまだ市民の目に触れないでいる。

「浦添の歴史文化整備保存事業」はこれらを「浦添の歴史文化資料」とし市民共有の財産として整備保存管理し、後世に引き継ぐために実施した。

平成25年度は『浦添市移民史ビジュアル版』を深く掘り下げ浦添の移民にかかる多くの証言や資料を盛り込んだ『浦添市移民史 証言・資料編』を刊行した。

平成26年度は『浦添市移民史 本編』を刊行し、浦添市における海外移民・移住や出稼ぎ等の実相や、それが浦添市の各面に及ぼした影響等について、当時の経済的・社会的背景も踏まえて検証し、これを明らかにした。

これら成果物を普及し移民先の浦添出身者や移民先国の人々と交流を行うことで、互いの国の歴史・文化の相互理解に繋がり国際化時代に対応できる人材を育成するとともに、浦添・沖縄の歴史と文化を国内外へ周知することに寄与する。



10.30 世界のウチナーンチュの日企画「浦添の移民―それぞれの戦争体験」展（期間：令和3年10月30日～12月26日）



1988年10月25日付の「ハワイ報知 戦時抑留補償法成立記念号」

●寄贈総数表【令和3年度】

■本館寄贈

内 訳		郵 送		持 込		合 計	
資 料 区 分		件 数	642	件 数	449	件 数	1,091
		受 付	受 入	受 付	受 入	受 付	受 入
		部 数	部 数	部 数	部 数	部 数	部 数
図書資料	一 般 資 料	101	41	189	72	290	113
	郷 土 資 料	275	271	115	113	390	384
	児 童 資 料	25	23	75	57	100	80
	Y A 資 料	0	0	22	21	22	21
	洋 書	0	0	0	0	0	0
小 計		401	335	401	263	802	598
A V 資 料		0	0	0	0	0	0
雑 誌 資 料		145	132	0	0	145	132
逐 次 資 料		765	41	1,386	695	2,151	736
新 聞 資 料		788	732	0	0	788	732
そ の 他		0	0	0	0	0	0
合 計		2,099	1,240	1,787	958	3,886	2,198

総合計 1,091 件 (3,886部 うち受入 2,198部)

■アメリカ情報コーナー寄贈

内 訳		郵 送		持 込		合 計	
資 料 区 分		件 数	0	件 数	22	件 数	23
		受 付	受 入	受 付	受 入	受 付	受 入
		部 数	部 数	部 数	部 数	部 数	部 数
図 書 資 料		0	0	72	72	72	72
A V 資 料		0	0	0	0	0	0
雑 誌 資 料		0	0	221	221	221	221
新 聞 資 料		0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	18	18	18	18
合 計		0	0	311	311	311	311

総合計 22 件 (受入311部)

■沖縄学研究室寄贈

内 訳		郵 送		持 込		合 計	
資 料 区 分		件 数	84	件 数	1	件 数	85
		受 付	受 入	受 付	受 入	受 付	受 入
		部 数	部 数	部 数	部 数	部 数	部 数
図 書 資 料		60	45	0	0	60	45
A V 資 料		0	0	0	0	0	0
雑 誌 資 料		0	0	0	0	0	0
逐 次 資 料		40	33	1	1	41	34
新 聞 資 料		0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0
合 計		100	78	1	1	101	79

総合計 85 件 (101部 うち受入 79部)

●個人寄贈者一覧【令和3年度 敬称略】

ア行 朝野 太枝子 池村 賢隆 和泉 康彦 上江洲 徹也 上江洲 清
 大城 康太
 カ行 垣花 譲二
 サ行 佐治 美穂 佐渡山 安博 島袋 善光 新里 洋子 鈴木 比佐雄
 タ行 武井 弘一 照喜名 芙美子
 ナ行 中川 稔 仲地 景彦
 ハ行 比嘉 信子 保坂 廣志
 マ行 又吉 栄喜 南 ふう 宮里 忠明
 ヤ行 山城 東雄 与那覇 幸子
 ラ行

H・M H・M I・K I・S K・H K・H K・M K・M K・Z M・A K・H K・M K・Y
 M・S M・S M・S M・S N・T S・S S・S S・S S・T T・N M・A M・S M・S
 N・C N・G N・N N・R N・S N・T N・T S・A S・A S・E T・A T・K T・Y
 T・Y U・R U・N Y・Z F・M H・H H・M I・H I・K K・A M・T M・T M・Y
 U・F U・S U・T W・H Y・T

※氏名掲載を希望しない方は、イニシャルで掲載しています。アルファベット順[姓・名の順]
 ※団体寄贈者に関しましては、掲載を割愛しています。

●ベストリーダー【令和3年度】

資料区分別に、貸出回数が多かった資料上位 10 位まで表示しています。

(マンガを除く。)

<児童書>

順位	貸出回数	資料名	編著者	出版社	分類
1	69	こぐまちゃんおはよう	わかやま/けん // [え]	こぐま社	EA
2	65	ぞうくんのさんぽ	なかの/ひろたか // さく・え	福音館書店	EA
3	62	ぶくちゃんのすてきなばんつ	ひろかわ/さえこ // さく	アリス館	EA
4	61	きんぎょがにげた	五味/太郎 // 作	福音館書店	EA
5	59	ぴょーん	まつおか/たつひで // 作・絵	ポプラ社	EA
6	58	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま/けん // [え]	こぐま社	EA
7	56	こぐまちゃんとおぼーる	わかやま/けん // [え]	こぐま社	EA
8	54	かいけつゾロリのでんごくとじごく	原/ゆたか // さく・え	ポプラ社	J913
9	51	もこもこもこ	谷川 俊太郎 // 作・絵	文研出版	EA
10	49	よこむいてにこっ	高島/純 // 作	絵本館	EA

<児童郷土>

順位	貸出回数	資料名	編著者	出版社	分類
1	17	はじめてのおともだち	ひな // 文	新星出版	EK
1	17	みんなをつなぐつなひきかちゃん	ひがもと みち // さく	与那原町 観光商工課	EK
3	16	森ぬゆうびんやさん	あかみね/すすむ // 文・絵	文進印刷	EK
3	16	あだんのぼうけん	ほんま/わか // 作・絵	沖縄タイムス	EK
3	16	クイズでわかる！全国 47 都道府県	陰山 英男 // 監修	小学館	JK29
3	16	転校生のウトウルさん	しろま せいゆう // 絵と文	沖縄タイムス社	EK
7	15	ふしぎないちもんせん	谷/真介 // 文	チャイルド本社	EK
8	15	いいなあ	ほかま/ひろき // ぶん・え	エムオン・エン タテインメント	EK
8	15	だるまちゃんとキジムナちゃん	加古/里子 // さく・え	福音館書店	EK
8	15	沖縄の昆虫	槐 真史 // 編著	学研プラス	JK486
8	15	トカゲのともだち	あさお よう // 作・絵	フレーベル館	EK
8	15	そばにいるよ	ふくはら さなえ // さく	絵本スタジオ アコークロー	EK

<YA>

順位	貸出回数	資料名	編著者	出版社	分類
1	35	そして、バトンは渡された	瀬尾まいこ // 著	文藝春秋	Y913.6
2	25	蜜蜂と遠雷	恩田陸 // 著	幻冬舎	Y913.6
3	24	えんとつ町のプペル	にしのあきひろ // 著	幻冬舎	Y726.6
4	23	かがみの孤城	辻村深月 // 著	ポプラ社	Y913.6
5	22	推し、燃ゆ	宇佐見りん // 著	河出書房新社	Y913.6

6	21	月の影影の海 上	小野不由美 // 著	新潮社	Y913.6
6	21	月の影影の海 下	小野不由美 // 著	新潮社	Y913.6
6	21	君の臍臓を食べたい	住野よる // 著	双葉社	Y913.6
7	19	Re:ゼロから始める異世界生活 25	長月達平 // 著	KADOKAWA	Y913.6
7	19	アポロンと5つの神託 3	リック リオーダン // 著	ほるぷ出版	Y933
8	18	たっぷり!!!コウペンちゃん	るるてあ // 著	kADOKAWA	Y726.5
8	18	これからの男の子たちへ	太田啓子 // 著	大月書店	Y367.5
8	18	アーモンド	ソン ウオンピョン // 著	祥伝社	Y929
8	18	砕け散るところを見せてあげる	竹宮ゆゆこ // 著	新潮社	Y913.6
8	18	Re:ゼロから始める異世界生活 EX5	長月達平 // 著	KADOKAWA	Y913.6
8	18	漫画君たちはどう生きるか	吉野源三郎 // 原作	マガジンハウス	Y159
9	17	わけあってこの名前	いずもりよう // 著	竹書房	Y480
9	17	シナリオのための SF 事典	森瀬繚 // 編著	SB クリエイティブ	Y798

<一般書>

順位	貸出回数	資料名	編著者	出版社	分類
1	36	コンビニ人間	村田 紗耶香//著	文藝春秋	913.6
2	34	うちの三姉妹 14	松本 ぷりっつ//著	主婦の友社	599
3	32	うちの三姉妹	松本 ぷりっつ//著	主婦の友社	599
3	32	熱源	川越 宗一//著	文藝春秋	913.6
3	32	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき//著	文藝春秋	913.6
3	32	秘密	東野 圭吾//著	文藝春秋	913.6
7	30	九十歳。何がめでたい	佐藤 愛子//著	小学館	914.6
8	29	少年と犬	馳 星周//著	文藝春秋	913.6
9	28	うちの三姉妹 10	松本 ぷりっつ//著	主婦の友社	599
10	27	さよならの儀式	宮部 みゆき//著	河出書房新社	913.6
10	27	うちの三姉妹 特別編	松本ぷりっつ//著	主婦の友社	599
10	27	沈黙のパレード	東野 圭吾//著	文藝春秋	913.6

<AV>

順位	貸出回数	資料名	演奏者等	出版社	分類
1	21	20周年リクエストベスト +レアトラックス	Cocco // 歌		A290
2	19	ピアノ協奏曲第1番 短調作品 11	フレデリック・ショパン // 作曲	東芝 EMI	A120
3	17	おもいっきり童謡&唱歌 100		日本コロムビア	A990
4	16	スタジオジブリの歌	安田 成美 // [[ほか]歌	徳間ジャパンコミュニ ケーションズ	A995
5	14	ようちえん・ほいくえんで人気の まいにちうたあそび		日本コロムビア	A990
5	14	こどものうたコレ		日本クラウン	A990
7	13	不滅の映画音楽	ヘルベルト・フロムシュテット // [[ほか]指揮	日本コロムビア	A261

7	13	ONE PIECE 20th Anniversary BEST ALBUM	きただに ひろし // [[ほか]演奏	エイベックス・ピクチャーズ	A995
7	13	平成仮面ライダー20 作品記念ベスト	田中 昌之 // [[ほか]歌	エイベックス・エンタテイン メント	A990
7	13	NHKみんなのうた	ふじお/れん // [[ほか]演奏	King Record	A990
7	13	九九のうた・県庁所在地のうた		日本コロムビア	A990

<一般郷土>

順位	貸出回数	資料名	編著者	出版社	分類
1	57	宝島	真藤/順丈 // 著	講談社	K930
2	44	首里の馬	高山/羽根子 // 著	新潮社	K930
3	27	沖縄から貧困がなくなる本当の理由	樋口/耕太郎 // 著	光文社	K302
4	23	崩れる脳を抱きしめて	知念/実希人 // 著	実業之日本社	K930
5	22	裸足で逃げる	上間/陽子 // 著	大田出版	K367
6	20	傷痕のメッセージ	知念/実希人 // 著	KADOKAWA	K930
6	20	ママは身長 100cm	伊是名/夏子 // 著	デイスカヴァー・トゥエンティワン	K960
6	20	おばあタイムス6	大城/さとし // 著	沖縄タイムス社	K720
9	19	無意識の植民地主義	野村/浩也 // 著	松籟社	K390
9	19	マンガ沖縄・琉球の歴史	上里/隆史 // 著	河出書房新社	K201
9	19	海神の島	池上/永一 // 著	中央公論新社	K930

<雑誌>

順位	貸出回数	資料名	巻次	出版社	分類
1	21	ニュートン	2021年6月号	ニュートンプレス	趣味
2	18	サンキュ!	2020年10月号	ベネッセコーポレーション	婦人
3	17	暮らしの手帖	2020年10-11月号	暮らしの手帖社	婦人
4	16	サンキュ!	2021年5月号	ベネッセコーポレーション	婦人
4	16	クロワッサン	2021年2月25日号	マガジンハウス	婦人
4	16	日経ヘルス	2020年12月号	日経BP社	婦人
4	16	エッセ	2020年4月号	フジテレビジョン	婦人
4	16	婦人公論	2021年3月23日号	中央公論新社	婦人
9	15	日経WOMAN	2020年12月号	日経BP社	婦人
9	15	日経WOMAN	2020年3月号	日経BP社	婦人
9	15	サンキュ!	2020年3月号	ベネッセコーポレーション	婦人
9	15	クロワッサン	2020年8月25日号	マガジンハウス	婦人
9	15	クロワッサン	2020年7月25日号	マガジンハウス	婦人
9	15	日経WOMAN	2020年4月号	日経BP社	婦人
9	15	クロワッサン	2020年10月25日号	マガジンハウス	婦人
9	15	日経WOMAN	2020年11月号	日経BP社	婦人

●所蔵雑誌 タイトル一覧 五十音順【令和3年度】

	タイトル	分類	発行頻度	受入区分	保存年限	備 考
1	あうる	総合	隔月	寄贈	10年	H23年3月まで
2	AERA	総合	週刊	購入	1年	
4	アサヒカメラ	趣味	月刊	購入	3年	R2年7月号以降休刊
5	ALBAアルバトロスビュー	スポーツ	月2	購入	3年	
6	anan	婦人	週刊	購入	3年	
7	家の光	婦人	月刊	寄贈	5年	
8	ViVi	婦人	月刊	購入	3年	
9	栄養と料理	婦人	月刊	購入	3年	
☆10	ESSE	婦人	月刊	寄贈	3年	
11	edu	児童	月刊	寄贈	3年	H28年3月以降休刊
12	NHKきょうの健康	総合	月刊	購入	3年	H25年3月まで購入、H27年4月より再度購入
13	NHKきょうの料理	婦人	月刊	購入	3年	
14	NHK趣味の園芸やさいの時間	趣味	隔月	購入	3年	
15	NHKすてきにハンドメイド	婦人	月刊	購入	3年	
☆16	NHK俳句	趣味	月刊	寄贈	3年	
17	おきなわ倶楽部	総合	月刊	購入	10年	R2年12月・1月号以降休刊
18	沖縄県医師会報	総合	月刊	寄贈	10年	
19	おきなわ釣り大国	趣味	隔月	購入	3年	
20	OCEANS	趣味	月刊	購入	3年	
21	男の隠れ家	趣味	月刊	寄贈	3年	
22	おひさま	児童	隔月	購入	5年	H30年3月以降休刊
☆23	Casa BRUTUS	総合	月刊	寄贈	3年	
24	家電批評	総合	月刊	購入	3年	
25	空手道	スポーツ	月刊	購入	5年	H28年2月まで購入
26	かぞくのじかん	総合	季刊	購入	3年	
27	季刊 沖縄	総合	季刊	寄贈	10年	
28	キネマ旬報	趣味	月2	購入	3年	
☆29	クーヨン	児童	月刊	寄贈	5年	
☆30	暮らしの手帖	婦人	隔月	寄贈	3年	
31	クロワッサン	婦人	月2	購入	3年	
32	芸術新潮	趣味	月刊	購入	3年	H24年3月まで購入
33	月刊書写書道	趣味	月刊	寄贈	3年	
34	現代	総合	月刊	購入	3年	H21年1月以降休刊
35	現代思想	総合	月刊	購入	3年	H24年3月まで購入
36	現代の図書館	総合	季刊	寄贈	10年	
37	国立劇場おきなわステージガイド	総合	月刊	寄贈	10年	R3年4月号以降『華風』からタイトルを変更
38	子どもの科学	児童	月刊	寄贈	5年	
39	この本読んで	児童	季刊	購入	5年	
40	コーラルウェイ	総合	隔月	寄贈	10年	製本S60～H15年
☆41	碁ワールド	趣味	月刊	寄贈	3年	
42	財界九州	総合	月刊	購入	10年	H25年3月まで購入
43	月刊サッカーマガジン	スポーツ	隔月	購入	3年	H25年11月以降『週刊サッカーマガジン』から『SOCCER MAGAZINE ZONE』へタイトル名を変更し、月刊誌となる。H28年9月以降タイトル名を変更
44	サライ	総合	月刊	購入	3年	H30年3月まで
45	サンキュ	婦人	月刊	購入	3年	
☆46	サンデー毎日	総合	週刊	寄贈	1年	
47	CNN ENGLISH EXPRESS	総合	月刊	購入	10年	
48	自治おきなわ	総合	季刊	寄贈	10年	
49	社会教育	総合	月刊	寄贈	3年	
50	JAZZ LIFE	趣味	月刊	購入	3年	H18年3月まで購入
☆51	週刊朝日	総合	週刊	寄贈	1年	
52	週刊新潮	総合	週刊	購入	1年	
53	週刊ダイヤモンド	総合	週刊	購入	1年	
54	週刊東洋経済	総合	週刊	購入	1年	
☆55	週刊文春	総合	週刊	寄贈	1年	
56	週刊ベースボール	スポーツ	週刊	購入	1年	
57	将棋世界	趣味	月刊	購入	3年	

	タイトル	分類	発行頻度	受入区分	保存年限	備 考
58	新建築	趣味	月刊	購入	3年	
59	数学教室	趣味	月刊	寄贈	3年	
60	スカイワード	総合	月刊	寄贈	5年	
61	スクリーン	趣味	月刊	購入	3年	
62	スポーツイベント ハンドボール	スポーツ	月刊	購入	3年	
63	スポーツグラフィック ナンバー	スポーツ	隔週	購入	3年	
64	SUMAI no SEKKEI	趣味	隔月	購入	3年	
65	世界	総合	月刊	購入	3年	H25年3月まで購入
66	SEVEVTEEN	婦人	月刊	購入	3年	R3年10月号以降休刊
67	ダ・ヴィンチ	総合	月刊	購入	3年	
68	ターザン	スポーツ	月2	購入	3年	
☆69	旅の手帖	趣味	月刊	寄贈	3年	
70	致知	総合	月刊	寄贈	5年	
71	ちやぐりん	児童	月刊	寄贈	5年	
72	CHANTO	婦人	月刊	購入	3年	H26年6月以降『すてきな奥さん』からタイトル名を変更 R2年4月号以降休刊
73	図書	総合	月刊	寄贈	3年	
74	図書館雑誌	総合	月刊	寄贈	10年	
75	nicora	婦人	月刊	購入	3年	
76	日経WOMAN	婦人	月刊	購入	3年	
77	日経エンターテイメント	総合	月刊	購入	3年	
78	日経TRENDY	総合	月刊	購入	3年	
79	日経パソコン	趣味	月2	購入	3年	
80	日経ビジネス	総合	週刊	購入	1年	
81	日経ヘルス	婦人	不定期	寄贈	3年	
82	日経マネー	総合	月刊	購入	3年	
83	News week 日本版	総合	週刊	購入	1年	
84	ニュースがわかる	児童	月刊	購入	5年	
85	Newton	趣味	月刊	購入	3年	
86	NONSTOP ENGLISH WAVE	総合	月刊	購入	10年	H23年3月以降休刊
87	non-no	婦人	月刊	購入	3年	
88	俳句界	趣味	月刊	寄贈	3年	
89	月刊ピアノ	趣味	月刊	購入	3年	
90	PHP	総合	月刊	購入	3年	
91	BE-PAL	趣味	月刊	購入	3年	
92	Fishing Cafe	趣味	季刊	寄贈	5年	R3年Vol.69まで寄贈
93	婦人公論	婦人	月刊	購入	3年	発行頻度が月2刊から月刊へ変更(R4.2月号から)
94	婦人之友	婦人	月刊	購入	3年	
95	武道	スポーツ	月刊	寄贈	3年	
96	PRESIDENT	総合	月2	購入	3年	
97	Pre-mo	婦人	季刊	購入	3年	
☆98	文学界	総合	月刊	寄贈	3年	
☆99	文藝春秋	総合	月刊	寄贈	5年	
☆100	Bady-mo	婦人	季刊	寄贈	3年	
101	みすず	総合	月刊	寄贈	3年	
102	ミセス	婦人	月刊	購入	3年	R3年4月号以降休刊
☆103	MOE	総合	月刊	寄贈	5年	
104	ゆうゆう	婦人	月刊	購入	3年	
105	ゆほびか	総合	月刊	購入	3年	
106	ランナーズ	スポーツ	月刊	購入	3年	
107	LEE	婦人	月刊	購入	3年	
108	レタスクラブ	婦人	月刊	購入	3年	
109	ROCKIN 'ON JAPAN	趣味	月刊	購入	3年	

☆はスポンサー制度による雑誌。

※過去に所蔵していた雑誌については、令和3年度以前の浦添市立図書館報を参照。

●アメリカ情報コーナー所蔵雑誌 タイトル一覧

令和3年度受入雑誌一覧

No.	タイトル	分類	発行頻度	受入区分	保存年限	備考1	備考2	備考3
1	Baby Bug	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2017年5月～		欠号あり
2	Beanz	アメリカ	隔月	寄贈	3年	2019年2月号～		欠号あり
3	Better Homes and Gardens	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2011年1月～	平成23年度中止 平成25年度再開	欠号あり
4	Bon Appetit	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年1月～	平成24年度中止 平成25年度再開	欠号あり
5	Bookmarks	アメリカ	隔月	寄贈	3年	2014年1-2月号～		欠号あり
6	Entertainment Weekly	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2012年12月28日号～		欠号あり
7	Forbes	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2017年7月～		欠号あり
8	Good HouseKeeping	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2021年1月～		
9	Highlights for Children	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年2月号～	平成25年度中止 平成28年度再開	欠号あり
10	InStyle	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年1月号～		欠号あり
11	Muse	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年1月号～		欠号あり
12	National Geographic Kids	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2012年12月・2013年1月号～		欠号あり
13	National Geographic Little Kids	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2018年1月号～		欠号あり
14	Parents	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2017年7月～		欠号あり
15	Rolling Stone	アメリカ	隔週	寄贈	3年	2012年12月20日号～		欠号あり
16	Smithsonian	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年1月号～		欠号あり
17	Sports Illustrated Kids	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2012年12月号～		欠号あり
18	The Oprah Magazine	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年1月号～		欠号あり
19	The Week	アメリカ	週刊	寄贈	3年	2012年12月28日号～		欠号あり
20	Time(米国版)	アメリカ	週刊	寄贈	3年	2013年1月14日号～	平成26年度再開	欠号あり

受入中止雑誌一覧

21	Disney Junior	アメリカ	隔月	寄贈	3年	2017年7月～2019年12月	平成31年度中止	欠号あり
22	Highlights High Five Bilinguen	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2017年6月～2018年7月	平成30年度中止	欠号あり
23	National Geographic Traveler	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2012年12月号～2019年12月	平成31年度中止	欠号あり
24	Super Science	アメリカ	週刊	寄贈	3年	2017年9月号～2018年5月	平成30年度中止	欠号あり

●所蔵逐次刊行物 タイトル一覧

◎ 新聞・雑誌コーナー(一般) 逐次刊行物タイトル一覧 (バックナンバーは新聞・雑誌コーナーに保管)

No.	タイトル	発行元	刊行頻度	保存年限	備考
1	with PETs(ウイズペット)	日本愛玩動物協会	隔月	1年	
2	エルモ	駐留軍等労働者労務管理機構那覇支部	季刊	1年	
3	環境儀	国立環境研究所	季刊	1年	
4	くらし塾金融塾	金融広報中央委員会	季刊	1年	
5	くらしの豆知識	独立行政法人 国民生活センター	年1回	1年	
6	クローバー	ジェイ・ブロード	季刊	1年	
7	広報	日本広報協会	月刊	1年	
8	自治体国際フォーラム	文部科学省	月刊	1年	
9	司法の窓	最高裁判所	年1回	1年	
10	JICA MAGAZINE	国際協力機構	隔月	1年	R3.6月以降『mundi』からタイトル名変更
11	JAXA航空マガジン	宇宙航空研究開発機構	季刊	1年	
12	JAXA's(ジャクサス)	宇宙航空研究開発機構	季刊	1年	
13	食品安全	食品安全委員会	季刊	1年	
14	書齋の窓	有斐閣	隔月	1年	
15	SHIPPIG NOW 日本の海運	(公財)日本海事広報協会	年1回	1年	
16	総務省	総務省	月刊	1年	
17	育てる	育てる会	月刊	1年	
18	地域づくり	地域活性化センター	月刊	1年	
19	点字 厚生	日本盲人会連合	隔月	1年	
20	日展ニュース	日展	季刊	1年	
21	日本オーケストラ連盟ニュース	日本オーケストラ連盟	季刊	1年	
22	日本教育	日本教育会	月刊	1年	
23	日本の祭り	一般財団法人地域伝統芸能活用センター	季刊	1年	
24	B.S.TIMES	関西ビジネスサテライト新聞社	隔月	1年	
25	ふれあいらしんばん	内閣府政府広報室	不定期	1年	
26	ぼうさい	内閣府(防災担当)	季刊	1年	
27	ほうてらす	日本司法支援センター	季刊	1年	
28	まち・むら	あしたの日本を創る協会	季刊	1年	
29	MAMOR	扶桑社	月刊	1年	
30	未来	未来社	季刊	1年	
31	ミルククラブ	中央酪農会議・ミルククラブ	季刊	1年	
32	UP	東京大学出版	月刊	1年	

◎浦添市インフォメーションコーナー(円柱書架) 逐次刊行物タイトル一覧

※製→製本・図書登録

No.	タイトル	発行元	刊行頻度	保存年限	浦添市関係	備考
1	広報うらそえ	浦添市国際交流課	月刊	永年	○	製：1号(1957年9月)～747号(2022年3月)
2	うらそえ市議会だより	浦添市議会事務局	年3回	永年	○	1～130号(欠号あり) 製：1～71号
3	うらそえ 【浦添商工会議所報】	浦添商工会議所	月刊	永年	○	1～371号(欠号多) 製：1～128号
4	うらそえ社協だより (点訳本付き)	浦添市社会福祉協議会	月刊	永年	○	4～390号/製：4～200号
5	いきいき 【浦添市中央公民館だより】	浦添市立中央公民館	月刊	永年	○	1～311号(欠号多) 製：1～146号
6	くるりん【浦添市リサイクルプラザ「ドリーム21」】	くるりん会・浦添市環境施設課	月刊	永年	○	1～336号(欠号あり)
7	Kitto ii【浦添発信！ウチナーマガジン】	株式会社ビガーリード	不定期	永年	○	1～9号(欠号あり)
8	きよらさ 【浦添市美術館ニュース】	浦添市美術館	年3回	永年	○	1～91号 製：1～47号
9	広報がまごおり	蒲郡市役所 秘書広報課	月刊	3年		No.1208～No.1235(欠号あり)
10	こんにちは赤ちゃん	浦添市保健相談センター	年1回	永年	○	R2～(欠号あり)
11	MUSEUM NEWS	浦添市美術館友の会	月刊	永年	○	Vol.40～174(欠号多)
12	うらおそい歴史新聞	浦添市教育委員会文化課 (うらおそい歴史ガイド友の会)	不定期	永年	○	1～60号(欠号有)
13	はながわら	浦添市立図書館	月刊	永年	○	H17年4月より休刊、H13年2月より「よくよむ」統合、H20年5月復活/1～368号(欠号あり)/製：1～232号
14	YA!YA!YA!【YA通信】	浦添市立図書館	不定期	永年	○	1～35号
15	つどいの広場 あいあいだより	浦添市つどいの広場 (経塚児童センター内)	月刊	永年	○	～R4.3(欠号あり)
16	つどいの広場 さんさんだより	浦添市つどいの広場 (小湾保育所2F)	月刊	永年	○	～R4.3(欠号あり)
17	つどいの広場 にこにこだより	浦添市つどいの広場 (西原児童センター2F)	月刊	永年	○	～R4.3号(欠号あり)
18	つどいの広場 リーヴルドン フォンカフェ	浦添市つどいの広場 (リーヴルこども園内)	月刊	永年	○	～R3.6号(欠号あり)
19	内間児童センター	内間児童センター	月刊	永年	○	製：47～198号 /～R4.3(欠号あり)
20	浦城っ子児童センター	浦城っ子児童センター	月刊	永年	○	製：1～20号 /～R3.11(欠号あり)
21	うらそえぐすく児童センター	うらそえぐすく児童センター	月刊	永年	○	～177号(欠号あり)
22	柿の実ひろば	浦添市子育て支援センター 「柿の実」	月刊	永年	○	～170号(欠号あり)
23	経塚児童センター	経塚児童センター	月刊	永年	○	製：1～114号 /～R2.5(欠号あり)
24	西原児童センター	西原児童センター	月刊	永年	○	製：1～163号(欠号あり) /～360号(欠号あり)
25	前田ユブシが丘児童センター	前田ユブシが丘児童センター	月刊	永年	○	～R4.3(欠号あり)
26	まちなど児童センター	まちなど児童センター	月刊	永年	○	製：1～32号(22,23欠) /～R4.4号(欠号あり)
27	宮城っ子児童センター	宮城っ子児童センター	月刊	永年	○	～141号(欠号あり)

No.	タイトル	発行元	刊行頻度	保存年限	浦添市関係	備考
28	みーぐるぐる	浦添市子育て支援センター 「ていんさぐの家」	月刊	永年	○	製:1~64号 /~270号(欠号あり)
29	宮城ヶ原児童センター わんぱくだより	宮城ヶ原児童センター	月刊	永年	○	製:1~45号 /~R4.4(欠号あり)
30	森の子児童センター	森の子児童センター	月刊	永年	○	~R4.3(欠号あり)
31	ゆいゆいだより /ゆいゆい新聞	子育て支援センター 「ほるとの家」	月刊	永年	○	~174号(欠号あり)
32	わかくさ	若草児童センター	月刊	永年	○	製:152~234号 /R3.11(欠号あり)
33	たいようのえくぼ	たいようのえくぼ	不定期	3年		~Vol.39(欠号あり)

◎新聞・雑誌コーナー(沖縄県関係) 逐次刊行物タイトル一覧

No.	タイトル	発行元	刊行頻度	保存年限	浦添市関係	備考
1	A g r e (アグレ)	求人おきなわ	週刊	1年		
2	あだんの実	沖縄県ゆうな協会事務局	年1回	3年		
3	いきいき健康あいらんど	沖縄県保健医療福祉事業団	季刊	3年		
4	大きな輪	キャンプバトラー海兵隊基地 統合報道部	季刊	3年		
5	おきぎん調査月報	沖縄銀行	月刊	3年		
6	おきなわ薬剤師会	沖縄薬剤師会	年5回	3年		平成30年11月より受 入開始
7	おしごとmagazineLエール	沖縄県女性就業・動労相談セ ンター	隔月	2年		平成30年10月より受 入開始
8	共育者	沖縄県民間教育研究所	年3回	3年		令和3年11月より受入 開始
9	月刊工連ニュース	沖縄県工業連合会	月刊	3年		
10	jobnabi (ジョブナビ)	沖縄県キャリアセンター	隔月	3年		
11	中小企業だより	沖縄県中小企業団体中央会	月刊	3年		
12	美ら島沖縄	沖縄県知事公室広報交流課	月刊	3年		
13	はいさい	那覇防衛施設局総務部広報室	隔月	3年		
14	パンだより	沖縄県製パン事業協同組合	年4回	3年		
15	南ぬ風 (ふえーぬかじ)	海洋博覧会記念公園管理財団	季刊	3年		
16	福祉情報沖縄	沖縄県社会福祉協議会沖縄県 福祉人材センター	隔月	3年		
17	群星ーむりぶしー	内閣府沖縄総合事務局総務部 総務課	隔月	3年		
18	ゆんたく	N H K 沖縄放送局	月刊	3年		
19	りゅうぎん調査	㈱りゅうぎん総合研究所	月刊	3年		

◎沖縄学研究室 逐次刊行物タイトル一覧

※製→製本・図書登録

No.	タイトル	発行元	刊行頻度	保存年限	浦添市関係	備考
1	アーカイブズ 沖縄県公文書館だより	沖縄県公文書館	年2回	永年		1～61号(欠号あり)
2	アーキビスト	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会関東部会会報	不定期	永年		No.52～71(欠号あり)
3	あやかりの杜だより／あやかりの杜図書館だより	北中城村あやかりの杜	月1回	3年		127～155号
4	ういずこーぷ	生活共同組合 こーぷおきなわ	月1回	3年	○	R1.5月～R4.3月(欠号あり)
5	御城(うぐしく)だより	首里城公園管理センター	年4回	3年		No.1～9(旧首里城通信)
6	浦添市てだこ市民大学雑記帳	てだこ市民大学事務局	不定期	永年	○	2～35号(欠号あり)
7	大分県立公文書館だより	大分県立公文書館	年1回	永年		19～29号
8	沖縄県史だより	沖縄県文化振興会公文書管理部	年1回	永年		1～29号(欠号あり)
9	沖縄県平和祈念資料館だより	沖縄県平和祈念資料館	年2回	永年		No.2～42(欠号あり)
10	沖縄県立図書館通信	沖縄県立図書館	月1回	永年		No.37～159(欠号あり)
11	沖縄染織研究会通信	沖縄染織研究会	隔月	永年		No.1～107(欠号あり)
12	おきなわ鉄軌道ニュース	沖縄県企画部	不定期	永年		1～9号(欠号あり)
13	沖縄ベンチャースタジオ	沖縄県産業振興公社	年4回	3年		58～67号(欠号あり)
14	沖縄法政研究所所報	沖縄国際大学沖縄法政研究所	年1回	永年		2～31号(欠号あり)
15	おきみゅー通信	沖縄県立博物館・美術館	季刊	3年		No.2～18(欠号あり)
16	卸団地ニュースOKINAWA	沖縄県卸商業団地協同組合	月刊	永年	○	205～279号(欠号あり)
17	海邦スポーツ	沖縄県体育協会	年2回	3年		No.71～75(欠号あり)
18	がじまる	沖縄県消費生活センター	年4回	3年		No.393～399(欠号あり)
19	がじまる	名護市立中央図書館	月1回	3年		No.295～330(欠号あり)
20	がじゅまる通信	榕樹社	不定期	永年		No.1～55(欠号あり)
21	風	名桜大学「琉球文学大系」編集 刊行事務局	不定期	永年		3～6号
22	神奈川県立公文書館だより	神奈川県立公文書館	年2回	永年		No.28～46(欠号あり)
23	キャンパスニライ	放送大学沖縄学習センター	季刊	3年		90号
24	九州大学記録資料館 News Letter	九州大学附属図書館付設記録資料館	年1回	永年		1～15号(欠号あり)
25	景況トレンド 【沖縄公庫県内企業景況調査報告】	沖縄振興開発金融公庫	季刊	3年		No.98～109
26	研究所図書室だより	浦添市立教育研究所図書室	月刊	永年	○	H19.6～R4.3(欠号多)

No.	タイトル	発行元	刊行頻度	保存年限	浦添市関係	備考
27	公庫レポート	沖縄振興開発金融公庫	不定期	3年		No.161～176
28	ごさまる通信	中城村護佐丸歴史資料図書館	月1回	3年		No.16～47
29	しまたてい	沖縄しまたて協会	季刊	永年	○	No.50～101(欠号あり)
30	市民会議だより	浦添市青少年健全育成市民会議	年2回	永年	○	1～46号/製:1～27号
31	宅建おきなわ	沖縄県宅地建物取引業協会	年4回	3年		Vol.156～167
32	ているるちゃんがいく!	沖縄県男女共同参画センター	不定期	永年		No.31～66(欠号あり)
33	としょかんだより	与那原町立図書館	月1回	3年		No.193～227(欠号あり)
34	図書館だより	沖縄市立図書館	月1回	3年		291～325号
35	土地連会報、土地連だより	沖縄県軍用地等地主会連合会	年2回	3年		64～65号、1～4号
36	南島考古だより	沖縄考古学会	不定期	永年		44～116号
37	南島文化研究所所報	沖縄国際大学南島文化研究所	年1回	永年		1～66号(欠号あり)
38	ニュースレター	浦添市国際交流協会	年3回	永年	○	2009年度1号～2018年版(欠号あり)
39	ハーモニーセンターだより	浦添市ハーモニーセンター	不定期	永年	○	No.1～7
40	パチ・パチ号	宮城珠算学校	隔月	永年	○	1～292号(欠号あり) /製:1～160号
41	Bibliotheca	名桜大学附属図書館	年1回	永年		26～32号
42	ひめゆり平和祈念資料館 資料館だより	ひめゆり平和祈念資料館	年2回	永年		2～66号(欠号あり)
43	広島県立文書館だより	広島県立文書館	年1回	永年		38～46号(欠号あり)
44	ふれあいの杜	糸満市立図書館	隔月	3年		129～146号
45	法人企業景気予測調査	沖縄総合事務局 財務部	年4回	3年		H30.4-6月期 ～H31.1-3月期
46	法政大学沖縄文化研究所所報	法政大学沖縄文化研究所	年2回	永年		1～89号(欠号あり)
47	港川自治会だより	港川自治会	月2回	永年	○	103～353号(欠号あり)
48	宮古郷土史研究会会報	宮古郷土史研究会	隔月	永年		No.27～215(欠号あり)
49	民俗学研究所ニュース	成城大学民俗学研究所	定期	永年		No.43～137(欠号あり)
50	Library Info 図書資料室だより	JICA沖縄図書資料室	月刊	永年	○	2002.8～2022.3(欠号あり)
51	琉球政府文書デジタルアーカイブ 琉政だより	沖縄県文化振興会公文書管理部	不定期	永年		1～14号
52	私の本棚	恩納村文化情報センター	定期	3年		No.29～55(欠号あり)

●所蔵新聞一覧

(令和4年3月現在)

No.	新聞名	全所蔵年月日	保存年限			備考 原紙(未製本)→原 原紙製本→製 縮刷版→縮
			原紙	製本	縮刷版	
1	沖縄タイムス	1973年7月～2008年5月 2011年1月～現在	原紙10年	永年	永年	1973年7月～1983年3月(製) 1984年5月～1985年3月(製) 1985年5月～1986年12月(製) 1990年7月～1996年2月(製) 2006年4月～2008年5月(製) 1976年2月～1977年6月(縮) 1978年6月～1978年10月(縮) 1978年12月～1979年2月(縮) 1979年4月～1980年6月(縮) 1980年8月～2006年3月(縮) →2006年3月で縮刷版廃刊 2011年1月～現在(原)
2	琉球新報	1965年9月～2008年5月 2011年1月～現在 欠号 (1968年11・12月) (1970年～1973年6月)	原紙10年	永年	永年	1973年7月～1996年2月(製) 1999年7月～2008年5月(製) 1965年9月～1968年10月(縮) 1969年1月～1969年12月(縮) 1993年8月～1999年6月(縮) →1999年6月で縮刷版廃刊 2011年1月～現在(原)
3	宮古新報	2013年～2019年3月	原紙3年	×	×	2017年～2019年3月(原)
4	宮古毎日新聞	2019年～現在	原紙3年	×	×	2019年4月～現在(原)
5	八重山毎日新聞	2014年～現在	原紙3年	×	×	2017年～現在(原)
6	朝日新聞(東京版)	1942年～現在 欠号 (1951年～1983年 1986年12月, 1988年12月)	3年	×	永年	1942年～1950年(縮刷復刻版) 1984年～1986年11月(縮) 1987年～1988年11月(縮) 1989年～2014年(縮) 2018年～現在(原)
7	毎日新聞(東京版)	1990年～現在 欠号 (1999年4月～2003年, 2004年5・8月)	3年	×	永年	1990年～1999年3月(縮) 2018年～現在(原)
8	読売新聞(東京版)	1990年～現在 欠号 (1990年1・2・5・6・10月 1997年3月～2003年)	3年	×	永年	1990年3・4・7～9・11・12月(縮) 1991年～1997年2月(縮) 2018年～現在(原)
9	日本経済新聞	1984年2月～現在 欠号 (1984年1月・6月 1986年2～5・12月 1987年1～5・10月 1988年12月 1989年2月 1990年2～5月)	縮刷版 登録次第 当該月 原紙廃棄	×	永年	1984年2・3・7～12月(縮) 1985年～1986年1・6～11月(縮) 1987年6～9・11・12月(縮) 1988年1～11月(縮) 1989年1・3～12月(縮) 1990年1・6～12月(縮) 1991年～現在(縮)
10	スポーツニッポン	2020年～現在	1年	×	×	2020年～現在(原)
11	日経MJ(流通新聞)	2018年～2019年3月	3年	×	×	2018年～2019年3月(原)
12	日刊工業新聞	2018年～2019年3月	3年	×	×	2018年～2019年3月(原)
13	観光とけいざい	1984年～2019年3月 欠号 (1987年11月～1988年1月) [294号～297号], [977.979]	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	1984年～1987年10月(製) [214号～293号] 1988年2月～2006年12月(製) [298号～713号] 2007年1月～2019年3月(原) [714号～983号]
14	しんぶん赤旗	2020年～現在	1年	×	×	2020年～現在(原)
15	公明新聞	2020年～現在	1年	×	×	2020年～現在(原)
16	社会新報	2020年～現在	1年	×	×	2020年～現在(原)
17	自由民主	2020年～現在	1年	×	×	2020年～現在(原)

No.	新聞名	全所蔵年月日	保存年限			備考 原紙(未製本)→原 原紙製本→製 縮刷版→縮
			原紙	製本	縮刷版	
19	立憲民主	2020年～現在	1年	×	×	2020年10月～現在(原)
20	高校生新聞・高校生スポーツ	2019年	1年	×	×	2019年(原) [第267号～第268号]
21	朝日中高生新聞	2020年～現在	1年	×	×	2020年～現在(原)
24	民団新聞	2020年～現在	1年	×	×	2020年～現在(原)
25	The Japan Times	2018年～2021年3月	3年	×	×	2018年～2021年3月(原)
26	The Japan Times/The New York Times Weekebd Edition	2021年4月～現在	3年	×	×	2021年4月～現在(原)
27	福島民友	2020年～現在	1年	×	×	2020年～現在(原)
28	福島民報	2020年～現在	1年	×	×	2020年～現在(原)
29	沖縄建設新聞	1979年～1980年 2018年～現在	3年	×	永年	1979年～1980年(縮) 2018年～現在(原)
30	サンデーおきなわ(休刊)	1992年～1996年3月	×	永年	×	1992年～1996年3月(製)
31	つり沖縄新聞(休刊)	1987年～1994年4月 欠号 (1992年11月,12月)	×	永年	×	1987年～1992年10月(製) 1993年～1994年4月(製)
32	週刊レキオ	1985年4月～2006年12月 2016年1月～現在(原)	原紙5年	永年	×	1985年4月～2006年12月(製) [No.1～No.1134] 2016年1月～現在(原)
33	ほーむぷらざ	1985年1月～2007年7月前半 1987年1月[No.32] 2016年1月～現在(原)	原紙5年	永年	×	1985年1月～2007年7月前半(製) 2016年1月～現在(原)
34	週刊タイムス住宅新聞	1985年7月～2007年6月前半 欠号 (1995年4月～1995年9月) [501号～525号] (1996年4月～1996年8月) [551号～575号] 2016年1月～現在(原)	原紙5年	永年	×	1985年7月～2007年6月前半(製) 2016年1月～現在(原)
35	かふう	2016年1月～現在	原紙5年	×	×	2016年1月～現在
36	うらそえタイムス (シュエット浦添へ改称)	2003年8月～2005年8月 欠号 (2005年1月[16・17号])	×	永年	×	2003年8月～2005年8月(製) ・2003年8月創刊 《沖縄タイムス浦添販売店会南地区 発行》
37	シュエット浦添(休刊)	2005年9月～2006年1月	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	2005年9月～2006年1月(原) ・2005年9月創刊、2006年6月休刊 《沖縄タイムス浦添販売店会南地区 発行》
38	てだこタイムス (ていーだタイムスへ統合)	2000年3月～2001年4月 欠号 (2001年3月[13号])	×	永年	×	2000年3月～2001年4月(製) ・2000年3月創刊 《沖縄タイムス屋富祖販売センター 発行》
39	ていーだタイムス	2003年6月～2008年6月 欠号 (2003年8月[第3号])	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	2003年6月～2005年12月(製) 2006年1月～2008年6月(原) ・2003年6月創刊 《沖縄タイムス浦添販売店会北地区 発行》
40	がんにじゅうタイムス	(日付なし)[No.1]～[No.30] 欠号(No.12・13・16・18 25・28・29)	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	(日付なし)[No.1]～[No.30](原) 《沖縄タイムス浦添中央販売センター》
41	てだこネット	2005/2/1 2006年1月～2007年12月	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	2005年2月(原) 2006年1月～2007年12月(原) 《琉球新報浦添ニュータウン販売所発行》

No.	新聞名	全所蔵年月日	保存年限			備考
			原紙	製本	縮刷版	原紙(未製本)→原 原紙製本→製 縮刷版→縮
42	タイムスワラビー	2006年4月～2008年5月 2016年1月～現在(原)	原紙5年	永年	×	2006年4月～2008年5月(製) (沖縄タイムス新聞製本に含まれる) 2016年1月～現在(原)
43	りゅうPON!	2016年1月～現在(原)	原紙5年	×	×	2016年1月～現在(原)

●沖繩学研究室 所蔵新聞一覧

(令和4年3月現在)

No.	新聞名	製本/縮刷版	元号	西暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				
1	琉球新報	複写製本	明治31	1898				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
			明治32	1899	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治33	1900	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治34	1901	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			明治35	1902	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			明治36	1903	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			明治37	1904	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			明治38	1905	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			明治39	1906	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			明治40	1907	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			明治41	1908	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			明治42	1909	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			明治43	1910	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			明治44	1911	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			大正元	1912	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			大正2	1913	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			大正3	1914	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			大正4	1915	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			大正5	1916	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			大正6	1917	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			大正7	1918	○	○	○	○	○	○	○									
			大正8	1919																
			大正9	1920																
			大正10	1921																
			大正11	1922																
			大正12	1923																
			大正13	1924	大正13年～大正15年															
			大正14	1925																
			昭和元	1926																
			昭和2	1927																
			昭和3	1928																
			昭和4	1929	昭和4年～昭和5年															
昭和5	1930																			
昭和6	1931																			
昭和7	1932																			
昭和8	1933																			
昭和9	1934																			
昭和10	1935																			
昭和11	1936															○				
昭和12	1937																			
昭和13	1938	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
昭和14	1939	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
昭和15	1940	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
昭和28	1953	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
昭和29	1954	○	○	○	○	○	○	○	○											
2	琉球新報	縮刷版	昭和40	1965										○	○	○	○			
			昭和41	1966	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			昭和42	1967	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			昭和43	1968	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
			昭和44	1969	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

No.	新聞名	製本/縮刷版	元号	西暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
3	沖縄新報	複写製本	昭和16	1941	昭和16年～昭和19年												
			昭和17	1942													
			昭和18	1943													
			昭和19	1944													
			昭和20	1945	○	○											
4	うるま新報	複写製本	昭和20	1945	昭和20年～昭和21年												
			昭和21	1946													
			昭和22	1947	昭和22年～昭和23年												
			昭和23	1948													
			昭和24	1949	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和25	1950	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和26	1951	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
5	沖縄日報	複写製本	昭和11	1936	昭和11年												
			昭和12	1937													
			昭和13	1938	○	○	○	○	○	○	○						
			昭和14	1939													
			昭和15	1940		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	沖縄新民報	複写製本	昭和21	1946	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和22	1947	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和23	1948	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和24	1949	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和25	1950	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和26	1951	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和27	1952	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和28	1953	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	沖縄人民党 中央機関紙「人民」	縮刷版	昭和37	1962	1962年～1965年												
			昭和38	1963													
			昭和39	1964													
			昭和40	1965													
			昭和41	1966	1966年～1968年												
			昭和42	1967													
			昭和43	1968													
			昭和44	1969	1969年～1970年												
			昭和45	1970													
			昭和46	1971	1971年～1973年												
			昭和47	1972													
昭和48	1973																
8	先嶋新聞	複写製本	大正6	1917													1917年
			大正7	1918													
			大正8	1919	1919年												
			大正9	1920													
			大正10	1921	1921年												
			大正11	1922													
			大正12	1923	1923年												
			大正13	1924													
			大正14	1925	1925年												
			大正15	1926													
9	人民導報	複写製本	昭和21	1946	○	○	○	○	○	○							

●「沖縄タイムス」所蔵一覧

◎:原紙製本・縮刷版あり

●:原紙製本のみ

○:縮刷版のみ

■:原紙製本破損あり・閲覧禁止

△:原紙のみ

×:所蔵なし

沖縄タイムス 新聞記事データベース 1997(H9)年～

(令和4年3月現在)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
S48	1973	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●
S49	1974	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S50	1975	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S51	1976	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S52	1977	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	●	●	●	●	●
S53	1978	●	●	●	●	●	◎	◎	◎	◎	◎	●	◎
S54	1979	◎	◎	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S55	1980	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	◎	◎	◎	◎	◎
S56	1981	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S57	1982	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S58	1983	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S59	1984	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S60	1985	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S61	1986	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S62	1987	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S63	1988	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H元	1989	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H2	1990	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H3	1991	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H4	1992	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H5	1993	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H6	1994	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H7	1995	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H8	1996	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H9	1997	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H10	1998	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H11	1999	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H12	2000	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H13	2001	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H14	2002	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H15	2003	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H16	2004	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H17	2005	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H18	2006	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H19	2007	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H20	2008	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×
H21	2009	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
H22	2010	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
H23	2011	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H24	2012	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H25	2013	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H26	2014	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H27	2015	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H28	2016	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H29	2017	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H30	2018	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
R元	2019	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
R2	2020	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
R3	2021	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
R4	2022	△	△	△									

●「琉球新報」所蔵一覧

◎:原紙製本・縮刷版あり

●:原紙製本のみ

○:縮刷版のみ

■:原紙製本破損あり・閲覧禁止

△:原紙のみ

×:所蔵なし

琉球新報 新聞記事データベース 1998(H10)年～

(令和4年3月現在)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
S40	1965	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
S41	1966	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S42	1967	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S43	1968	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
S44	1969	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S45	1970	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
S46	1971	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
S47	1972	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
S48	1973	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●
S49	1974	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S50	1975	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S51	1976	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S52	1977	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S53	1978	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S54	1979	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S55	1980	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S56	1981	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S57	1982	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S58	1983	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S59	1984	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S60	1985	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S61	1986	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S62	1987	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S63	1988	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H元	1989	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H2	1990	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H3	1991	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H4	1992	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H5	1993	●	●	●	●	●	●	●	◎	◎	◎	◎	◎
H6	1994	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H7	1995	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H8	1996	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H9	1997	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H10	1998	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H11	1999	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●
H12	2000	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H13	2001	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H14	2002	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H15	2003	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H16	2004	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H17	2005	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H18	2006	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H19	2007	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H20	2008	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×
H21	2009	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
H22	2010	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
H23	2011	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H24	2012	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H25	2013	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H26	2014	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H27	2015	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H28	2016	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H29	2017	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H30	2018	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
R元	2019	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
R2	2020	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
R3	2021	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
R4	2022	△	△	△									

浦添市立図書館に関する新聞記事みだし【令和3年度】

①	掲載年月日	令和3年4月1日(木)	新聞紙名	沖縄タイムス(21面)
	みだし	「うらそえ文藝」発刊／浦添八景や誌上文化祭特集 (うらそえ YA 文芸賞受賞作掲載)		
②	掲載年月日	令和3年4月1日(木)	新聞紙名	琉球新報(19面)
	みだし	「うらそえ文藝」25号発行／市文化協会「八景」など特集		
③	掲載年月日	令和3年6月19日(土)	新聞紙名	琉球新報(19面)
	みだし	宣言延長での県内休館情報		
④	掲載年月日	令和4年8月8日(日)	新聞紙名	沖縄タイムス(23面)
	みだし	発祥地 知名度アップ/喜友名選手、五輪金 宮城篤正氏に聞く/歴史や文化の再認識を/[週刊沖縄空手](第227号)		
⑤	掲載年月日	令和3年11月24日(水)	新聞紙名	沖縄タイムス(23面)
	みだし	「潜在力は沖縄随一」 上里さん		
⑥	掲載年月日	令和3年12月20日(月)	新聞紙名	琉球新報(22面)
	みだし	うらそえ YA 文芸賞／近藤(神森中2)、岡部さん(昭葉高1)市長賞／短編小説と詩部門		
⑦	掲載年月日	令和4年2月7日(月)	新聞紙名	琉球新報(22面)
	みだし	2000冊いつでも借りて／浦添、電子図書館スタート		
⑧	掲載年月日	令和4年2月7日(月)	新聞紙名	沖縄タイムス(16面)
	みだし	ネット上で本読めるぞ／電子図書館、浦添で始まる／休館日、夜間も利用可能		
⑨	掲載年月日	令和4年3月15日(火)	新聞紙名	琉球新報(13面)
	みだし	うらそえ文藝第26号を発行／多岐にわたる作品収録		
⑩	掲載年月日	令和4年3月28日(月)	新聞紙名	琉球新報(2面)
	みだし	県公文書館に建築賞／日本建築家協会 美観保ち25年超		

●関係機関一覧

【県立図書館】

名 称	郵便番号	所在地	電話番号
沖縄県立図書館	900-0021	那覇市泉崎1-20-1	098-894-5858

【市立図書館】

名 称	郵便番号	所在地	電話番号
名護市立中央図書館	905-0011	名護市宮里5-6-1	0980-53-7246
うるま市立中央図書館	904-2221	うるま市字平良川128	098-974-1112
うるま市立石川図書館	904-1107	うるま市石川曙2-1-55	098-964-5166
うるま市立勝連図書館	904-2312	うるま市勝連平安名4087	098-978-4321
沖縄市立図書館	904-0004	沖縄市中央2-28-1	098-929-4919
宜野湾市民図書館	901-2214	宜野湾市我如古3-4-10	098-897-4646
浦添市立図書館	901-2114	浦添市安波茶2-2-1	098-876-4946
那覇市立中央図書館	902-0064	那覇市寄宮1-2-15	098-917-3449
牧志駅前ほしぞら図書館	902-0067	那覇市安里2-1-1	098-917-3450
那覇市立小禄南図書館	901-0145	那覇市高良2-7-1	098-917-3451
那覇市立首里図書館	903-0812	那覇市首里当蔵町2-8-2	098-917-3452
那覇市立若狭図書館	900-0031	那覇市若狭2-12-1	098-917-3453
那覇市立石嶺図書館	903-0804	那覇市首里石嶺町2-70-9	098-917-3454
那覇市立繁多川図書館	902-0071	那覇市繁多川4-1-38	098-917-3455
豊見城市立中央図書館	901-0232	豊見城市伊良波392	098-856-6006
南城市立知念図書館	901-1415	南城市知念字久手堅22	098-917-5310
南城市立図書館佐敷分館	901-1403	南城市佐敷字佐敷307	098-917-5543
南城市立図書館玉城分館	901-0611	南城市玉城字富里167	098-917-5408
南城市立図書館大里分館	901-1206	南城市大里字仲間928	098-917-5332
糸満市立中央図書館	901-0362	糸満市真栄里1448	098-995-3746
宮古島市立図書館	906-0007	宮古島市平良字東仲宗根807番地 宮古島市未来創造センター内	0980-72-2235
宮古島市立図書館城辺分館	906-0103	宮古島市城辺字福里377-1	0980-77-8813
石垣市立図書館	907-0013	石垣市浜崎町1-1	0980-83-3862

【町立図書館】

名 称	郵便番号	所在地	電話番号
金武町立図書館	904-1201	金武町字金武1827	098-968-5004
嘉手納町立図書館	904-0203	嘉手納町字嘉手納290-9	098-957-2470
北谷町立図書館	904-0103	北谷町字桑江467-1	098-936-3542
西原町立図書館	903-0111	西原町字与那城152-5	098-944-4996
与那原町立図書館	901-1303	与那原町字与那原712	098-946-6959
南風原町立図書館	901-1113	南風原町字喜屋武236	098-889-6400
八重瀬町図書館	901-0401	八重瀬町字東風平1014	098-998-8383

【村立図書館】

名 称	郵便番号	所在地	電話番号
今帰仁村立図書館	905-0411	今帰仁村字天底91	0980-56-3898
恩納村文化情報センター	904-0415	恩納村字仲泊1656-8	098-982-5432
宜野座村文化センター図書館	904-1302	宜野座村字宜野座314-1	098-983-2611
読谷村立図書館	904-0322	読谷村字波平37	098-958-3113
あやかりの杜図書館	901-2311	北中城村字喜舎場1214	098-983-8060
中城村護佐丸歴史資料図書館	901-2407	中城村字安里215	098-895-5302
多良間村立図書館	906-0601	多良間村字塩川165	0980-79-2555
渡名喜村立中央図書館	901-3601	渡名喜村字渡名喜1935	098-989-2120

【公民館図書室】

名 称	郵便番号	所在地	電話番号
国頭村立中央公民館図書室	905-1411	国頭村字辺土名112	0980-41-5308
大宜味村立図書室	905-1306	大宜味村字大宜見1	0980-44-3009
東村立中央公民館図書室	905-1204	東村字平良550-4	0980-43-2130
伊江村中央公民館図書室	905-0501	伊江村字東江上75	0980-49-2334
伊平屋村離島振興総合センター図書室	905-0703	伊平屋村字我喜屋300	0980-46-2806
うるま市立与那城地区公民館図書室	904-2304	うるま市与那城屋慶名467-4	098-978-6836
北中城村立中央公民館図書室	901-2303	北中城村字仲順435	098-935-3773
久米島図書館ほんのもり	901-3121	久米島町字嘉手苺530番地	098-987-7051
粟国村中央公民館図書室	901-3702	粟国村字東580	098-988-2449
宮古島市下地公民館図書室	906-0304	宮古島市下地字上地628-1	0980-76-6017
宮古島市伊良部公民館図書室	906-0501	宮古島市伊良部字前里添1057	0980-78-3558
与那国町中央公民館図書室	907-1801	与那国町与那国125	0980-87-2002

【大学・高専図書館】

名 称	郵便番号	所在地	電話番号
琉球大学附属図書館	903-0214	西原町千原1	098-895-8166
琉球大学附属図書館医学部分館	903-0215	西原町千原207	098-895-3331
沖縄県立芸術大学附属図書芸術資料館	903-8602	那覇市首里当蔵町1-4	098-882-5038
沖縄県立看護大学附属図書館	902-0076	那覇市与儀1-24-1	098-833-8806
沖縄国際大学図書館	901-2701	宜野湾市宜野湾2-6-1	098-892-1111
沖縄大学図書館	902-8521	那覇市国場555	098-832-5577
名桜大学図書館	905-8585	名護市為又1220-1	0980-51-1062
沖縄女子短期大学図書館	901-1304	与那原町東浜1番地	098-882-9004
沖縄キリスト教学院図書館	903-0207	西原町翁長777	098-946-1236
国立沖縄工業高等専門学校図書館	905-2192	名護市字辺野古905	0980-55-4003

【浦添市内学校図書室】

名 称	郵便番号	住 所	電話番号
浦添市教育研究所(図書室)	901-2103	浦添市仲間2-47-1	098-876-7522
浦添小学校(図書室)	901-2103	浦添市仲間2-47-1	098-877-2064
仲西小学校(図書室)	901-2127	浦添市屋富祖2-32-1	098-877-2067
神森小学校(図書室)	901-2122	浦添市勢理客1-4-1	098-877-6380
浦城小学校(図書室)	901-2132	浦添市伊祖2-13-1	098-877-3335
牧港小学校(図書室)	901-2131	浦添市牧港2-14-1	098-877-4142
当山小学校(図書室)	901-2104	浦添市当山2-34-1	098-877-7595
内間小学校(図書室)	901-2121	浦添市内間4-3-1	098-877-0369
港川小学校(図書室)	901-2133	浦添市城間4-37-1	098-879-1974
宮城小学校(図書室)	901-2126	浦添市宮城3-7-3	098-879-5312
沢岬小学校(図書室)	901-2112	浦添市字沢岬998	098-879-3238
前田小学校(図書室)	901-2102	浦添市字前田333	098-879-1947
浦添中学校(図書室)	901-2103	浦添市仲間2-46-1	098-877-2066
仲西中学校(図書室)	901-2127	浦添市屋富祖2-13-1	098-877-2070
神森中学校(図書室)	901-2121	浦添市内間1-6-1	098-877-5165
港川中学校(図書室)	901-2134	浦添市港川1-1-1	098-876-1323
浦西中学校(図書室)	901-2104	浦添市当山3-1-1	098-879-3236
浦添高校(図書室)	901-2121	浦添市内間3-26-1	098-877-4970
陽明高校(図書室)	901-2113	浦添市字大平488	098-879-3062
浦添商業高校(図書室)	901-2132	浦添市伊祖3-11-1	098-877-5844
浦添工業高校(図書室)	901-2111	浦添市経塚1-1-1	098-879-5992
那覇工業高校(図書室)	901-2122	浦添市勢理客4-22-1	098-877-6144

昭和薬科大学附属高等学校(図書室)	901-2112	浦添市字沢岬450	098-870-1852
大平特別支援学校(図書室)	901-2113	浦添市大平1-27-1	098-877-4941
鏡が丘特別支援学校(図書室)	901-2104	浦添市当山3-2-7	098-877-4940
内間児童センター(図書室)	901-2121	浦添市内間3-28-12	098-876-1502
西原児童センター(図書室)	901-2101	浦添市西原4-9-1	098-878-1766
若草児童センター(図書室)	901-2132	浦添市伊祖3-44-1	098-877-0047
経塚児童センター(図書室)	901-2111	浦添市経塚1-17-1	098-876-4100
宮城ヶ原児童センター(図書室)	901-2126	浦添市宮城2-4-1	098-876-1895
まちなと児童センター(図書室)	901-2131	浦添市牧港2-38-2	098-873-1898
浦城っ子児童センター(図書室)	901-2132	浦添市伊祖2-13-2	098-878-6815
森の子児童センター(図書室)	901-2122	浦添市勢理客1-4-1	098-874-7610
うらそえぐすく児童センター(図書室)	901-2103	浦添市仲間2-47-5	098-874-0417
宮城っ子児童センター(図書室)	901-2126	浦添市宮城3-7-3-1	098-870-0227
前田ユブシが丘児童センター(図書室)	901-2102	浦添市字前田323	098-871-1558

【その他】

名称	郵便番号	所在地	電話番号
沖縄点字図書館	900-0014	那覇市松尾2-15-29	098-866-0222
沖縄県議会図書室	900-8501	那覇市泉崎1-2-3	098-866-2578
沖縄県行政情報センター	900-8570	那覇市泉崎1-2-2	098-866-2139
沖縄県公文書館	901-1105	南風原町新川148-3	098-888-3875
沖縄県男女共同参画センター「ていりる」 図書情報室	900-0036	那覇市西3-11-1	098-868-4077
JICA沖縄図書資料室	901-2252	浦添市前田1143-1	098-876-6000
沖縄県視聴覚ライブラリー	900-0029	沖縄県那覇市旭町116-37 (南部合同庁舎4階)	098-864-0474
社会福祉ライブラリー	903-8603	那覇市首里石嶺町4-373-1	098-887-2000
国立劇場おきなわレファレンスルーム	901-2122	浦添市勢理客4-14-1	098-871-3311
国際農林水産業研究センター 熱帯・島嶼研究拠点図書室	907-0002	石垣市字真栄里川良原1091-1	0980-82-2306
沖縄県立博物館・美術館情報センター	900-0006	那覇市おもろまち3丁目1番1号	098-941-1187
沖縄県平和祈念資料館情報ライブラリー	901-0333	糸満市字摩文仁614-1番地	098-997-3844
八重瀬町立具志頭歴史民俗資料館図書室	901-0512	八重瀬町字具志頭352	098-998-8708
宮古島市上野農村環境改善センター	906-0201	宮古島市上野字野原708-1	0980-76-2483
那覇市人材育成支援センター まーいまーいNaha図書室	902-0073	那覇市字上間549番1	098-917-3314
もとぶ文化交流センター図書資料室	905-0212	本部町字大浜874-1	0980-47-2105

●図書館の自由に関する宣言(抜粋)

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することをもっとも重要な任務とする。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

●図書館法(抜粋)

最終改正 令和元年6月7日 法律第26号

第1章 総則(第1条～第9条)

第2章 公立図書館(第10条～第23条)

1. 私立図書館(第24条～第29条)は省略

第1章 総則

(この法律の目的)

第1条 この法律は、社会教育法(昭和24年法律第207号)の精神に基き、図書館の設置及び運営に関して必要な事項を定め、その健全な発達を図り、もって国民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。

(定義)

第2条 この法律において「図書館」とは、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設で、地方公共団体、日本赤十字社又は一般社団法人若しくは一般財団法人が設置するもの(学校に附属する図書館又は図書室を除く。)をいう。

- 2 前項の図書館のうち、地方公共団体の設置する図書館を公立図書館といい、日本赤十字社又は一般財団法人の設置する図書館を私立図書館という。

(図書館奉仕)

第3条 図書館は、図書館奉仕のため、土地の事情及び一般公衆の希望に 沿い、更に学校教育を援助し、及び家庭教育の向上に資することとなるように留意し、おおむね次に掲げる事項の実施に努めなければならない。

- (1) 郷土資料、地方行政資料、美術品、レコード、及びフィルムの収集にも十分留意して、図書、記録、視聴覚教育の資料その他必要な資料(電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。))を含む。以下「図書館資料」という。)を収集し、一般公衆の利用に供すること。
- (2) 図書館資料の分類排列を適切にし、及びその目録を整備すること。
- (3) 図書館の職員が図書館資料について十分な知識を持ち、その利用のための相談に応ずるようすること。
- (4) 他の図書館、国立国会図書館、地方公共団体の議会に附置する図書室及び学校に附属する図書館又は図書室と緊密に連絡し、協力し、図書館資料の相互貸借を行うこと。
- (5) 分館、閲覧所、配本所等を設置し、及び自動車文庫、貸出文庫の巡回を行うこと。
- (6) 読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等を主催し、及びこれらの開催を奨励する

こと。

(7) 時事に関する情報及び参考資料を紹介し、及び提供すること。

(8) 社会教育における学習の機会を利用して行った学習の成果を活用して行う教育活動その他の活動の機会を提供し、及びその提供を奨励すること。

(9) 学校、博物館、公民館、研究所等と緊密に連絡し、協力すること。

(司書及び司書補)

第4条 図書館に置かれる専門的職員を司書及び司書補と称する。

2 司書は、図書館の専門的事務に従事する。

3 司書補は、司書の職務を助ける。

(司書及び司書補の資格)

第5条 次の各号のいずれかに該当する者は、司書となる資格を有する。

(1) 大学を卒業した者(専門職大学の前期課程を修了した者を含む。次号において同じ。)で大学において文部科学省令で定める図書館に関する科目を履修したもの

(2) 大学又は高等専門学校を卒業した者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

(3) 次に掲げる職にあった期間が通算して3年以上になる者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

イ 司書補の職

ロ 国立国会図書館又は大学若しくは高等専門学校の附属図書館における職で司書補の職に相当するもの

ハ ロに掲げるもののほか、官公署、学校又は社会教育施設における職で社会教育主事、学芸員その他の司書補の職と同等以上の職として文部科学大臣が指定するもの

2 次の各号のいずれかに該当する者は、司書補となる資格を有する。

(1) 司書の資格を有する者

(2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第1項の規定により大学に入学することのできる者で次条の規定による司書補の講習を修了したもの

(司書及び司書補の講習)

第6条 司書及び司書補の講習は、大学が、文部科学大臣の委嘱を受けて行う。

2 司書及び司書補の講習に関し、履修すべき科目、単位その他必要な事項は、文部科学省令で定める。ただし、その履修すべき単位数は、15単位を下ることができない。

(司書及び司書補の研修)

第7条 文部科学大臣及び都道府県の教育委員会は、司書及び司書補に対し、その資質の向上のために必要な研修を行うよう努めるものとする。

(設置及び運営上望ましい基準)

第7条の2 文部科学大臣は、図書館の健全な発達を図るために、図書館の設置及び運営上望ましい基準を定め、これを公表するものとする。

(運営の状況に関する評価等)

第7条の3 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努められなければならない。

(運営の状況に関する情報の提供)

第7条の4 図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

(協力の依頼)

第8条 都道府県の教育委員会は、当該都道府県内の図書館奉仕を促進するために、市（特別区を含む。以下同じ。）町村の教育委員会（地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第23条第1項の条例の定めるところによりその長が図書館の設置、管理及び廃止に関する事務を管理し、及び執行することとされた地方公共団体（第13条第1項において「特定地方公共団体」という。）である市町村にあつては、その長又は教育委員会）に対し、総合目録の作製、貸出文庫の巡回、図書館資料の相互貸借等に関して協力を求めることができる。

(公の出版物の収集)

第9条 政府は、都道府県の設置する図書館に対し、官報その他一般公衆に対する広報の用に供せられる独立行政法人国立印刷局の刊行物を2部提供するものとする。

2 国及び地方公共団体の機関は、公立図書館の求めに応じ、これに対して、それぞれの発行する刊行物その他の資料を無償で提供することができる。

第2章 公立図書館

(設置)

第10条 公立図書館の設置に関する事項は、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。

第11条及び第12条 削除

(職員)

第13条 公立図書館に館長並びに当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会（特定地方公共団体の長がその設置、管理及び廃止に関する事務を管理し、及び執行することとされた図書館（第15条において「特定図書館」という。）にあつては、当該特定地方公共団体の長）が必要と認める専門的職員、事務職員及び技術職員を置く。

2 館長は、館務を掌理し、所属職員を監督して、図書館奉仕の機能の達成に努めなければならない。

(図書館協議会)

第14条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第15条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会（特定図書館に置く図書館協議会の委員にあつては、当該地方公共団体の長）が任命する。

第16条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

(入館料等)

第17条 公立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価をも徴収してはならない。

第18条及び第19条 削除

(図書館の補助)

第20条 国は、図書館を設置する地方公共団体に対し、予算の範囲内において、図書館の施設、設備に要する経費その他必要な経費の一部を補助することができる。

2 前項の補助金の交付に関し必要な事項は、政令で定める。

第21条及び第22条 削除

第23条 国は、第20条の規定による補助金の交付をした場合において、左の各号の一に該当するときは、当該年度におけるその後の補助金の交付をやめるとともに、既に交付した当該年度の補助金を返還させなければならない。

- (1) 図書館がこの法律の規定に違反したとき。
- (2) 地方公共団体が補助金の交付の条件に違反したとき。
- (3) 地方公共団体が虚偽の方法で補助金の交付を受けたとき。

第3章 私立図書館(第24条～第29条)以下省略

○浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例

昭和59年12月19日

条例第34号

改正 平成10年11月24日条例第26号

平成12年3月31日条例第2号

平成24年3月27日条例第13号

令和3年12月21日条例第44号

(設置)

第1条 市民の図書その他の図書館資料に対する要求に応え、自由で公平な資料の提供を中心とする諸活動によって、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館を設置する。

(令3条例44・一部改正)

(名称及び位置)

第2条 前条の規定により設置される図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 浦添市立図書館
- (2) 位置 浦添市安波茶二丁目2番1号

(職員)

第3条 浦添市立図書館(以下「図書館」という。)に、館長、専門的職員、事務職員及び技術職員、その他必要な職員を置く。

(利用者の秘密を守る義務)

第4条 図書館は、資料の提供活動を通じて知り得た利用者の個人的な秘密を漏らしてはならない。

(利用の制限)

第5条 教育委員会は、次の各号に該当するときは、図書館の利用を拒み、又は中止させることができる。

- (1) 秩序を乱し、又は他人に迷惑を及ぼすおそれのあるとき。
- (2) 営利を目的とするとき。
- (3) 集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うおそれがある組織の利益になると認めるとき。
- (4) この条例及び浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則(昭和60年教育委員会規則第1号。以下「規則」という。)並びに教育委員会の指示に従わないとき。
- (5) 前4号のほか管理運営上支障があるとき。

(令3条例44・一部改正)

(集会室の利用の不承認及び制限)

第6条 教育委員会は、次の各号に該当すると認めるときは、視聴覚室、会議室、研究室、おはな

しコーナー及び展示室(以下「集会室」という。)の利用を承認しない。

- (1) 集会室利用が図書館事業と目的を異にするとき。
- (2) 風紀を害し、秩序を乱すおそれがあるとき。
- (3) 営利を目的とするとき。
- (4) 集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うおそれがある組織の利益になると認めるとき。
- (5) その他管理上支障があると認められるとき。

2 教育委員会は、次の各号に該当すると認められるときは、利用条件を変更し、利用を停止し、又は利用の承認を取り消すことができる。

- (1) 利用者がこの条例及び規則に違反したとき。
- (2) 利用目的が承認時と異なったとき。
- (3) 災害その他の事故により集会室の利用が不可能なとき。
- (4) 教育委員会が図書館運営上特に必要と認めたとき。

(令3条例44・一部改正)

(図書館協議会)

第7条 図書館法(昭和25年法律第118号)第14条の規定に基づき、図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員は10人以内とし、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱する。

3 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則(平成10年11月24日条例第26号)

この条例は、平成10年11月30日から施行する。

附 則(平成12年3月31日条例第2号)抄

(施行期日)

1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月27日条例第13号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(令和3年12月21日条例第44号)

この条例は、公布の日から施行する。

○浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則

		昭和60年1月24日	教育委員会規則第1号
改正	昭和63年3月19日	教育委員会規則第9号	教育委員会規則第9号
	平成2年3月20日	教育委員会規則第2号	教育委員会規則第2号
	平成3年3月20日	教育委員会規則第1号	教育委員会規則第1号
	平成8年3月28日	教育委員会規則第4号	教育委員会規則第4号
	平成8年9月20日	教育委員会規則第8号	教育委員会規則第8号
	平成11年3月23日	教育委員会規則第3号	教育委員会規則第3号
	平成11年12月17日	教育委員会規則第8号	教育委員会規則第8号
	平成12年3月29日	教育委員会規則第7号	教育委員会規則第7号
	平成17年3月29日	教育委員会規則第4号	教育委員会規則第4号
	平成18年3月27日	教育委員会規則第5号	教育委員会規則第5号
	平成19年3月16日	教育委員会規則第4号	教育委員会規則第4号
	平成20年3月21日	教育委員会規則第8号	教育委員会規則第8号
	平成24年3月30日	教育委員会規則第5号	教育委員会規則第5号
	平成30年2月9日	教育委員会規則第3号	教育委員会規則第3号
	令和元年12月5日	教育委員会規則第16号	教育委員会規則第16号
	令和2年3月30日	教育委員会規則第11号	教育委員会規則第11号
	令和3年11月5日	教育委員会規則第14号	教育委員会規則第14号
注	平成30年2月から改正経過を注記した。		

目次

第1章 総則（第1条—第4条）

第2章 図書館奉仕

第1節 通則（第5条—第9条）

第2節 個人貸出し（第10条—第14条）

第3節 団体貸出し（第15条—第17条）

第4節 機材及び教材の貸出し（第18条—第20条）

第5節 移動図書館（第21条・第22条）

第6節 集会施設の利用（第23条・第24条）

第3章 資料の寄贈及び寄託（第25条）

第4章 雑則（第26条）

附則

第1章 総則

（趣旨）

第1条 この規則は、浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例（昭和59年条例第34号）第8条の規定に基づき、浦添市立図書館（以下「図書館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（組織及び事務分掌）

第2条 図書館に次の係を置く。

図書館管理係

図書館奉仕第1係 図書館奉仕第2係

（平30教委規則3・旧第1条の2繰下・一部改正、令2教委規則11・一部改正）

（職員及び職務）

第3条 図書館に館長、係長その他必要な事務職員を置く。

2 館長は、上司の命を受け、図書館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

3 係長は、上司の命を受け、係の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

4 その他の職員は、上司の命を受け、担任の事務に従事する。

5 第1項の館長は、非常勤とすることができる。この場合において、その任期は任用の日から同日の属する会計年度の末日までの範囲内とする。ただし、再任を妨げない。

（平30教委規則3・旧第1条の3繰下、令2教委規則11・一部改正）

（その他の職員）

第4条 図書館に、前条の規定にかかわらず、必要に応じて、参事、主幹、主査を置くことができる。

2 参事、主幹、主査は、上司の命を受け、特に指定された事務を処理する。

（平30教委規則3・旧第1条の4繰下）

第2章 図書館奉仕

第1節 通則

（事業）

第5条 図書館は、図書館法（昭和25年法律第118号）第3条の規定に基づき、次の事業を行う。

- (1) 図書館資料（電子書籍（電子的方式、磁気的方式その他の人の知覚によっては認識することができない方式により記録された文字、映像又は音であって、インターネットにより利用が可能なもののうち、図書又は逐次刊行物に相当するものをいう。）を含む。）（以下「資料」という。）、視聴覚機材（以下「機材」という。）及び視聴覚教材（以下「教材」という。）の収集、整理及び保存
- (2) 資料、機材及び教材の貸出し
- (3) 読書案内
- (4) レファレンス
- (5) 読書会、研究会、講演会、鑑賞会、映写会、資料展示会等の主催及び奨励
- (6) 館報その他の読書資料の発行及び頒布
- (7) 時事に関する情報及び参考資料の紹介並びに提供
- (8) 移動図書館の運営
- (9) 他の図書館、学校、博物館、公民館、研究所等との連絡及び協力
- (10) 資料（電子書籍を除く）の図書館間相互貸借
- (11) 市内学校図書館との連絡提携
- (12) 読書団体との連絡、協力及び団体活動の促進
- (13) 地域図書館活動に対する援助
- (14) 郷土資料及び地方行政資料の収集並びに貸出し
- (15) 沖縄学の研究
- (16) 社会教育における学習成果を活用する教育活動その他の活動の機会の提供と奨励
- (17) その他図書館の目的達成のために必要な事業
（平30教委規則3・旧第2条繰下・一部改正、令3教委規則14・一部改正）

（図書館奉仕を受けることができる者）

第6条 図書館奉仕を受けることができる者は、浦添市に居住し、又は通勤若しくは通学している者とする。

2 前項の規定にかかわらず、教育長は、必要と認めた者に対して、図書館奉仕をすることができる。

（平30教委規則3・旧第3条繰下、令2教委規則11・一部改正）

（開館時間）

第7条 図書館の開館時間は、午前9時30分から午後7時までとする。ただし、教育長が必要と認めたときは、これを変更することができる。

（平30教委規則3・旧第4条繰下、令2教委規則11・一部改正）

（休館日）

第8条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 定期休館日 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定するこどもの日及び文化の日に当たる場合を除く。）
- (2) 祝日法に規定する日（こどもの日及び文化の日を除く。）
- (3) 慰霊の日 6月23日
- (4) 年始休館日 1月2日及び1月3日
- (5) 年末休館日 12月29日から12月31日まで
- (6) 資料整理日 7月、8月、蔵書点検月を除く毎月末日（ただし、土日月を除く）
- (7) 蔵書点検日等 年間10日以内で館長が指定する日

2 前項第2号に規定する日が同項第1号に規定する日に当たる場合は、その日以後において、最も近い休館日でない日をもって、これに替えるものとする。ただし、成人の日（1月の第2月曜日）、海の日（7月の第3月曜日）、敬老の日（9月の第3月曜日）及びスポーツの日（10月の第2月曜日）は、この限りでない。

3 前2項の規定にかかわらず、教育長が特に必要と認めたときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

（平30教委規則3・旧第5条繰下、令元教委規則16・令2教委規則11・一部改正）

（損害の弁償）

第9条 利用者は、機材、教材、設備器具等を著しく汚損、破損又は紛失したときは、現品又は相当の代価をもって弁償しなければならない。ただし、教育長がやむを得ない理由があると認めたときは、この限りでない。

2 利用者又は利用団体が資料（電子書籍を除く。）を汚損、破損又は紛失したときは、現物又は代替資料をもって弁償しなければならない。

（平30教委規則3・旧第7条繰下・一部改正、令2教委規則11・令3教委規則14・一部改正）

第2節 個人貸出し

（貸出手続）

第10条 図書館が発行し、交付した利用カードを所持する者は、資料を借り受けることが

できる。

- 2 前項の利用カードは、利用申込書により申込みがあった者に交付する。
- 3 利用申込書の記載事項に変更が生じたときは、変更届により、速やかに図書館長（以下「館長」という。）に届け出なければならない。
- 4 図書館を利用できる資格を失ったときは、速やかに館長に利用カードを返還しなければならない。

（平30教委規則3・旧第8条繰下、令2教委規則11・一部改正）

（利用カードの紛失）

- 第11条 利用カードを紛失したときは、速やかに館長に届け出なければならない。
- 2 利用カードが交付を受けた者以外の者によって使用され、損害が生じたときは、その責任は当該利用カードの交付を受けた者に帰するものとする。

（平30教委規則3・旧第9条繰下）

（貸出しの期間及び数量）

- 第12条 資料の貸出期間及び数量は次のとおりとする。ただし、教育長が必要と認めたときはその期間及び数量を別に指定することができる。

- (1) 資料（電子書籍除く。）の貸出し期間は2週間以内とし、同時に貸出しを受けることができる数量は、1人につき図書は10点以内、雑誌は3点以内、CDは2点以内とする。
- (2) 電子書籍の貸出し期間は2週間以内とし、同時に貸出しを受けることができる数量は、1人につき3点以内とする。

- 2 貸出期間の延長は、期間内に申出のあった者に対してのみ、返却日から2週間までを限度として認める。

（平30教委規則3・旧第10条繰下、令2教委規則11・令3教委規則14・一部改正）

（貸出しの制限）

- 第13条 貴重図書その他館長が特に指定した資料は、貸出しを行わないものとする。ただし、教育長が特に必要があると認めただけの場合は、5点を限度とし閉館時から翌日の開館時までの貸出しを受けることができる。

（平30教委規則3・旧第11条繰下、令2教委規則11・一部改正）

（貸出しの停止）

- 第14条 教育長は、資料貸出期間経過後においても当該資料を返却しなかった者に対して、一定期間資料の貸出しを停止することができる。

（平30教委規則3・旧第12条繰下、令2教委規則11・一部改正）

第3節 団体貸出し

（貸出手続）

- 第15条 団体で資料（電子書籍を除く。）を利用できるものは、市内の事業所、機関、学校又は団体等で、図書館が発行し交付する利用カードを所持するものとする。

- 2 前項の利用カードは、利用申込書により申込みがあった団体に交付する。

（平30教委規則3・旧第13条繰下、令3教委規則14・一部改正）

（貸出しの期間及び数量）

- 第16条 団体で利用する資料（電子書籍を除く。）の貸出数量は、団体の員数に応じ1回50点を限度とし教育長がこれを指定する。利用期間は1か月以内とする。ただし、教育長が特に必要と認めただけの場合は、その期間及び数量を別に指定することができる。

（平30教委規則3・旧第14条繰下・一部改正、令2教委規則11・令3教委規則14・一部改正）

（個人貸出しの規定の準用）

- 第17条 第9条、第11条及び第14条の規定は、団体貸出しについて準用する。

（平30教委規則3・旧第15条繰下、令3教委規則14・一部改正）

第4節 機材及び教材の貸出し

（平30教委規則3・追加）

（利用許可手続）

- 第18条 機材及び教材の貸出しを受けようとする者は、視聴覚機材・教材利用申請書（様式第1号）を教育長に提出し、視聴覚機材・教材利用許可書（様式第2号）を受け取るものとする。

- 2 前項の規定により、貸出しを受けた機材及び教材を返却する場合は、視聴覚機材・教材利用報告書（様式第3号）を教育長に提出しなければならない。

（平30教委規則3・追加、令2教委規則11・一部改正）

（貸出しの停止）

- 第19条 この規則に違反した利用者に対し、教育長は、貸出しの停止及び禁止の措置を講ずることができる。

（平30教委規則3・追加、令2教委規則11・一部改正）

(貸出しの期間及び数量)

第20条 機材及び教材の貸出し期間は、5日以内とする。ただし、教育長が特に必要と認めるときは、この限りでない。

2 貸出しの機材は1団体につき1台、教材は1団体につき3本(枚)以内とする。ただし、教育長が必要と認めるときは、数量を別に指定することができる。

(平30教委規則3・追加、令2教委規則11・一部改正)

第5節 移動図書館

(平30教委規則3・旧第3節の2繰下)

(移動図書館の業務)

第21条 移動図書館は、市内を巡回して、資料の貸出しその他の奉仕を行う。

(平30教委規則3・旧第15条の2繰下)

(巡回日時及び場所)

第22条 移動図書館の巡回日時及び場所については、教育長が別に定める。

2 教育長は、前項の規定にかかわらず、天候不順等の理由により巡回が適当でないと思つたときには、巡回を中止することができる。

(平30教委規則3・旧第15条の3繰下、令2教委規則11・一部改正)

第6節 集会施設の利用

(平30教委規則3・旧第4節繰下)

(利用の範囲)

第23条 視聴覚室、かたりの部屋(以下「集会室」という。)は、教育的、文化的活動等図書館事業に関連のある集会及び行事に利用することができる。

(平30教委規則3・旧第16条繰下)

(利用手続)

第24条 集会室を利用しようとする者は、あらかじめ集会室使用承認申請書を教育長に提出し、その承認を受けなければならない。

2 教育長は、前項の申請書を審査し、支障がないと認めるときは、申請者に対し集会室使用承認書により利用を承認するものとする。

3 教育長は、前項の承認をする際に条件を付することができる。

(平30教委規則3・旧第17条繰下、令2教委規則11・一部改正)

第3章 資料の寄贈及び寄託

(寄贈及び寄託)

第25条 図書館は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 図書館に資料を寄託しようとするときは、教育長に名称、数量価格等を明記した資料寄託申込書を提出し、その承認を受けるものとする。

3 資料の寄贈又は寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、事情により特に図書館が負担することがある。

4 図書館は、資料の寄贈を受けたときは、他の資料と同様の取扱いにより一般の利用に供することができる。

5 寄託された資料は、図書館の所有に属する資料と同様の取扱いをする。

6 図書館は、寄贈及び寄託された資料がやむを得ない事由により滅失若しくは紛失し、又は汚損若しくは破損したときは、その責めを負わない。

(平30教委規則3・旧第20条繰下、令2教委規則11・一部改正)

第4章 雑則

(委任)

第26条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

(平30教委規則3・旧第21条繰下)

附 則

この規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則 (昭和63年3月19日教育委員会規則第9号)

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則 (平成2年3月20日教育委員会規則第2号)

この規則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則 (平成3年3月20日教育委員会規則第1号)

この規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則 (平成8年3月28日教育委員会規則第4号)

この規則は、平成8年4月1日から施行する。

附 則 (平成8年9月20日教育委員会規則第8号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成11年3月23日教育委員会規則第3号)

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則 (平成11年12月17日教育委員会規則第8号)

この規則は、公布の日から施行する。
附 則 (平成12年3月29日教育委員会規則第7号)
この規則は、平成12年4月1日から施行する。
附 則 (平成17年3月29日教育委員会規則第4号)
この規則は、平成17年4月1日から施行する。
附 則 (平成18年3月27日教育委員会規則第5号)
この規則は、平成18年4月1日から施行する。
附 則 (平成19年3月16日教育委員会規則第4号)
この規則は、平成19年4月1日から施行する。
附 則 (平成20年3月21日教育委員会規則第8号)
この規則は、平成20年4月1日から施行する。
附 則 (平成24年3月30日教育委員会規則第5号)
この規則は、平成24年4月1日から施行する。
附 則 (平成30年2月9日教育委員会規則第3号)
この規則は、公布の日から施行する。ただし、第4条及び第6条の規定は、平成30年4月1日から施行する。
附 則 (令和元年12月5日教育委員会規則第16号)
この規則は、令和2年1月1日から施行する。
附 則 (令和2年3月30日教育委員会規則第11号)
この規則は、令和2年4月1日から施行する。
附 則 (令和3年11月5日教育委員会規則第14号)
この規則は、令和4年2月1日から施行する。ただし、第9条の改正規定、同条の次に2項を加える改正規定及び第17条の改正規定は、公布の日から施行する。

様式第1号（第18条関係）

視聴覚機材・教材利用申請書

年 月 日

浦添市教育委員会教育長 殿

団体名 _____

住 所 _____

代表者 _____

電話 _____

下記のとおり申請します。

使用年月日	年 月 日		
返却予定日	年 月 日		
行 事 内 容			
使 用 場 所			
使用責任者		住 所 電 話	
貸出し機材		製 品 名	
		製 品 名	
貸出し教材 (フィルム等)		題 名	
		題 名	
		題 名	
※貸出し日	年 月 日	貸出し 人 印	受 取 人 印
※返 却 日	年 月 日		
※備 考			

様式第2号(第18条関係)

視聴覚機材・教材利用許可書

年 月 日

殿

浦添市教育委員会教育長 印

借 用 日	年 月 日		
返 却 日	年 月 日		
貸出し機材		製品名	
		製品名	
貸出し教材 (フィルム等)		題 名	
		題 名	
		題 名	
備 考			

年 月 日に申請のあった機材・教材の貸出しについて下記事項を遵守することを条件に使用を許可します。

- 1 返却期日を守って下さい。
- 2 貸出し期間は5日以内です。
- 3 第三者に転貸してはいけません。
- 4 使用にあたり、対価を徴収してはいけません。
- 5 教育的目的および地方文化向上のために活用すること。
- 6 機材・教材を正当でない理由で損傷または亡失した場合は、損害賠償すること。

様式第3号(第18条関係)

視聴覚機材・教材利用報告書

年 月 日

浦添市教育委員会教育長 殿

団体名 _____

住 所 _____

代表者 _____

電 話 _____

行 事 内 容						
使 用 日 時	年 月 日	午 前 後	時 間	時 間	延 べ	回
		午 前 後	時 間	時 間		
使 用 場 所		対 象				
参 加 人 員	約 人	機 材 操 作 者				
使 用 機 材 教 材 の 異 状 有 無 報 告						
フ ェ ィ ル ム 題 名	フ ェ ィ ル ム 状 態			フ ェ ィ ル ム 以 外 の 機 材 教 材		
	流 れ た	切 れ た	そ の 他	品 名	製 品 名	異 状 の 有 無
	回	回				
備 考						

※異状の有無にかかわらず記入すること。

○浦添市立図書館協議会規則

昭和60年 1月24日

教育委員会規則第2号

改正 平成29年 5月12日教育委員会規則第7号

令和4年 2月28日教育委員会規則第8号

(趣旨)

第1条 この規則は、浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例（昭和59年条例第34号）第7条の規定に基づき、浦添市立図書館協議会（以下「協議会」という。）について必要な事項を定めるものとする。

（平29教委規則7・一部改正）

(職務)

第2条 協議会は、浦添市立図書館（以下「図書館」という。）の運営に関し浦添市立図書館長（以下「館長」という。）の諮問に応ずる。

2 協議会は、図書館の行う図書館奉仕について館長に対して意見を述べることができる。

（平29教委規則7・一部改正）

(会長及び副会長)

第3条 協議会に会長及び副会長を置き、委員のうちから互選する。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。ただし、委員の三分の一以上の請求がある場合は臨時に招集することができる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(庶務)

第5条 協議会の庶務は、教育部社会教育推進課において処理する。

（令4教委規則8・一部改正）

(委任)

第6条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、別に会長が定める。

附 則

この規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則（平成29年5月12日教育委員会規則第7号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和4年2月28日教育委員会規則第8号）

この規則は、公布の日から施行する。

●浦添市立図書館協議会委員名簿【令和4年度】

浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例（昭和 59 年条例第 34 号）第 7 条により、市立図書館の運営に関する館長の諮問機関として「浦添市立図書館協議会」が設置されております。

当協議会は、学識経験者、学校教育関係者及び社会教育関係者等で構成され、図書館運営上の基本的事項について検討し、その結果を館長に具申する活動を行っております。

	氏 名	役 職 名	備 考
1	仲西 正勝	前浦添市立図書館長	学識経験者
2	日高 智子	ていだの会代表	社会教育関係者
3	山口 真也	沖縄国際大学 教授	学校教育関係者
4	飛田 恭宏	港川小学校校長	学校教育関係者
5	松田 恵子	若草児童センター館長	社会教育関係者
6	赤嶺 なをみ	沖縄県子ども読書指導員	社会教育関係者

○浦添市立図書館資料に関する弁償規程

令和3年11月5日
教育委員会告示第1号

(趣旨)

第1条 この告示は、浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則（昭和60年1月24日教育委員会規則第1号）第9条第2項に規定する損害の弁償について、必要な事項を定めるものとする。

(弁償の方法)

第2条 利用者（団体にあつては、その代表者）は、故意又は過失により浦添市立図書館が所蔵する資料（以下「資料」という。）を汚損、破損又は紛失（以下「汚損等」という。）したときは、資料のき損届（様式第1号）を教育長に届け出なければならない。

2 弁償を求める資料の範囲は、別表のとおりとする。

3 資料の弁償は、現物による弁償を原則とする。ただし、絶版等の理由により現物の入手が困難な場合は、代替資料により弁償するものとする。

4 汚損等をした利用者が未成年者である場合は、当該利用者の保護者が弁償の責任を負うものとする。

(弁償の免除)

第3条 次に掲げる場合には、前条の規定にかかわらず、教育長は弁償を免除することができる。

(1) 火災により資料の汚損等をした場合

(2) 交通事故又は自然災害により資料の汚損等をした場合

(3) 盗難等の被害により資料の汚損等をした場合

(4) その他教育長が利用者の汚損等がやむを得ないと認める場合

2 弁償の免除を受けようとする者は、前条第1項に規定する資料のき損届に必要な書類の写しを添付しなければならない。

3 教育長は、前項の申請書の提出があつたときは、速やかに審査の上、資料の弁償通知書（様式第2号）又は弁償免除通知書（様式第3号）により当該利用者へ通知するものとする。

(弁償の期間)

第4条 資料を汚損等した利用者は、第2条第1項に規定する資料のき損届のあつた日から3月以内に弁償するものとする。ただし、当該利用者が前条の免除を受けた場合を除く。

(弁償者の取扱)

第5条 教育長は、弁償が完了していない利用者に対し、新たな資料の予約及び貸出しを制限することができる。

(返還等の請求)

第6条 利用者が紛失により弁償した資料は、その後に紛失した資料が発見された場合であっても返還しないものとする。

2 利用者が汚損又は破損した資料は、弁償後に無償で当該利用者に譲渡することができる。

(補足)

第7条 この告示に定めるもののほか、資料の弁償に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、公布の日から施行する。

別表 (第2条関係)

1 印刷資料 (図書・雑誌・紙芝居・付録等)

	汚損等の種類	資料の状態
1	資料の紛失	貸出中の資料の紛失
2	水漏れ (雨、結露等によるもの)、汚れ、染み、食べかす等	1 色がついたもの、変色したもの 2 波打ち、歪み等形状が変わったもの 3 カビの生えたもの 4 返却時に全体的に濡れているもの 5 濡れて乾いた後、ページが接着したもの 6 血液、食べこぼし、ペットの糞尿等、衛生上問題があるもの 7 汚れが本文や絵にかかっているもの 8 本文や絵にかかっていなくても、汚れが複数ページ、数か所に及ぶもの
3	書き込み (落書き、線引き、○印等)	1 消せないもの (ボールペン、クレヨン、マーカー等) 2 消せた場合でも、書き込み跡が残り利用上支障がでるもの 3 消すことにより、本文、絵、写真等、印刷部分が退色又は汚れが出たもの、またはページが破損したもの
4	ページ破れ	本文または絵にかかって破れているもの
5	ページ全体欠落	1 切り取り、破れ等によりページが無いもの (目次、奥付、中表紙ページ欠落の場合も含む) 2 紙芝居で枚数の足りないもの
6	噛み跡	1 ペット、人が噛んだため噛み跡や傷が生じたもの

		2 ペット、人が噛んだため資料が破損したもの
7	異物の挟み込み	1 挟み込まれている異物を取り除いても、染み、汚れ等が残っているもの 2 異物等を剥がしたことによりページが破損したもの
8	匂い、べたつき	1 悪臭、香水等の匂いがとれないもの 2 付箋紙等のべたつきが取れない、又は接着剤等の付着によりページの開閉に支障があるもの 3 接着剤等を剥がしたことにより、ページが破損したもの 4 セロハンテープ、シール、のり等貼付けされているもの（修理による貼付けを含む）
9	表紙の破損（保護フィルムの傷、焦げ跡、穴あき等）	1 保護フィルムの下の方紙や本体まで損傷しているもの 2 タバコや鍋等の焦げ跡がついているもの
10	印刷物付録（貼付済付録を含む）の汚損、破損、紛失	付録の汚損、破損又は紛失については印刷資料（図書・雑誌・紙芝居・付録等）の弁償基準に準じ、資料本体の利用に支障をきたすもの
11	相互貸借、協力貸出しの借用資料の汚損、破損、紛失	借用したときの状態と異なる場合は、借用館の基準に従うものとする。
12	その他	1 軽度な損傷でも、繰り返した場合 2 利用者の故意または、過失により、利用に供することが困難と判断する場合

2 視聴覚資料（付録CD、DVD等）

	汚損等の種類	資料の状態
1	紛失	貸出中の資料の紛失
2	破損、再生不能等	1 破損等により、ひびが入る、又は割れる等形状が元の状態でないもの 2 再生機器で再生できない状態になったもの 3 再生の際に機器の故障が生じるおそれがあるもの
3	付録（CD、DVD等）の汚損、破損、紛失	付録の汚損、破損又は紛失については視聴覚資料（付録CD、DVD等）の弁償基準に準じ、資料本体の利用に支障をきたすもの

浦添市教育委員会
教育長

資料のき損届

受付者 _____

私は、下記の資料を(汚損・破損・紛失)しましたので、
浦添市立図書館資料に関する弁償規程第2条第1項の規定に基づき届け出ます。

利用者名		利用者コード	
住 所			
電話番号		届出人・記入者	

※該当するものを○で囲んで下さい。

汚損・破損資料について (受取る ・ 受取らない)

No.	資料名	著者名	出版社	ISBN商品番号	資料コード
1					
2					
3					

(太枠内をご記入ください。)

教育委員会記入欄

(状況・状態等)	弁償(弁償免除)通知書送付日付	年	月	日
	代替指定通知書送付日付	年	月	日
	カウンターでの弁償後の処理			
	弁償本受理日(年	月	日)
	返却処理	済	・	未
	汚破損本の引渡し	済	・	未
	受 理 者()		

起案日 年 月 日
決裁日 年 月 日

○(汚損・破損・紛失)資料について下記を通知したい。

弁償 ・ ※弁償免除 ・ 代替指定

課長	館長	係長	担当

※弁償の免除(第3条)第1項第 号 該当
※上記第1号～第3号該当の場合 添付書類 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

様式第2号（第3条関係）

第 号
年 月 日

様

浦添市教育委員会
教育長

資料の弁償通知書

年 月 日に届出のありました資料のき損届について審査した結果、浦添市立図書館資料に関する弁償規程第3条第3項により、下記のとおり弁償くださいますようお願いいたします。

記

【資料が弁償となる理由】

（ 現物による弁償 ・ 代替資料による弁償 ）

【弁償対象資料】

No	資料名	著者名	出版社	ISBN商品番号	価格(税別)
1					円

【代替資料】

No	資料名	著者名	出版社	ISBN商品番号	価格(税別)
1					円

・代替理由：

様式第3号（第3条関係）

第 号
年 月 日

様

浦添市教育委員会
教育長

弁償免除通知書

年 月 日に届出のありました資料のき損届について審査した結果、浦添市立図書館資料に関する弁償規程第3条第3項により、下記のとおり弁償を免除いたします。

記

資料名

計 冊

免除理由：

●著作権法(抜粋)

昭和45年5月6日 法律第48号
令和3年1月1日 最終改正

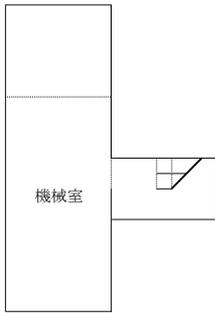
(図書館等における複製等)

第31条 国立国会図書館及び図書、記録その他の資料を公衆の利用に供することを目的とする図書館その他の施設で政令で定めるもの（以下この項及び第三項において「図書館等」という。）においては、次に掲げる場合には、その営利を目的としない事業として、図書館等の図書、記録その他の資料（以下この条において「図書館資料」という。）を用いて著作物を複製することができる。

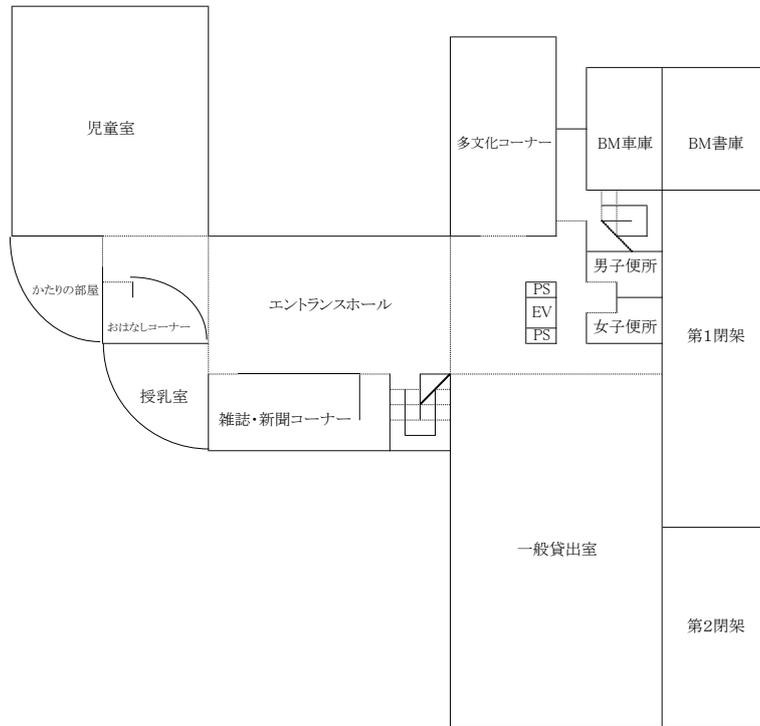
- 一 図書館等の利用者の求めに応じ、その調査研究の用に供するために、公表された著作物の一部分（発行後相当期間を経過した定期刊行物に掲載された個々の著作物にあつては、その全部。第三項において同じ。）の複製物を一人につき一部提供する場合
- 二 図書館資料の保存のため必要がある場合
- 三 他の図書館等の求めに応じ、絶版その他これに準ずる理由により一般に入手することが困難な図書館資料（以下この条において「絶版等資料」という。）の複製物を提供する場合

● 平面図

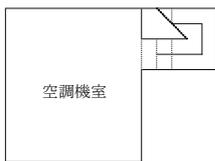
地階 188.71㎡



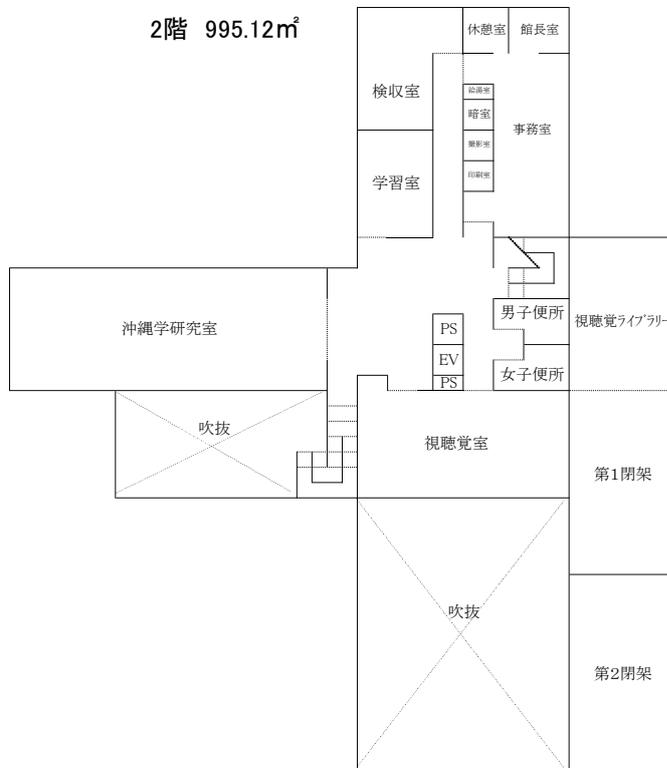
1階 1,783.62㎡



塔屋階 69.13㎡



2階 995.12㎡





昭和 57 年 12 月 11 日制定

浦添市民憲章

わたくしたちは
古い歴史と新しい希望にみちた、
てだこの都市・浦添の市民として、
この憲章を定め 誇りをもって
その実践につとめます

1. わたくしたちは、

自然を愛し、みどり豊かなまちをつくります。

1. わたくしたちは、

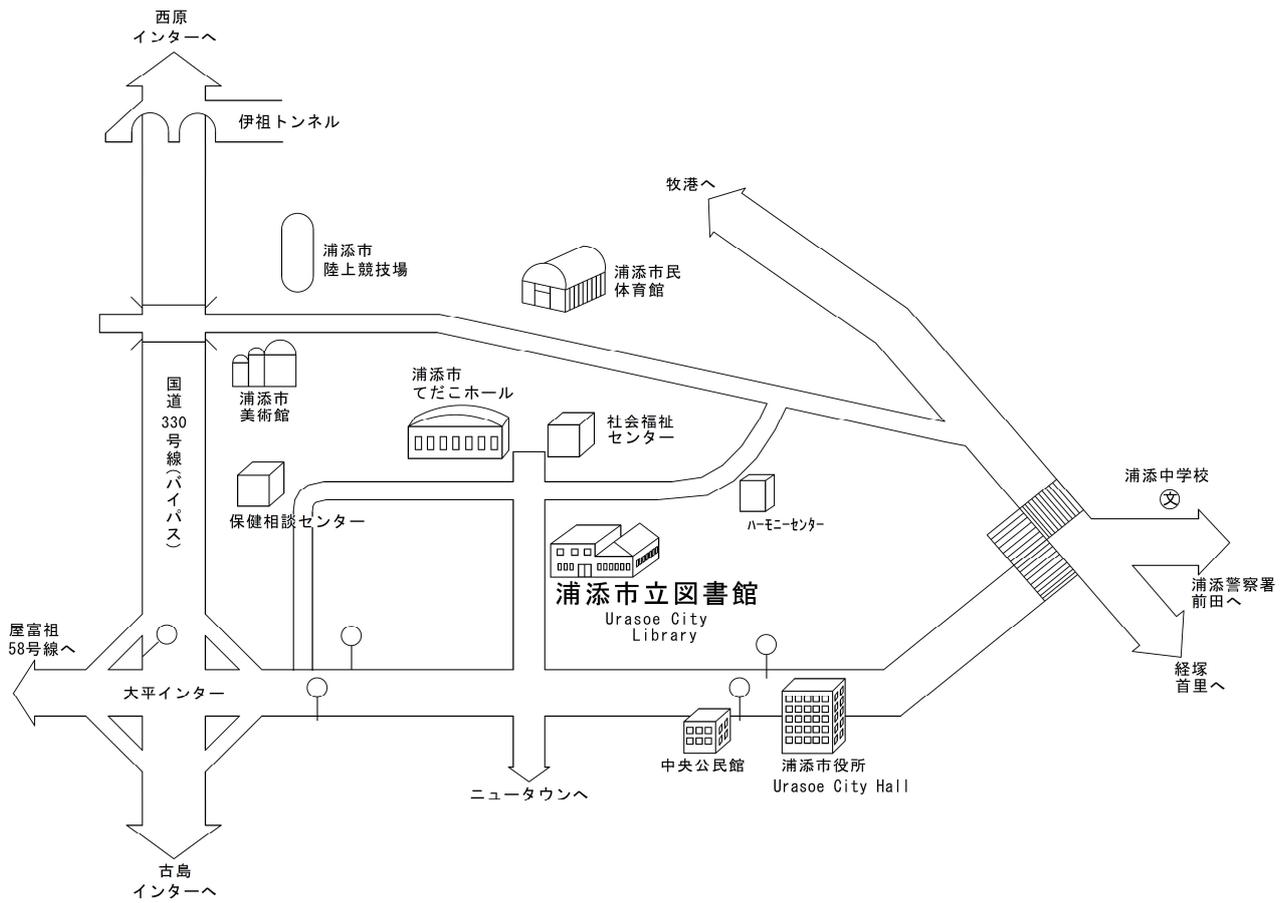
きまりを守り、住みよいまちをつくります。

1. わたくしたちは、

平和を愛し、文化の香り高いまちをつくります。

1. わたくしたちは、

心と体をきたえ、明るい健康なまちをつくります。



浦 添 市 立 図 書 館 報

第 39 号

令和 4 年 11 月 発行

編集・発行 浦添市立図書館

〒901-2114

沖縄県浦添市安波茶二丁目 2 番 1 号

T E L : 098-876-4946

F A X : 098-875-1772
